

# 新旧对照表

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																														
原動機燃料消費量	<p>② 原動機燃料消費量</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、建設工事に使用する建設機械等の燃料消費量の算出に適用する。</p> <p>2. 燃料消費量</p> <p>2-1 燃料消費量の算定 燃料消費量の算定は、「請負工事機械経費積算要領」による建設機械等損料算定表の種類、規格の機関出力と次に示す時間当り燃料消費率を乗じて求める。 時間当り燃料消費量=機関出力×時間当り燃料消費率 (注) 1. 時間当り燃料消費量の数値は、有効数字の第3位を四捨五入し、有効数字2桁とする。 2. 走行用エンジン及び作業用エンジンの双方を有する機械は、双方のエンジン出力を合計した機関出力とする。 3. ディーゼルバイルハンマの燃料消費率は、単位が (ℓ/h-t) (t:ラム質量) なので、機関出力に替えてラム質量を乗ずる。</p> <p>2-2 時間当り燃料消費率 時間当り燃料消費率(日常保守点検等に必要な油脂類及び消耗品等を含む)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 運転1時間当り燃料消費率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ブルドーザ</td><td></td><td rowspan="7">0.153</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>リッパ装置付ブルドーザ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>小型バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>クラムシエル</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>クローラローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>ホイールローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>ディーゼル/電気 ハイブリッド型</td><td>0.128</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>ダンプトラック</td><td>オフロード・ (建設専用)</td><td>0.085</td><td>15t以上</td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td>オンロード</td><td>0.043</td><td>クレーン装置付を含む</td></tr> <tr><td>11</td><td>トラック</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>トレーラ</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>不整地運搬車</td><td>クローラ型</td><td>0.134</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>クローラクレーン</td><td></td><td>0.076</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>トラッククレーン</td><td>ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型</td><td>0.044</td><td>オールテレーンクレーンを含む</td></tr> <tr><td>16</td><td>ラフテレーンクレーン</td><td></td><td>0.088</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	1	ブルドーザ		0.153		2	リッパ装置付ブルドーザ			3	小型バックホウ			4	バックホウ			5	クラムシエル			6	クローラローダ (トラクタシヨベル)			7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)			8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.128		9	ダンプトラック	オフロード・ (建設専用)	0.085	15t以上	10		オンロード	0.043	クレーン装置付を含む	11	トラック				12	トレーラ		0.075		13	不整地運搬車	クローラ型	0.134		14	クローラクレーン		0.076		15	トラッククレーン	ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型	0.044	オールテレーンクレーンを含む	16	ラフテレーンクレーン		0.088		<p>② 原動機燃料消費量</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、建設工事に使用する建設機械等の燃料消費量の算出に適用する。</p> <p>2. 燃料消費量</p> <p>2-1 燃料消費量の算定 燃料消費量の算定は、「請負工事機械経費積算要領」による建設機械等損料算定表の種類、規格の機関出力と次に示す時間当り燃料消費率を乗じて求める。 時間当り燃料消費量=機関出力×時間当り燃料消費率 (注) 1. 時間当り燃料消費量の数値は、有効数字の第3位を四捨五入し、有効数字2桁とする。 2. 走行用エンジン及び作業用エンジンの双方を有する機械は、双方のエンジン出力を合計した機関出力とする。 3. ディーゼルバイルハンマの燃料消費率は、単位が (ℓ/h-t) (t:ラム質量) なので、機関出力に替えてラム質量を乗ずる。</p> <p>2-2 時間当り燃料消費率 時間当り燃料消費率(日常保守点検等に必要な油脂類及び消耗品等を含む)は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 運転1時間当り燃料消費率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>ブルドーザ</td><td></td><td rowspan="7">0.144</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>リッパ装置付ブルドーザ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>小型バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>バックホウ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>クラムシエル</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>クローラローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>ホイールローダ (トラクタシヨベル)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>バックホウ (クローラ型)</td><td>ディーゼル/電気 ハイブリッド型</td><td>0.124</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>ダンプトラック</td><td>オフロード・ (建設専用)</td><td>0.088</td><td>15t以上</td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td>オンロード</td><td>0.040</td><td>クレーン装置付を含む</td></tr> <tr><td>11</td><td>トラック</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>トレーラ</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>不整地運搬車</td><td>クローラ型</td><td>0.114</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>クローラクレーン</td><td></td><td>0.076</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>トラッククレーン</td><td>ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型</td><td>0.045</td><td>オールテレーンクレーンを含む</td></tr> <tr><td>16</td><td>ラフテレーンクレーン</td><td></td><td>0.075</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(つづく)</p>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	1	ブルドーザ		0.144		2	リッパ装置付ブルドーザ			3	小型バックホウ			4	バックホウ			5	クラムシエル			6	クローラローダ (トラクタシヨベル)			7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)			8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124		9	ダンプトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上	10		オンロード	0.040	クレーン装置付を含む	11	トラック				12	トレーラ		0.075		13	不整地運搬車	クローラ型	0.114		14	クローラクレーン		0.076		15	トラッククレーン	ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む	16	ラフテレーンクレーン		0.075		
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																												
1	ブルドーザ		0.153																																																																																																																																																														
2	リッパ装置付ブルドーザ																																																																																																																																																																
3	小型バックホウ																																																																																																																																																																
4	バックホウ																																																																																																																																																																
5	クラムシエル																																																																																																																																																																
6	クローラローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																																
7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																																
8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.128																																																																																																																																																														
9	ダンプトラック	オフロード・ (建設専用)	0.085	15t以上																																																																																																																																																													
10		オンロード	0.043	クレーン装置付を含む																																																																																																																																																													
11	トラック																																																																																																																																																																
12	トレーラ		0.075																																																																																																																																																														
13	不整地運搬車	クローラ型	0.134																																																																																																																																																														
14	クローラクレーン		0.076																																																																																																																																																														
15	トラッククレーン	ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型	0.044	オールテレーンクレーンを含む																																																																																																																																																													
16	ラフテレーンクレーン		0.088																																																																																																																																																														
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																													
1	ブルドーザ		0.144																																																																																																																																																														
2	リッパ装置付ブルドーザ																																																																																																																																																																
3	小型バックホウ																																																																																																																																																																
4	バックホウ																																																																																																																																																																
5	クラムシエル																																																																																																																																																																
6	クローラローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																																
7	ホイールローダ (トラクタシヨベル)																																																																																																																																																																
8	バックホウ (クローラ型)	ディーゼル/電気 ハイブリッド型	0.124																																																																																																																																																														
9	ダンプトラック	オフロード・ (建設専用)	0.088	15t以上																																																																																																																																																													
10		オンロード	0.040	クレーン装置付を含む																																																																																																																																																													
11	トラック																																																																																																																																																																
12	トレーラ		0.075																																																																																																																																																														
13	不整地運搬車	クローラ型	0.114																																																																																																																																																														
14	クローラクレーン		0.076																																																																																																																																																														
15	トラッククレーン	ラチスジブ型・油 圧伸縮ジブ型	0.045	オールテレーンクレーンを含む																																																																																																																																																													
16	ラフテレーンクレーン		0.075																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																			
原動機燃料消費量	(つづき)	(つづき)																																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>ディーゼルバイルハンマ</td> <td></td> <td>7.648 ℓ/h-t</td> <td>tはラム質量</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>バイプロハンマ</td> <td>電動式 油圧式・可変式</td> <td>E 0.305 kWh/kW 0.308</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>杭打機 (ベースマシン)</td> <td></td> <td>0.085</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td></td> <td>0.192 E 0.533 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>油 圧 ハ ン マ</td> <td></td> <td>0.181</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>油圧式鋼管圧入引抜機 (ジャッキ)</td> <td></td> <td>E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td></td> <td>0.145</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>ア ー ス オ ー ガ</td> <td></td> <td>E 0.436 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>アースオーガ中掘式</td> <td></td> <td>0.085</td> <td>ベースマシン</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td></td> <td>E 0.436 kWh/kW</td> <td>装置</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td>二軸式 単軸式 改良材供給機</td> <td>E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式</td> <td>0.181 0.093 0.104</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>マッドスクリーン</td> <td></td> <td>E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>泥排水処理装置</td> <td>フィルタ プレス式</td> <td>E 0.560 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>グラウトポンプ</td> <td></td> <td>0.207 E 0.613 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>グラウトミキサ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>33</td> <td>ボーリングマシン</td> <td></td> <td>0.151 E 0.429 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>34</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>レール式 クローラ式 ホイール式</td> <td>0.171 E 0.415 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td></td> <td>E 0.429 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>36</td> <td>N A T M機器集じん器</td> <td></td> <td>E 0.700 kWh/kW</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量	18	バイプロハンマ	電動式 油圧式・可変式	E 0.305 kWh/kW 0.308		19	杭打機 (ベースマシン)		0.085		20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192 E 0.533 kWh/kW		21	油 圧 ハ ン マ		0.181		22	油圧式鋼管圧入引抜機 (ジャッキ)		E 0.305 kWh/kW		23	油圧式杭圧入引抜機		0.145		24	ア ー ス オ ー ガ		E 0.436 kWh/kW		25	アースオーガ中掘式		0.085	ベースマシン	26	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置	27	粉体噴射攪拌機	二軸式 単軸式 改良材供給機	E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW		28	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式	0.181 0.093 0.104		29	マッドスクリーン		E 0.305 kWh/kW		30	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW		31	グラウトポンプ		0.207 E 0.613 kWh/kW		32	グラウトミキサ				33	ボーリングマシン		0.151 E 0.429 kWh/kW		34	ドリルジャンボ	レール式 クローラ式 ホイール式	0.171 E 0.415 kWh/kW		35	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW		36	N A T M機器集じん器		E 0.700 kWh/kW		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17</td> <td>ディーゼルバイルハンマ</td> <td></td> <td>7.648 ℓ/h-t</td> <td>tはラム質量</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>バイプロハンマ</td> <td>電動式 油圧式・可変式</td> <td>E 0.305 kWh/kW 0.262</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>杭打機 (ベースマシン)</td> <td></td> <td>0.088</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>杭打ち用 ウォータージェット</td> <td></td> <td>0.192</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>油 圧 ハ ン マ</td> <td></td> <td>0.181</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td></td> <td>0.123</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>アースオーガ中掘式</td> <td></td> <td>0.088</td> <td>ベースマシン</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>クローラ式アースオーガ</td> <td></td> <td>E 0.436 kWh/kW</td> <td>装置</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>粉体噴射攪拌機</td> <td>二軸式 単軸式 改良材供給機</td> <td>E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>オールケーシング掘削機</td> <td>1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式</td> <td>0.181 0.093 0.088</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>泥排水処理装置</td> <td>フィルタ プレス式</td> <td>E 0.560 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>グラウトポンプ</td> <td></td> <td>0.207 E 0.613 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>グラウトミキサ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>ボーリングマシン</td> <td></td> <td>0.151 E 0.429 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>ドリルジャンボ</td> <td>レール式 クローラ式 ホイール式</td> <td>0.177 E 0.415 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>自由断面トンネル掘削機</td> <td></td> <td>E 0.429 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>33</td> <td>N A T M機器集じん器</td> <td></td> <td>E 0.700 kWh/kW</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量	18	バイプロハンマ	電動式 油圧式・可変式	E 0.305 kWh/kW 0.262		19	杭打機 (ベースマシン)		0.088		20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192		21	油 圧 ハ ン マ		0.181		22	油圧式杭圧入引抜機		0.123		23	アースオーガ中掘式		0.088	ベースマシン	24	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置	25	粉体噴射攪拌機	二軸式 単軸式 改良材供給機	E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW		26	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式	0.181 0.093 0.088		27	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW		28	グラウトポンプ		0.207 E 0.613 kWh/kW		29	グラウトミキサ				30	ボーリングマシン		0.151 E 0.429 kWh/kW		31	ドリルジャンボ	レール式 クローラ式 ホイール式	0.177 E 0.415 kWh/kW		32	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW		33	N A T M機器集じん器		E 0.700 kWh/kW		
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要																																																																																																																																																																																																	
	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量																																																																																																																																																																																																	
	18	バイプロハンマ	電動式 油圧式・可変式	E 0.305 kWh/kW 0.308																																																																																																																																																																																																		
	19	杭打機 (ベースマシン)		0.085																																																																																																																																																																																																		
	20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192 E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	21	油 圧 ハ ン マ		0.181																																																																																																																																																																																																		
	22	油圧式鋼管圧入引抜機 (ジャッキ)		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	23	油圧式杭圧入引抜機		0.145																																																																																																																																																																																																		
	24	ア ー ス オ ー ガ		E 0.436 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	25	アースオーガ中掘式		0.085	ベースマシン																																																																																																																																																																																																	
	26	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置																																																																																																																																																																																																	
	27	粉体噴射攪拌機	二軸式 単軸式 改良材供給機	E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	28	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式	0.181 0.093 0.104																																																																																																																																																																																																		
	29	マッドスクリーン		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	30	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	31	グラウトポンプ		0.207 E 0.613 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	32	グラウトミキサ																																																																																																																																																																																																				
	33	ボーリングマシン		0.151 E 0.429 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	34	ドリルジャンボ	レール式 クローラ式 ホイール式	0.171 E 0.415 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	35	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	36	N A T M機器集じん器		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要																																																																																																																																																																																																	
	17	ディーゼルバイルハンマ		7.648 ℓ/h-t	tはラム質量																																																																																																																																																																																																	
	18	バイプロハンマ	電動式 油圧式・可変式	E 0.305 kWh/kW 0.262																																																																																																																																																																																																		
	19	杭打機 (ベースマシン)		0.088																																																																																																																																																																																																		
	20	杭打ち用 ウォータージェット		0.192																																																																																																																																																																																																		
	21	油 圧 ハ ン マ		0.181																																																																																																																																																																																																		
	22	油圧式杭圧入引抜機		0.123																																																																																																																																																																																																		
	23	アースオーガ中掘式		0.088	ベースマシン																																																																																																																																																																																																	
	24	クローラ式アースオーガ		E 0.436 kWh/kW	装置																																																																																																																																																																																																	
	25	粉体噴射攪拌機	二軸式 単軸式 改良材供給機	E 0.305 kWh/kW E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	26	オールケーシング掘削機	1エンジン (クローラ式) 2エンジン (クローラ式) スキッド式	0.181 0.093 0.088																																																																																																																																																																																																		
	27	泥排水処理装置	フィルタ プレス式	E 0.560 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	28	グラウトポンプ		0.207 E 0.613 kWh/kW																																																																																																																																																																																																		
	29	グラウトミキサ																																																																																																																																																																																																				
30	ボーリングマシン		0.151 E 0.429 kWh/kW																																																																																																																																																																																																			
31	ドリルジャンボ	レール式 クローラ式 ホイール式	0.177 E 0.415 kWh/kW																																																																																																																																																																																																			
32	自由断面トンネル掘削機		E 0.429 kWh/kW																																																																																																																																																																																																			
33	N A T M機器集じん器		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																			
	(つづく)	(つづく)																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行					改 定					適 用	
原動機燃料消費量	(つづき)					(つづき)						
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $\text{kWh}/\text{h}$ )	摘 要	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $\text{kWh}/\text{h}$ )	摘 要		
	37	コンクリート吹付機	トンネル 工事用	E 0.466 kWh/kW		34	コンクリート吹付機	トンネル 工事用	E 0.466 kWh/kW			
	38	急結剤供給装置				35	吹付ロボット					
	39	吹付ロボット				36	モータグレーダ		0.112	ヒータブレーナ装着 型を含む		
	40	モータグレーダ		0.108	ヒータブレーナ装着 型を含む	37	スタビライザ		0.115			
	41	スタビライザ		0.111 E 0.331 kWh/kW		38	ロードローラ		0.128			
	42	ロードローラ		0.118		39	タイヤローラ		0.098			
	43	タイヤローラ		0.085		40	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド	0.266			
	44	振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド 搭乗式	0.231 0.160		40	振動ローラ (舗装用)	搭乗式	0.184			
	45	タンバ及びランマ		G 0.346		41	タンバ及びランマ		G 0.398			
	46	振動コンパクタ				42	振動コンパクタ					
	47	コンクリートプラント				43	コンクリートプラント		E 0.495 kWh/kW			
	48	モルタルプラント		E 0.495 kWh/kW		44	ベントナイトミキサ					
	49	ベントナイトミキサ				45	トラックミキサ		0.059			
	50	トラックミキサ		0.059		46	コンクリートポンプ車		0.066			
	51	コンクリートポンプ車		0.078		47	アスファルト フィニッシャ		0.152	加熱用燃料は含まない		
	52	アスファルト フィニッシャ		0.147	加熱用燃料は含まない	48	ディストリビュータ		0.090			
	53	ディストリビュータ		0.090		49	コンクリートスプレッド					
	54	コンクリートスプレッド				50	アグリゲートスプレッド					
	55	アグリゲートスプレッド				51	コンクリート フィニッシャ		0.122			
	56	コンクリート フィニッシャ		0.122		52	コンクリートレベラ					
	57	コンクリートレベラ				53	フィニッシング スクリード					
	58	フィニッシング スクリード				54	コンクリートカッタ					
	59	コンクリートカッタ				55	アスファルト エンジンブレーキ		G 0.227			
	60	アスファルト エンジンブレーキ		G 0.227		56	アスファルトカーバ					
	61	アスファルトカーバ				57	路面切削機		0.166			
	62	路面切削機		0.144		58	廢材積込機		0.218			
	63	廢材積込機		0.218		(つづく)						
	(つづく)					(つづく)						

### 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																									
原動機燃料消費量	(つづき)	(つづき)																																																																																																																																																																																																																																																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 25%;">機 械 名</th> <th style="width: 10%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)</th> <th style="width: 45%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64</td> <td>路上表層再生機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>路面安全溝切削機 (グルーピング機械)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>66</td> <td>路面ヒータ (路上表層再生用)</td> <td></td> <td>0.160</td> <td></td> </tr> <tr> <td>67</td> <td>路面清掃車</td> <td></td> <td rowspan="3">0.063</td> <td></td> </tr> <tr> <td>68</td> <td>ガードレール清掃車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>トンネル清掃車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>側溝清掃車</td> <td></td> <td>0.052</td> <td></td> </tr> <tr> <td>71</td> <td>排水管清掃車</td> <td></td> <td rowspan="3">0.044</td> <td></td> </tr> <tr> <td>72</td> <td>散水車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>73</td> <td>高所作業車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>74</td> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td></td> <td>0.051</td> <td></td> </tr> <tr> <td>75</td> <td>草刈車</td> <td>路肩カッタ付</td> <td>0.071</td> <td></td> </tr> <tr> <td>76</td> <td>空気圧縮機</td> <td>定置式 可搬式</td> <td>0.187 E 0.595 kWh/kW</td> <td>トンネル工事は別途</td> </tr> <tr> <td>77</td> <td>ブロー送風機 (ファン)</td> <td></td> <td>0.156 E 0.681 kWh/kW</td> <td>軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く</td> </tr> <tr> <td>78</td> <td>軸流ファン</td> <td>反転軸流式・可変風量型</td> <td>E 0.571 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>79</td> <td>ポンプ</td> <td></td> <td>0.323</td> <td></td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>小型渦巻ポンプ</td> <td></td> <td>G 0.495 E 0.900 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>81</td> <td>工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)</td> <td></td> <td rowspan="2">E 0.584 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>82</td> <td>サンドポンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>83</td> <td>発動発電機</td> <td></td> <td>0.145 G 0.436</td> <td></td> </tr> <tr> <td>84</td> <td>ウインチ</td> <td></td> <td>0.108 E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>0.261 G 0.403</td> <td>電気使用量はそれぞれの資料による</td> </tr> <tr> <td>86</td> <td>ベルトコンベヤ</td> <td></td> <td>0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>87</td> <td>モルタル吹付機</td> <td></td> <td>0.191</td> <td></td> </tr> <tr> <td>88</td> <td>作業車</td> <td></td> <td>0.038</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	64	路上表層再生機		0.142		65	路面安全溝切削機 (グルーピング機械)			66	路面ヒータ (路上表層再生用)		0.160		67	路面清掃車		0.063		68	ガードレール清掃車			69	トンネル清掃車			70	側溝清掃車		0.052		71	排水管清掃車		0.044		72	散水車			73	高所作業車			74	ガードレール支柱打込機		0.051		75	草刈車	路肩カッタ付	0.071		76	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.187 E 0.595 kWh/kW	トンネル工事は別途	77	ブロー送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く	78	軸流ファン	反転軸流式・可変風量型	E 0.571 kWh/kW		79	ポンプ		0.323		80	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW		81	工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW		82	サンドポンプ			83	発動発電機		0.145 G 0.436		84	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW		85	電気溶接機		0.261 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による	86	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW		87	モルタル吹付機		0.191		88	作業車		0.038		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 25%;">機 械 名</th> <th style="width: 10%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)</th> <th style="width: 45%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>59</td> <td>路上表層再生機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.142</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>路面安全溝切削機 (グルーピング機械)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>61</td> <td>路面ヒータ (路上表層再生用)</td> <td></td> <td>0.160</td> <td></td> </tr> <tr> <td>62</td> <td>路面清掃車</td> <td></td> <td rowspan="3">0.065</td> <td></td> </tr> <tr> <td>63</td> <td>ガードレール清掃車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>64</td> <td>トンネル清掃車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>65</td> <td>側溝清掃車</td> <td></td> <td>0.054</td> <td></td> </tr> <tr> <td>66</td> <td>排水管清掃車</td> <td></td> <td rowspan="2">0.037</td> <td></td> </tr> <tr> <td>67</td> <td>散水車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>68</td> <td>高所作業車</td> <td></td> <td>0.037</td> <td></td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td></td> <td>0.051</td> <td></td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>草刈車</td> <td>路肩カッタ付</td> <td>0.073</td> <td></td> </tr> <tr> <td>71</td> <td>空気圧縮機</td> <td>定置式 可搬式</td> <td>0.159 E 0.595 kWh/kW</td> <td>トンネル工事は別途</td> </tr> <tr> <td>72</td> <td>ブロー送風機 (ファン)</td> <td></td> <td>0.156 E 0.681 kWh/kW</td> <td>軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く</td> </tr> <tr> <td>73</td> <td>軸流ファン</td> <td>反転軸流式・可変風量型</td> <td>E 0.571 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>74</td> <td>ポンプ</td> <td></td> <td>0.323</td> <td></td> </tr> <tr> <td>75</td> <td>小型渦巻ポンプ</td> <td></td> <td>G 0.495 E 0.900 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>76</td> <td>工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)</td> <td></td> <td rowspan="2">E 0.584 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>77</td> <td>サンドポンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>78</td> <td>発動発電機</td> <td></td> <td>0.123 G 0.431</td> <td></td> </tr> <tr> <td>79</td> <td>ウインチ</td> <td></td> <td>0.108 E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>0.226 G 0.403</td> <td>電気使用量はそれぞれの資料による</td> </tr> <tr> <td>81</td> <td>ベルトコンベヤ</td> <td></td> <td>0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>82</td> <td>モルタル吹付機</td> <td></td> <td>0.191</td> <td></td> </tr> <tr> <td>83</td> <td>作業車</td> <td></td> <td>0.039</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	59	路上表層再生機		0.142		60	路面安全溝切削機 (グルーピング機械)			61	路面ヒータ (路上表層再生用)		0.160		62	路面清掃車		0.065		63	ガードレール清掃車			64	トンネル清掃車			65	側溝清掃車		0.054		66	排水管清掃車		0.037		67	散水車			68	高所作業車		0.037		69	ガードレール支柱打込機		0.051		70	草刈車	路肩カッタ付	0.073		71	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.159 E 0.595 kWh/kW	トンネル工事は別途	72	ブロー送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く	73	軸流ファン	反転軸流式・可変風量型	E 0.571 kWh/kW		74	ポンプ		0.323		75	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW		76	工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW		77	サンドポンプ			78	発動発電機		0.123 G 0.431		79	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW		80	電気溶接機		0.226 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による	81	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW		82	モルタル吹付機		0.191		83	作業車		0.039		
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																							
	64	路上表層再生機		0.142																																																																																																																																																																																																																																																								
	65	路面安全溝切削機 (グルーピング機械)																																																																																																																																																																																																																																																										
	66	路面ヒータ (路上表層再生用)		0.160																																																																																																																																																																																																																																																								
	67	路面清掃車		0.063																																																																																																																																																																																																																																																								
	68	ガードレール清掃車																																																																																																																																																																																																																																																										
	69	トンネル清掃車																																																																																																																																																																																																																																																										
	70	側溝清掃車		0.052																																																																																																																																																																																																																																																								
	71	排水管清掃車		0.044																																																																																																																																																																																																																																																								
	72	散水車																																																																																																																																																																																																																																																										
	73	高所作業車																																																																																																																																																																																																																																																										
	74	ガードレール支柱打込機		0.051																																																																																																																																																																																																																																																								
	75	草刈車	路肩カッタ付	0.071																																																																																																																																																																																																																																																								
	76	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.187 E 0.595 kWh/kW	トンネル工事は別途																																																																																																																																																																																																																																																							
	77	ブロー送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く																																																																																																																																																																																																																																																							
	78	軸流ファン	反転軸流式・可変風量型	E 0.571 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																								
	79	ポンプ		0.323																																																																																																																																																																																																																																																								
	80	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																								
	81	工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																								
	82	サンドポンプ																																																																																																																																																																																																																																																										
	83	発動発電機		0.145 G 0.436																																																																																																																																																																																																																																																								
	84	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																								
	85	電気溶接機		0.261 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による																																																																																																																																																																																																																																																							
	86	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																								
	87	モルタル吹付機		0.191																																																																																																																																																																																																																																																								
	88	作業車		0.038																																																																																																																																																																																																																																																								
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
59	路上表層再生機		0.142																																																																																																																																																																																																																																																									
60	路面安全溝切削機 (グルーピング機械)																																																																																																																																																																																																																																																											
61	路面ヒータ (路上表層再生用)		0.160																																																																																																																																																																																																																																																									
62	路面清掃車		0.065																																																																																																																																																																																																																																																									
63	ガードレール清掃車																																																																																																																																																																																																																																																											
64	トンネル清掃車																																																																																																																																																																																																																																																											
65	側溝清掃車		0.054																																																																																																																																																																																																																																																									
66	排水管清掃車		0.037																																																																																																																																																																																																																																																									
67	散水車																																																																																																																																																																																																																																																											
68	高所作業車		0.037																																																																																																																																																																																																																																																									
69	ガードレール支柱打込機		0.051																																																																																																																																																																																																																																																									
70	草刈車	路肩カッタ付	0.073																																																																																																																																																																																																																																																									
71	空気圧縮機	定置式 可搬式	0.159 E 0.595 kWh/kW	トンネル工事は別途																																																																																																																																																																																																																																																								
72	ブロー送風機 (ファン)		0.156 E 0.681 kWh/kW	軸流ファン[反転軸流式・可変風量型]は除く																																																																																																																																																																																																																																																								
73	軸流ファン	反転軸流式・可変風量型	E 0.571 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																									
74	ポンプ		0.323																																																																																																																																																																																																																																																									
75	小型渦巻ポンプ		G 0.495 E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																									
76	工事用水中モータポンプ (潜水ポンプ)		E 0.584 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																									
77	サンドポンプ																																																																																																																																																																																																																																																											
78	発動発電機		0.123 G 0.431																																																																																																																																																																																																																																																									
79	ウインチ		0.108 E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																									
80	電気溶接機		0.226 G 0.403	電気使用量はそれぞれの資料による																																																																																																																																																																																																																																																								
81	ベルトコンベヤ		0.293 G 0.512 E 0.560 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																																																									
82	モルタル吹付機		0.191																																																																																																																																																																																																																																																									
83	作業車		0.039																																																																																																																																																																																																																																																									
	(つづく)	(つづく)																																																																																																																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行				改 定				適 用		
原動機燃料消費量	(つづき)				(つづき)						
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	No.	機 械 名	規 格		燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要
	89	ラ イ ト バ ン	二輪駆動 四輪駆動	0.047 G 0.047		84	ラ イ ト バ ン	二輪駆動 四輪駆動		0.049 G 0.049	
	90	中 小 型 ト ラ ッ ク				85	中 小 型 ト ラ ッ ク				
	91	マ イ ク ロ バ ス		0.064 G 0.071		86	マ イ ク ロ バ ス			0.064 G 0.071	
	92	草 刈 機	肩掛式	G 0.588		87	草 刈 機	肩掛式		G 0.500	
			遠隔操縦式	0.209				遠隔操縦式		0.209	
			ハンドガイド式	0.178 G 0.354				ハンドガイド式		0.184 G 0.354	
	93	集 草 機		0.261 G 0.266		88	集 草 機			0.178 G 0.354	
	94	動 力 噴 霧 機		0.261 G 0.266		89	動 力 噴 霧 機			0.261 G 0.266	
	95	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ		G 0.347 E 0.540 kWh/kW		90	コ ン ク リ ー ト パ イ プ レ ー タ			G 0.295 E 0.540 kWh/kW	
	96	照 明 機	可搬式	0.638		91	照 明 機	可搬式		0.638	
	97	ト ラ ク タ	ホイール式	0.120		92	ト ラ ク タ	ホイール式		0.120	
	98	ボ ン プ 式 浚 渫 船		重油 0.381		93	ボ ン プ 式 浚 渫 船			重油 0.381	
	99	引 船		重油 0.252		94	引 船			重油 0.252	
	100	除 雪 ド ー ザ	ホイール	0.153		95	除 雪 ド ー ザ	ホイール		0.150	
	101	除 雪 グ レ ー ダ				96	除 雪 グ レ ー ダ				
	102	除 雪 ト ラ ッ ク			0.078		97	除 雪 ト ラ ッ ク			
	103	小 型 除 雪 機	ハンドガイド	0.193 G 0.356		98	小 型 除 雪 機	ハンドガイド		0.193 G 0.356	
			30~180 kW級	0.137				30~180 kW級		0.142	
	104	ロ ー タ リ 除 雪 車	220~440 kW級	0.114		99	ロ ー タ リ 除 雪 車	220~440 kW級		0.118	
	105	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式	0.089		100	一 車 線 積 込 除 雪 車	ロータリ式		0.092	
106	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090		101	凍 結 防 止 剤 散 布 装 置		0.090			
107	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.058		102	凍 結 防 止 剤 散 布 車		0.060			
108	レ ー キ ド ー ザ		0.175		103	レ ー キ ド ー ザ		0.175			
109	ト ラ ク タ	クローラ式			104	ト ラ ク タ	クローラ式				
110	ス ク レ ー プ ド ー ザ				105	ス ク レ ー プ ド ー ザ					
111	タ イ ヤ ド ー ザ				106	タ イ ヤ ド ー ザ					
(つづく)				(つづく)							

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行					改 定					適 用	
原動機燃料消費量	(つづき)					(つづき)						
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kWh)	摘 要		
	112	モータスクレーバ		0.163		107	モータスクレーバ		0.163			
	113	泥上掘削機		0.175		108	泥上掘削機		0.175			
	114	トレンチャ		0.152		109	トレンチャ		0.152			
	115	ダンブトラック	ガソリン	G 0.071		110	ダンブトラック	ガソリン	G 0.071			
	116	不整地運搬車	ホイール型	0.160		111	不整地運搬車	ホイール型	0.165			
	117	シャトルカー		E 0.560 kWh/kW		112	タワークレーン		0.101 E 0.305 kWh/kW			
	118	タワークレーン		0.101 E 0.305 kWh/kW		113	ジブクレーン		E 0.305 kWh/kW			
	119	ジブクレーン				114	工事用エレベータ					
	120	二本構リフト	モータウインチ			115	簡易ケーブルクレーン		0.108			
	121	一本構リフト	モータウインチ	E 0.305 kWh/kW		116	フォークリフト		0.037			
	122	工事用エレベータ				117	クローラ式 サンドバイル打機		0.085	ベースマシン		
	123	門型クレーン				118	トラツク式 アースオーガ		0.053			
	124	簡易ケーブルクレーン		0.108		119	ラフテレンクレーン 装着式アースオーガ		0.103			
	125	フォークリフト		0.037		120	アースドリル掘削機		0.093			
	126	クローラ式 サンドバイル打機		0.085	ベースマシン	121	汚泥吸排車		0.055			
				E 0.305 kWh/kW	装置	122	ニューマチックケーソン 施工機器 (潜函用ショベル)		E 0.600 kWh/kW			
	127	トラツク式 アースオーガ		0.053		(つづく)						
	128	ラフテレンクレーン 装着式アースオーガ		0.103								
	129	アースドリル掘削機		0.093								
	130	リバースサーキュレ ションドリル		E 0.426 kWh/kW	フロント装置吊上げク レーンは杭打機(ベースマ シン)を適用							
	131	杭打やぐら		E 0.305 kWh/kW								
	132	サイクロン										
	133	サクションポンプ		E 0.900 kWh/kW								
	134	圧送ポンプ										
	135	安定液ミキサ		E 0.533 kWh/kW								
	136	泥排水処理装置	ベルトプレス式	E 0.871 kWh/kW								
	137	汚泥吸排車		0.053								
	138	ニューマチックケーソン 施工機器 (潜函用ショベル)		E 0.600 kWh/kW								
	(つづく)					(つづく)						

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行					改 定					適 用																																																																																																																																																																																																													
原動機燃料消費量	(つづき)					(つづき)																																																																																																																																																																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>139</td><td>ク ー リ ン グ タ ワ ー</td><td></td><td>E 0.700 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>140</td><td>シールド工用機器</td><td>パワーユニット</td><td>E 0.533 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>141</td><td>一 次 分 離 機</td><td></td><td rowspan="4">E 0.900 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>142</td><td>汚 水 槽</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>143</td><td>粘 土 溶 解 槽</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>144</td><td>高分子凝集剤溶解槽</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>145</td><td>ス ラ ー ポ ン プ</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>146</td><td>インナバイブレータ</td><td>自 走 式</td><td>0.122</td><td></td></tr> <tr><td>147</td><td>コンクリートミキサ</td><td></td><td>E 0.495 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>148</td><td>コンクリートポンプ</td><td></td><td>E 0.410 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>149</td><td>法 面 締 固 め 機</td><td></td><td>0.167</td><td></td></tr> <tr><td>150</td><td>チップスプレッタ</td><td></td><td>0.127</td><td></td></tr> <tr><td>151</td><td>アスファルトクッカ</td><td></td><td>0.164</td><td></td></tr> <tr><td>152</td><td>コンクリート横取機</td><td></td><td>0.293</td><td></td></tr> <tr><td>153</td><td>振 動 目 地 切 機</td><td></td><td rowspan="2">G 0.233</td><td></td></tr> <tr><td>154</td><td>区 画 線 消 去 機</td><td>ハンドガイド式</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>155</td><td>ラ イ ン マ ー カ</td><td>ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式</td><td>0.068</td><td></td></tr> <tr><td>156</td><td>溶 解 槽</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>157</td><td>排水性舗装機能回復車</td><td></td><td>0.063</td><td></td></tr> <tr><td>158</td><td>透光性しや音壁清掃車</td><td></td><td rowspan="2">0.040</td><td></td></tr> <tr><td>159</td><td>歩 道 清 掃 車</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>160</td><td>排 水 管 清 掃 車</td><td>CNG</td><td>C 0.043 m<sup>3</sup>/kW-h</td><td></td></tr> <tr><td>161</td><td>小型多段遠心ポンプ</td><td></td><td rowspan="2">E 0.900 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>162</td><td>真 空 ポ ン プ</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	139	ク ー リ ン グ タ ワ ー		E 0.700 kWh/kW			140	シールド工用機器	パワーユニット	E 0.533 kWh/kW		141	一 次 分 離 機		E 0.900 kWh/kW		142	汚 水 槽			143	粘 土 溶 解 槽			144	高分子凝集剤溶解槽			145	ス ラ ー ポ ン プ				146	インナバイブレータ	自 走 式	0.122		147	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW		148	コンクリートポンプ		E 0.410 kWh/kW		149	法 面 締 固 め 機		0.167		150	チップスプレッタ		0.127		151	アスファルトクッカ		0.164		152	コンクリート横取機		0.293		153	振 動 目 地 切 機		G 0.233		154	区 画 線 消 去 機	ハンドガイド式			155	ラ イ ン マ ー カ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068		156	溶 解 槽				157	排水性舗装機能回復車		0.063		158	透光性しや音壁清掃車		0.040		159	歩 道 清 掃 車				160	排 水 管 清 掃 車	CNG	C 0.043 m <sup>3</sup> /kW-h		161	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW		162	真 空 ポ ン プ				<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>123</td><td>ク ー リ ン グ タ ワ ー</td><td></td><td>E 0.700 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>124</td><td>インナバイブレータ</td><td>自 走 式</td><td>0.122</td><td></td></tr> <tr><td>125</td><td>コンクリートミキサ</td><td></td><td>E 0.495 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>126</td><td>法 面 締 固 め 機</td><td></td><td>0.167</td><td></td></tr> <tr><td>127</td><td>チップスプレッタ</td><td></td><td>0.127</td><td></td></tr> <tr><td>128</td><td>アスファルトクッカ</td><td></td><td>0.164</td><td></td></tr> <tr><td>129</td><td>コンクリート横取機</td><td></td><td>0.293</td><td></td></tr> <tr><td>130</td><td>振 動 目 地 切 機</td><td></td><td rowspan="2">G 0.233</td><td></td></tr> <tr><td>131</td><td>区 画 線 消 去 機</td><td>ハンドガイド式</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>132</td><td>ラ イ ン マ ー カ</td><td>ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式</td><td>0.068</td><td></td></tr> <tr><td>133</td><td>溶 解 槽</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>134</td><td>排水性舗装機能回復車</td><td></td><td>0.063</td><td></td></tr> <tr><td>135</td><td>透光性しや音壁清掃車</td><td></td><td rowspan="2">0.040</td><td></td></tr> <tr><td>136</td><td>歩 道 清 掃 車</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>137</td><td>排 水 管 清 掃 車</td><td>CNG</td><td>C 0.043 m<sup>3</sup>/kW-h</td><td></td></tr> <tr><td>138</td><td>小型多段遠心ポンプ</td><td></td><td>E 0.900 kWh/kW</td><td></td></tr> <tr><td>139</td><td>真 空 ポ ン プ</td><td></td><td>E 0.827 kWh/kW</td><td></td></tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要	123	ク ー リ ン グ タ ワ ー		E 0.700 kWh/kW		124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122		125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW		126	法 面 締 固 め 機		0.167		127	チップスプレッタ		0.127		128	アスファルトクッカ		0.164		129	コンクリート横取機		0.293		130	振 動 目 地 切 機		G 0.233		131	区 画 線 消 去 機	ハンドガイド式			132	ラ イ ン マ ー カ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068		133	溶 解 槽				134	排水性舗装機能回復車		0.063		135	透光性しや音壁清掃車		0.040		136	歩 道 清 掃 車				137	排 水 管 清 掃 車	CNG	C 0.043 m <sup>3</sup> /kW-h		138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW		139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW		(つづく)
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																			
	139	ク ー リ ン グ タ ワ ー		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																				
	140	シールド工用機器	パワーユニット	E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																				
	141	一 次 分 離 機		E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																				
	142	汚 水 槽																																																																																																																																																																																																																						
	143	粘 土 溶 解 槽																																																																																																																																																																																																																						
	144	高分子凝集剤溶解槽																																																																																																																																																																																																																						
	145	ス ラ ー ポ ン プ																																																																																																																																																																																																																						
	146	インナバイブレータ	自 走 式	0.122																																																																																																																																																																																																																				
	147	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																				
	148	コンクリートポンプ		E 0.410 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																				
	149	法 面 締 固 め 機		0.167																																																																																																																																																																																																																				
	150	チップスプレッタ		0.127																																																																																																																																																																																																																				
	151	アスファルトクッカ		0.164																																																																																																																																																																																																																				
	152	コンクリート横取機		0.293																																																																																																																																																																																																																				
	153	振 動 目 地 切 機		G 0.233																																																																																																																																																																																																																				
	154	区 画 線 消 去 機	ハンドガイド式																																																																																																																																																																																																																					
	155	ラ イ ン マ ー カ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068																																																																																																																																																																																																																				
	156	溶 解 槽																																																																																																																																																																																																																						
	157	排水性舗装機能回復車		0.063																																																																																																																																																																																																																				
	158	透光性しや音壁清掃車		0.040																																																																																																																																																																																																																				
	159	歩 道 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																						
	160	排 水 管 清 掃 車	CNG	C 0.043 m <sup>3</sup> /kW-h																																																																																																																																																																																																																				
161	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																					
162	真 空 ポ ン プ																																																																																																																																																																																																																							
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 (ℓ/kW-h)	摘 要																																																																																																																																																																																																																				
123	ク ー リ ン グ タ ワ ー		E 0.700 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																					
124	インナバイブレータ	自 走 式	0.122																																																																																																																																																																																																																					
125	コンクリートミキサ		E 0.495 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																					
126	法 面 締 固 め 機		0.167																																																																																																																																																																																																																					
127	チップスプレッタ		0.127																																																																																																																																																																																																																					
128	アスファルトクッカ		0.164																																																																																																																																																																																																																					
129	コンクリート横取機		0.293																																																																																																																																																																																																																					
130	振 動 目 地 切 機		G 0.233																																																																																																																																																																																																																					
131	区 画 線 消 去 機	ハンドガイド式																																																																																																																																																																																																																						
132	ラ イ ン マ ー カ	ペイント・ ハンドガイド式 溶解・自走式 ペイント・車載式	0.068																																																																																																																																																																																																																					
133	溶 解 槽																																																																																																																																																																																																																							
134	排水性舗装機能回復車		0.063																																																																																																																																																																																																																					
135	透光性しや音壁清掃車		0.040																																																																																																																																																																																																																					
136	歩 道 清 掃 車																																																																																																																																																																																																																							
137	排 水 管 清 掃 車	CNG	C 0.043 m <sup>3</sup> /kW-h																																																																																																																																																																																																																					
138	小型多段遠心ポンプ		E 0.900 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																					
139	真 空 ポ ン プ		E 0.827 kWh/kW																																																																																																																																																																																																																					
(つづく)					(つづく)																																																																																																																																																																																																																			



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																													
原動機燃料消費量	(つづき)	(つづき)																																																																																																																																																																																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (<math>l/kWh-h</math>)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>163</td> <td>電 動 ホ イ ス ト</td> <td></td> <td rowspan="4">E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>164</td> <td>チェーンブロック (電動式)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>165</td> <td>土砂排出機</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>166</td> <td>簡易やぐら</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>167</td> <td>両端固定式 ケーブルクレーン</td> <td></td> <td>E 0.305 kWh/kW 0.108</td> <td></td> </tr> <tr> <td>168</td> <td>ムカデコンベヤ</td> <td></td> <td>E 0.560 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>169</td> <td>油圧ジャッキ</td> <td></td> <td>E 0.533 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>170</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td></td> <td rowspan="2">E 0.410 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>急結剤供給装置 (吹付機用)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>172</td> <td>種子吹付機</td> <td></td> <td>0.191</td> <td></td> </tr> <tr> <td>173</td> <td>エンジン付ミキサ</td> <td></td> <td>G 0.162</td> <td></td> </tr> <tr> <td>174</td> <td>工事用高圧洗浄機</td> <td></td> <td>E 0.900 kWh/kW G 0.255</td> <td></td> </tr> <tr> <td>175</td> <td>薬剤散布機</td> <td></td> <td>G 0.103</td> <td></td> </tr> <tr> <td>176</td> <td>エレクタ</td> <td></td> <td>E 0.255 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>177</td> <td>切 断 機</td> <td></td> <td>E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>178</td> <td>草 結 束 機</td> <td></td> <td>G 0.515</td> <td></td> </tr> <tr> <td>179</td> <td>木 材 破 砕 機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.185</td> <td></td> </tr> <tr> <td>180</td> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>181</td> <td>チ ェ ン ソ ー</td> <td></td> <td>G 0.450 <math>l/h</math></td> <td>左記は時間当り燃料消費量である</td> </tr> <tr> <td>182</td> <td>ボ ン プ 浚 渫 船</td> <td></td> <td>E 1.217 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>183</td> <td>除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.166</td> <td></td> </tr> <tr> <td>184</td> <td>ロータリ除雪装置</td> <td></td> <td>0.141</td> <td>ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)</td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $l/kWh-h$ )	摘 要	163	電 動 ホ イ ス ト		E 0.305 kWh/kW		164	チェーンブロック (電動式)			165	土砂排出機			166	簡易やぐら			167	両端固定式 ケーブルクレーン		E 0.305 kWh/kW 0.108		168	ムカデコンベヤ		E 0.560 kWh/kW		169	油圧ジャッキ		E 0.533 kWh/kW		170	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW		171	急結剤供給装置 (吹付機用)			172	種子吹付機		0.191		173	エンジン付ミキサ		G 0.162		174	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255		175	薬剤散布機		G 0.103		176	エレクタ		E 0.255 kWh/kW		177	切 断 機		E 0.305 kWh/kW		178	草 結 束 機		G 0.515		179	木 材 破 砕 機		0.185		180	自 走 式 破 砕 機			181	チ ェ ン ソ ー		G 0.450 $l/h$	左記は時間当り燃料消費量である	182	ボ ン プ 浚 渫 船		E 1.217 kWh/kW		183	除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ		0.166		184	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>燃 料 消 費 率 (<math>l/kWh-h</math>)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>140</td> <td>両端固定式 ケーブルクレーン</td> <td></td> <td>0.108</td> <td></td> </tr> <tr> <td>141</td> <td>油 圧 ジ ャ ッ キ</td> <td></td> <td>E 0.533 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>142</td> <td>コンクリート吹付機</td> <td></td> <td>E 0.410 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>143</td> <td>種 子 吹 付 機</td> <td></td> <td>0.191</td> <td></td> </tr> <tr> <td>144</td> <td>エンジン付ミキサ</td> <td></td> <td>G 0.162</td> <td></td> </tr> <tr> <td>145</td> <td>工事用高圧洗浄機</td> <td></td> <td>E 0.900 kWh/kW G 0.255</td> <td></td> </tr> <tr> <td>146</td> <td>薬剤散布機</td> <td></td> <td>G 0.103</td> <td></td> </tr> <tr> <td>147</td> <td>切 断 機</td> <td></td> <td>E 0.305 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>148</td> <td>草 結 束 機</td> <td></td> <td>G 0.515</td> <td></td> </tr> <tr> <td>149</td> <td>木 材 破 砕 機</td> <td></td> <td rowspan="2">0.191</td> <td></td> </tr> <tr> <td>150</td> <td>自 走 式 破 砕 機</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>151</td> <td>チ ェ ン ソ ー</td> <td></td> <td>G 0.38 <math>l/h</math></td> <td>左記は時間当り燃料消費量である</td> </tr> <tr> <td>152</td> <td>ボ ン プ 浚 渫 船</td> <td></td> <td>E 1.217 kWh/kW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>153</td> <td>除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ</td> <td></td> <td>0.166</td> <td></td> </tr> <tr> <td>154</td> <td>ロータリ除雪装置</td> <td></td> <td>0.141</td> <td>ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)</td> </tr> </tbody> </table>	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $l/kWh-h$ )	摘 要	140	両端固定式 ケーブルクレーン		0.108		141	油 圧 ジ ャ ッ キ		E 0.533 kWh/kW		142	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW		143	種 子 吹 付 機		0.191		144	エンジン付ミキサ		G 0.162		145	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255		146	薬剤散布機		G 0.103		147	切 断 機		E 0.305 kWh/kW		148	草 結 束 機		G 0.515		149	木 材 破 砕 機		0.191		150	自 走 式 破 砕 機			151	チ ェ ン ソ ー		G 0.38 $l/h$	左記は時間当り燃料消費量である	152	ボ ン プ 浚 渫 船		E 1.217 kWh/kW		153	除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ		0.166		154	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)	
	No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $l/kWh-h$ )	摘 要																																																																																																																																																																																											
	163	電 動 ホ イ ス ト		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	164	チェーンブロック (電動式)																																																																																																																																																																																														
	165	土砂排出機																																																																																																																																																																																														
	166	簡易やぐら																																																																																																																																																																																														
	167	両端固定式 ケーブルクレーン		E 0.305 kWh/kW 0.108																																																																																																																																																																																												
	168	ムカデコンベヤ		E 0.560 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	169	油圧ジャッキ		E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	170	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	171	急結剤供給装置 (吹付機用)																																																																																																																																																																																														
	172	種子吹付機		0.191																																																																																																																																																																																												
	173	エンジン付ミキサ		G 0.162																																																																																																																																																																																												
	174	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255																																																																																																																																																																																												
	175	薬剤散布機		G 0.103																																																																																																																																																																																												
	176	エレクタ		E 0.255 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	177	切 断 機		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																												
	178	草 結 束 機		G 0.515																																																																																																																																																																																												
	179	木 材 破 砕 機		0.185																																																																																																																																																																																												
180	自 走 式 破 砕 機																																																																																																																																																																																															
181	チ ェ ン ソ ー		G 0.450 $l/h$	左記は時間当り燃料消費量である																																																																																																																																																																																												
182	ボ ン プ 浚 渫 船		E 1.217 kWh/kW																																																																																																																																																																																													
183	除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ		0.166																																																																																																																																																																																													
184	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)																																																																																																																																																																																												
No.	機 械 名	規 格	燃 料 消 費 率 ( $l/kWh-h$ )	摘 要																																																																																																																																																																																												
140	両端固定式 ケーブルクレーン		0.108																																																																																																																																																																																													
141	油 圧 ジ ャ ッ キ		E 0.533 kWh/kW																																																																																																																																																																																													
142	コンクリート吹付機		E 0.410 kWh/kW																																																																																																																																																																																													
143	種 子 吹 付 機		0.191																																																																																																																																																																																													
144	エンジン付ミキサ		G 0.162																																																																																																																																																																																													
145	工事用高圧洗浄機		E 0.900 kWh/kW G 0.255																																																																																																																																																																																													
146	薬剤散布機		G 0.103																																																																																																																																																																																													
147	切 断 機		E 0.305 kWh/kW																																																																																																																																																																																													
148	草 結 束 機		G 0.515																																																																																																																																																																																													
149	木 材 破 砕 機		0.191																																																																																																																																																																																													
150	自 走 式 破 砕 機																																																																																																																																																																																															
151	チ ェ ン ソ ー		G 0.38 $l/h$	左記は時間当り燃料消費量である																																																																																																																																																																																												
152	ボ ン プ 浚 渫 船		E 1.217 kWh/kW																																																																																																																																																																																													
153	除 雪 ド ー ザ ク ロ ー ラ		0.166																																																																																																																																																																																													
154	ロータリ除雪装置		0.141	ロータリ式88kW型 ベースマシン (除雪ドーザ)																																																																																																																																																																																												
	(注) G : ガソリン E : 電力 C : 圧縮天然ガス 印のないものは軽油である。	(注) G : ガソリン E : 電力 C : 圧縮天然ガス 印のないものは軽油である。																																																																																																																																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
原動機燃料消費量	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">運転日当り電力消費量</div> <p style="text-align: center; font-size: small;">表2.2 運転日当り電力消費量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">工 種 名</th> <th style="width: 40%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">電 力 消 費 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)</td> <td>セメントサイロ 30t</td> <td>E 8.0 kWh</td> </tr> </tbody> </table>	工 種 名	機 械 名	電 力 消 費 量	トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 30t	E 8.0 kWh	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">運転日当り電力消費量</div> <p style="text-align: center; font-size: small;">表2.2 運転日当り電力消費量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">工 種 名</th> <th style="width: 40%;">機 械 名</th> <th style="width: 30%;">電 力 消 費 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)</td> <td>セメントサイロ 【鋼製溶接構造】容量 30t 排出能力 20t/h</td> <td>E 8.0 kWh</td> </tr> </tbody> </table>	工 種 名	機 械 名	電 力 消 費 量	トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】容量 30t 排出能力 20t/h	E 8.0 kWh	
工 種 名	機 械 名	電 力 消 費 量													
トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 30t	E 8.0 kWh													
工 種 名	機 械 名	電 力 消 費 量													
トンネル工 (NATM) 及び 小断面トンネル工 (NATM)	セメントサイロ 【鋼製溶接構造】容量 30t 排出能力 20t/h	E 8.0 kWh													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
深礎工	<p>③ 深礎工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <p style="text-align: center;">図1-1 適用杭径及び掘削深(標準)</p> <p style="text-align: center;">図1-2 適用杭径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> <p style="text-align: center;">表1.1 土質</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">土質</th> <th style="width: 90%;">適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	<p>③ 深礎工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力及び人力併用機械掘削、機械排土、ライナープレート土留工法による図1-1、図1-2に示す範囲の深礎杭の施工に適用する。 なお、本資料での杭径とは、ライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とし、土質区分は、表1.1とする。</p> <p style="text-align: center;">図1-1 適用杭径及び掘削深(標準)</p> <p style="text-align: center;">図1-2 適用杭径及び掘削深(掘削機が現場に搬入出来ない場合)</p> <p style="text-align: center;">表1.1 土質</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">土質</th> <th style="width: 90%;">適用土質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土</td> <td>砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土</td> </tr> <tr> <td>岩</td> <td>岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	土質	適用土質	土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土	岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)	
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														
土質	適用土質														
土	砂及び砂質土、粘土及び粘性土、レキ及びレキ質土														
岩	岩塊・玉石及びこれらが砂、砂質土、粘性土、レキ質土と混合した土、軟岩(I)、(II)、中硬岩・硬岩(I)														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																														
深礎工	<p>3. 機種の選定</p> <p>(1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び 土留材の 吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>径径4.5m 以下に使用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウ(山積0.11m<sup>3</sup>)は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(I))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">岩分類</th> <th colspan="2">中硬岩・硬岩(I)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>+</th> <th>係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td></td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td></td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">工 法 杭径(m)</th> <th colspan="4">掘削土留作業編成人員</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.0以下</td> <td>2.5以上 7.5以下</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○					排土及び 土留材の 吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	○	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t	台	1				○	径径4.5m 以下に使用	掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> ) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	台	1		○										○			機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)		摘 要	+	係数	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1		A工法	小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1		B工法-1	職 種	工 法 杭径(m)	掘削土留作業編成人員				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役	1	1	1	1	1	トンネル特殊工	2	2	4	2	4	特殊作業員	1	1	1	1	1	普通作業員	1	1	1	1	1	<p>3. 機種の選定</p> <p>(1) 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作 業 別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="4">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B-1</th> <th>B-2</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 土</td> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m<sup>3</sup></td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び 土留材の 吊込み</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>径径4.5m 以下に使用</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">掘 削</td> <td>小型バックホウ (クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の設備は、掘削土を杭端近隣に仮置きする場合である。 2. 排土運搬にベルトコンベヤを使用する場合は、別途計上する。 3. B工法のラフテレーンクレーン作業は、バックホウの杭内搬入・搬出を含む。 4. ラフテレーンクレーン、小型バックホウ(山積0.11m<sup>3</sup>)は、賃料とする。</p> <p>(2) 土留材 土留材は、ライナープレートを使用し、全ての土質について掘削深全長を施工し、土留材は撤去しない埋設を原則とする。また、使用規格は、土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 機械損料補正 深礎工に使用する掘削機械(小型バックホウ)、排土機械(クラムシェル)の損料については、岩石割増(中硬岩・硬岩(I))として運転1時間当たり損料に対し損料補正を行うものとし、補正係数は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 補正係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th rowspan="2">岩分類</th> <th colspan="2">中硬岩・硬岩(I)</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>+</th> <th>係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td></td> <td>A工法</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m<sup>3</sup>)</td> <td></td> <td>+0.1</td> <td></td> <td>B工法-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 掘削土留作業編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 掘削土留作業編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">職 種</th> <th rowspan="2">工 法 杭径(m)</th> <th colspan="4">掘削土留作業編成人員</th> </tr> <tr> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.0以下</td> <td>2.5以上 7.5以下</td> <td>1.5以上 2.5以下</td> <td>2.5を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要	A	B-1	B-2	C	排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○					排土及び 土留材の 吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1	○	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t	台	1				○	径径4.5m 以下に使用	掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> ) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	台	1		○										○			機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)		摘 要	+	係数	ク ラ ム シ ェ ル		+0.1		A工法	小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1		B工法-1	職 種	工 法 杭径(m)	掘削土留作業編成人員				A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下	土木一般世話役	1	1	1	1	1	トンネル特殊工	2	2	4	2	4	特殊作業員	1	1	1	1	1	普通作業員	1	1	1	1	1	
	作 業 別						機 械 名	規 格	単 位	数 量		工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																																																	
A		B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																																																													
排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																																																												
排土及び 土留材の 吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	台	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																										
	やぐら装置	簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t	台	1				○	径径4.5m 以下に使用																																																																																																																																																																																																																																								
掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> ) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	台	1		○																																																																																																																																																																																																																																											
							○																																																																																																																																																																																																																																										
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)		摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
		+	係数																																																																																																																																																																																																																																														
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1		A工法																																																																																																																																																																																																																																													
小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1		B工法-1																																																																																																																																																																																																																																													
職 種	工 法 杭径(m)	掘削土留作業編成人員																																																																																																																																																																																																																																															
		A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																																																												
	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル特殊工	2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												
作 業 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法				摘 要																																																																																																																																																																																																																																								
					A	B-1	B-2	C																																																																																																																																																																																																																																									
排 土	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル・テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積) 0.4m <sup>3</sup>	台	1	○																																																																																																																																																																																																																																												
排土及び 土留材の 吊込み	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ臂・ 排出ガス対策型(2011年規制) 25t吊	台	1	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																										
	やぐら装置	簡易やぐら(モーダウインデ付) 吊力0.5t	台	1				○	径径4.5m 以下に使用																																																																																																																																																																																																																																								
掘 削	小型バックホウ (クローラ型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> ) 超小旋回型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	台	1		○																																																																																																																																																																																																																																											
							○																																																																																																																																																																																																																																										
機械名	岩分類	中硬岩・硬岩(I)		摘 要																																																																																																																																																																																																																																													
		+	係数																																																																																																																																																																																																																																														
ク ラ ム シ ェ ル		+0.1		A工法																																																																																																																																																																																																																																													
小 型 バ ッ ク ホ ウ (電動式 山積0.03m <sup>3</sup> )		+0.1		B工法-1																																																																																																																																																																																																																																													
職 種	工 法 杭径(m)	掘削土留作業編成人員																																																																																																																																																																																																																																															
		A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																																																												
	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.0以下	2.5以上 7.5以下	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																																																												
土木一般世話役	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												
トンネル特殊工	2	2	4	2	4																																																																																																																																																																																																																																												
特殊作業員	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												
普通作業員	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																																												

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																						
深礎工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数 深礎杭1本当り施工歩掛は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot \ell \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  <math>d_1</math> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)  <math>\ell</math> : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>) 土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数<math>\alpha</math>は、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}{\ell_1 + \ell_2}$ <p style="text-align: center;"><math>\alpha_1</math> : 土質係数 (土)  <math>\ell_1</math> : 掘削長 (土)  <math>\alpha_2</math> : 土質係数 (岩)  <math>\ell_2</math> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (<math>d_1</math>) 掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。 なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を超え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.34</td> <td style="text-align: center;">0.41</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.45</td> <td style="text-align: center;">0.54</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td style="text-align: center;">0.56</td> <td style="text-align: center;">0.67</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td style="text-align: center;">0.67</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(B工法-1) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th rowspan="2">杭径(m)</th> <th colspan="3">掘削深(m)</th> </tr> <tr> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.77</td> <td style="text-align: center;">0.82</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.90</td> <td style="text-align: center;">0.95</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.97</td> <td style="text-align: center;">1.03</td> <td style="text-align: center;">1.09</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.09</td> <td style="text-align: center;">1.16</td> <td style="text-align: center;">1.22</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	5以下	0.34	0.41	5を超え10以下	0.45	0.54	10を超え15以下	0.56	0.67	15を超え20以下	0.67	0.80	掘削深(m)	杭径(m)	掘削深(m)			2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5以下		0.73	0.77	0.82	5を超え10以下		0.85	0.90	0.95	10を超え15以下		0.97	1.03	1.09	15を超え20以下		1.09	1.16	1.22	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 深礎杭1本当り施工日数 深礎杭1本当り施工日数は、次式による。</p> $d = \alpha \cdot d_1 \cdot \ell \text{ (日/本)}$ <p>d : 深礎杭1本当り施工日数 (日/本)  <math>\alpha</math> : 土質係数  <math>d_1</math> : 掘削1m当り施工日数 (日/m)  <math>\ell</math> : 深礎杭1本当り掘削長 (m/本)</p> <p>(1) 土質係数 (<math>\alpha</math>) 土質係数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 土質係数 (<math>\alpha</math>)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">土</th> <th style="text-align: center;">岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土</td> <td style="text-align: center;">岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.57</td> <td style="text-align: center;">1.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 杭1本当り土質区分が異なる場合の土質係数<math>\alpha</math>は、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\alpha = \frac{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}{\ell_1 + \ell_2}$ <p style="text-align: center;"><math>\alpha_1</math> : 土質係数 (土)  <math>\ell_1</math> : 掘削長 (土)  <math>\alpha_2</math> : 土質係数 (岩)  <math>\ell_2</math> : 掘削長 (岩)</p> <p>(2) 掘削1m当り施工日数 (<math>d_1</math>) 掘削1m当り施工日数は、次表を標準とする。 なお、岩掘削は火薬によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(A工法) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="2">杭径(m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上 2.0以下</th> <th>2.0を超え 2.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td style="text-align: center;">0.38</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td style="text-align: center;">0.50</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td style="text-align: center;">0.62</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> <td style="text-align: center;">0.89</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.3 掘削1m当り施工日数(<math>d_1</math>)(B工法-1) (日/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th rowspan="2">杭径(m)</th> <th colspan="3">掘削深(m)</th> </tr> <tr> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.81</td> <td style="text-align: center;">0.85</td> <td style="text-align: center;">0.91</td> </tr> <tr> <td>5を超え10以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.94</td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td style="text-align: center;">1.05</td> </tr> <tr> <td>10を超え15以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.08</td> <td style="text-align: center;">1.14</td> <td style="text-align: center;">1.21</td> </tr> <tr> <td>15を超え20以下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.21</td> <td style="text-align: center;">1.29</td> <td style="text-align: center;">1.35</td> </tr> </tbody> </table>	土	岩	砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)	0.57	1.12	掘削深(m)	杭径(m)		1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	5以下	0.38	0.46	5を超え10以下	0.50	0.60	10を超え15以下	0.62	0.74	15を超え20以下	0.74	0.89	掘削深(m)	杭径(m)	掘削深(m)			2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	5以下		0.81	0.85	0.91	5を超え10以下		0.94	1.00	1.05	10を超え15以下		1.08	1.14	1.21	15を超え20以下		1.21	1.29	1.35	
土	岩																																																																																																								
砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																																								
0.57	1.12																																																																																																								
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																																								
	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下																																																																																																							
5以下	0.34	0.41																																																																																																							
5を超え10以下	0.45	0.54																																																																																																							
10を超え15以下	0.56	0.67																																																																																																							
15を超え20以下	0.67	0.80																																																																																																							
掘削深(m)	杭径(m)	掘削深(m)																																																																																																							
		2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																																					
5以下		0.73	0.77	0.82																																																																																																					
5を超え10以下		0.85	0.90	0.95																																																																																																					
10を超え15以下		0.97	1.03	1.09																																																																																																					
15を超え20以下		1.09	1.16	1.22																																																																																																					
土	岩																																																																																																								
砂及び砂質土、 粘性土、レキ質土	岩塊・玉石混じり土、 軟岩(I)、(II)、 中硬岩、硬岩(I)																																																																																																								
0.57	1.12																																																																																																								
掘削深(m)	杭径(m)																																																																																																								
	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下																																																																																																							
5以下	0.38	0.46																																																																																																							
5を超え10以下	0.50	0.60																																																																																																							
10を超え15以下	0.62	0.74																																																																																																							
15を超え20以下	0.74	0.89																																																																																																							
掘削深(m)	杭径(m)	掘削深(m)																																																																																																							
		2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下																																																																																																					
5以下		0.81	0.85	0.91																																																																																																					
5を超え10以下		0.94	1.00	1.05																																																																																																					
10を超え15以下		1.08	1.14	1.21																																																																																																					
15を超え20以下		1.21	1.29	1.35																																																																																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																							
深礎工	<p><b>表5.4 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(B工法-2)</b> (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>掘削深(m) \ 杭径(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.06</td><td>1.13</td><td>1.23</td><td>1.32</td><td>1.45</td><td>1.60</td><td>1.76</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.16</td><td>1.23</td><td>1.33</td><td>1.43</td><td>1.57</td><td>1.74</td><td>1.91</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.20</td><td>1.28</td><td>1.38</td><td>1.49</td><td>1.63</td><td>1.81</td><td>1.99</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.23</td><td>1.31</td><td>1.42</td><td>1.52</td><td>1.67</td><td>1.86</td><td>2.04</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>1.04</td><td>1.11</td><td>1.17</td><td>1.25</td><td>1.33</td><td>1.45</td><td>1.55</td><td>1.71</td><td>1.89</td><td>2.08</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>1.06</td><td>1.13</td><td>1.19</td><td>1.27</td><td>1.36</td><td>1.47</td><td>1.58</td><td>1.73</td><td>1.92</td><td>2.11</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>1.07</td><td>1.14</td><td>1.20</td><td>1.29</td><td>1.37</td><td>1.49</td><td>1.60</td><td>1.75</td><td>1.94</td><td>2.14</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>1.08</td><td>1.15</td><td>1.22</td><td>1.30</td><td>1.39</td><td>1.50</td><td>1.61</td><td>1.77</td><td>1.97</td><td>2.16</td></tr> </tbody> </table>	掘削深(m) \ 杭径(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76	5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91	10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99	15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04	20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08	25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11	30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14	35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16	<p><b>表5.4 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(B工法-2)</b> (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>掘削深(m) \ 杭径(m)</th> <th>2.5以上 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> <th>4.5を超え 5.0以下</th> <th>5.0を超え 5.5以下</th> <th>5.5を超え 6.0以下</th> <th>6.0を超え 6.5以下</th> <th>6.5を超え 7.0以下</th> <th>7.0を超え 7.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.37</td><td>1.47</td><td>1.61</td><td>1.78</td><td>1.95</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.29</td><td>1.37</td><td>1.48</td><td>1.59</td><td>1.74</td><td>1.93</td><td>2.12</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.33</td><td>1.42</td><td>1.53</td><td>1.65</td><td>1.81</td><td>2.01</td><td>2.21</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.37</td><td>1.45</td><td>1.58</td><td>1.69</td><td>1.85</td><td>2.06</td><td>2.26</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>1.15</td><td>1.23</td><td>1.30</td><td>1.39</td><td>1.48</td><td>1.61</td><td>1.72</td><td>1.90</td><td>2.10</td><td>2.31</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>1.18</td><td>1.25</td><td>1.32</td><td>1.41</td><td>1.51</td><td>1.63</td><td>1.75</td><td>1.92</td><td>2.13</td><td>2.34</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>1.19</td><td>1.27</td><td>1.33</td><td>1.43</td><td>1.52</td><td>1.65</td><td>1.78</td><td>1.94</td><td>2.15</td><td>2.38</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>1.20</td><td>1.28</td><td>1.35</td><td>1.44</td><td>1.54</td><td>1.67</td><td>1.79</td><td>1.96</td><td>2.19</td><td>2.40</td></tr> </tbody> </table>	掘削深(m) \ 杭径(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95	5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12	10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21	15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26	20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31	25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34	30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38	35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40		
	掘削深(m) \ 杭径(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																															
	5以下	—	—	—	1.06	1.13	1.23	1.32	1.45	1.60	1.76																																																																																																																																																																																															
5を超え10以下	—	—	—	1.16	1.23	1.33	1.43	1.57	1.74	1.91																																																																																																																																																																																																
10を超え15以下	—	—	—	1.20	1.28	1.38	1.49	1.63	1.81	1.99																																																																																																																																																																																																
15を超え20以下	—	—	—	1.23	1.31	1.42	1.52	1.67	1.86	2.04																																																																																																																																																																																																
20を超え25以下	1.04	1.11	1.17	1.25	1.33	1.45	1.55	1.71	1.89	2.08																																																																																																																																																																																																
25を超え30以下	1.06	1.13	1.19	1.27	1.36	1.47	1.58	1.73	1.92	2.11																																																																																																																																																																																																
30を超え35以下	1.07	1.14	1.20	1.29	1.37	1.49	1.60	1.75	1.94	2.14																																																																																																																																																																																																
35を超え40以下	1.08	1.15	1.22	1.30	1.39	1.50	1.61	1.77	1.97	2.16																																																																																																																																																																																																
掘削深(m) \ 杭径(m)	2.5以上 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																																																																																																																																
5以下	—	—	—	1.18	1.25	1.37	1.47	1.61	1.78	1.95																																																																																																																																																																																																
5を超え10以下	—	—	—	1.29	1.37	1.48	1.59	1.74	1.93	2.12																																																																																																																																																																																																
10を超え15以下	—	—	—	1.33	1.42	1.53	1.65	1.81	2.01	2.21																																																																																																																																																																																																
15を超え20以下	—	—	—	1.37	1.45	1.58	1.69	1.85	2.06	2.26																																																																																																																																																																																																
20を超え25以下	1.15	1.23	1.30	1.39	1.48	1.61	1.72	1.90	2.10	2.31																																																																																																																																																																																																
25を超え30以下	1.18	1.25	1.32	1.41	1.51	1.63	1.75	1.92	2.13	2.34																																																																																																																																																																																																
30を超え35以下	1.19	1.27	1.33	1.43	1.52	1.65	1.78	1.94	2.15	2.38																																																																																																																																																																																																
35を超え40以下	1.20	1.28	1.35	1.44	1.54	1.67	1.79	1.96	2.19	2.40																																																																																																																																																																																																
	<p><b>表5.5 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(C工法)</b> (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>掘削深(m) \ 杭径(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>0.98</td><td>0.98</td><td>1.36</td><td>1.65</td><td>2.10</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>1.15</td><td>1.15</td><td>1.52</td><td>1.86</td><td>2.36</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>1.33</td><td>1.33</td><td>1.68</td><td>2.07</td><td>2.68</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td>1.84</td><td>2.28</td><td>2.89</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>—</td><td>1.67</td><td>2.00</td><td>2.49</td><td>3.16</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>—</td><td>1.85</td><td>2.16</td><td>2.70</td><td>3.42</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>—</td><td>2.02</td><td>2.32</td><td>2.91</td><td>3.69</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>—</td><td>2.19</td><td>2.48</td><td>3.12</td><td>3.95</td></tr> </tbody> </table>	掘削深(m) \ 杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	0.98	0.98	1.36	1.65	2.10	5を超え10以下	1.15	1.15	1.52	1.86	2.36	10を超え15以下	1.33	1.33	1.68	2.07	2.68	15を超え20以下	1.50	1.50	1.84	2.28	2.89	20を超え25以下	—	1.67	2.00	2.49	3.16	25を超え30以下	—	1.85	2.16	2.70	3.42	30を超え35以下	—	2.02	2.32	2.91	3.69	35を超え40以下	—	2.19	2.48	3.12	3.95	<p><b>表5.5 掘削1m当り施工日数(d<sub>1</sub>)(C工法)</b> (日/m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>掘削深(m) \ 杭径(m)</th> <th>1.5以上 2.5以下</th> <th>2.5を超え 3.0以下</th> <th>3.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 4.0以下</th> <th>4.0を超え 4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5以下</td><td>1.09</td><td>1.09</td><td>1.51</td><td>1.83</td><td>2.33</td></tr> <tr><td>5を超え10以下</td><td>1.28</td><td>1.28</td><td>1.69</td><td>2.06</td><td>2.62</td></tr> <tr><td>10を超え15以下</td><td>1.48</td><td>1.48</td><td>1.86</td><td>2.30</td><td>2.97</td></tr> <tr><td>15を超え20以下</td><td>1.67</td><td>1.67</td><td>2.04</td><td>2.53</td><td>3.21</td></tr> <tr><td>20を超え25以下</td><td>—</td><td>1.85</td><td>2.22</td><td>2.76</td><td>3.51</td></tr> <tr><td>25を超え30以下</td><td>—</td><td>2.05</td><td>2.40</td><td>3.00</td><td>3.80</td></tr> <tr><td>30を超え35以下</td><td>—</td><td>2.24</td><td>2.58</td><td>3.23</td><td>4.10</td></tr> <tr><td>35を超え40以下</td><td>—</td><td>2.43</td><td>2.75</td><td>3.46</td><td>4.38</td></tr> </tbody> </table>	掘削深(m) \ 杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33	5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62	10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97	15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21	20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51	25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80	30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10	35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																												
掘削深(m) \ 杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																					
5以下	0.98	0.98	1.36	1.65	2.10																																																																																																																																																																																																					
5を超え10以下	1.15	1.15	1.52	1.86	2.36																																																																																																																																																																																																					
10を超え15以下	1.33	1.33	1.68	2.07	2.68																																																																																																																																																																																																					
15を超え20以下	1.50	1.50	1.84	2.28	2.89																																																																																																																																																																																																					
20を超え25以下	—	1.67	2.00	2.49	3.16																																																																																																																																																																																																					
25を超え30以下	—	1.85	2.16	2.70	3.42																																																																																																																																																																																																					
30を超え35以下	—	2.02	2.32	2.91	3.69																																																																																																																																																																																																					
35を超え40以下	—	2.19	2.48	3.12	3.95																																																																																																																																																																																																					
掘削深(m) \ 杭径(m)	1.5以上 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																																																																																																																																					
5以下	1.09	1.09	1.51	1.83	2.33																																																																																																																																																																																																					
5を超え10以下	1.28	1.28	1.69	2.06	2.62																																																																																																																																																																																																					
10を超え15以下	1.48	1.48	1.86	2.30	2.97																																																																																																																																																																																																					
15を超え20以下	1.67	1.67	2.04	2.53	3.21																																																																																																																																																																																																					
20を超え25以下	—	1.85	2.22	2.76	3.51																																																																																																																																																																																																					
25を超え30以下	—	2.05	2.40	3.00	3.80																																																																																																																																																																																																					
30を超え35以下	—	2.24	2.58	3.23	4.10																																																																																																																																																																																																					
35を超え40以下	—	2.43	2.75	3.46	4.38																																																																																																																																																																																																					
	<p>(3) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材(敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事用水中モータポンプ、ビックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無に関係なく同率とする。</p>	<p>(3) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、施工機械足場用の足場材(敷鉄板) 賃料及び設置・撤去・移設、軸流ファン・工事用水中モータポンプ、ビックハンマ、コンクリートブレーカ、排土バケット、昇降用梯子、空気圧縮機、火薬、雷管、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無にかかわらず同率とする。</p>																																																																																																																																																																																																								
	<p><b>表5.6 諸雑費率(β)</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">諸 雑 費 率</th> <th colspan="5">工 法</th> </tr> <tr> <th>土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>13</td> <td>16</td> <td>10</td> <td>11</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>27</td> <td>34</td> <td>27</td> <td>16</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	諸 雑 費 率	工 法					土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		13	16	10	11			27	34	27	16		<p><b>表5.6 諸雑費率(β)</b> (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">諸 雑 費 率</th> <th colspan="5">工 法</th> </tr> <tr> <th>土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)</th> <th>A工法</th> <th>B工法-1</th> <th>B工法-2</th> <th>C工法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>8</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>25</td> <td>32</td> <td>24</td> <td>13</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	諸 雑 費 率	工 法					土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法		8	11	6	7			25	32	24	13																																																																																																																																																											
諸 雑 費 率	工 法																																																																																																																																																																																																									
	土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																					
	13	16	10	11																																																																																																																																																																																																						
	27	34	27	16																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費 率	工 法																																																																																																																																																																																																									
	土質区分 砂及び砂質土、 粘性土、 レキ質土(土)	A工法	B工法-1	B工法-2	C工法																																																																																																																																																																																																					
	8	11	6	7																																																																																																																																																																																																						
	25	32	24	13																																																																																																																																																																																																						
	<p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当り土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \ell_2}{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}$ <p>α<sub>1</sub>: 土質係数(土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率(土) ℓ<sub>1</sub>: 掘削長(土) α<sub>2</sub>: 土質係数(岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率(岩) ℓ<sub>2</sub>: 掘削長(岩)</p>	<p>(注) 1. 岩掘削は火薬を標準としており、火薬による施工が困難な場合は、別途考慮する。 2. 杭1本当り土質区分が異なる場合の諸雑費率βは、次のとおり加重平均して算出する。</p> $\beta = \frac{\alpha_1 \times \beta_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \beta_2 \times \ell_2}{\alpha_1 \times \ell_1 + \alpha_2 \times \ell_2}$ <p>α<sub>1</sub>: 土質係数(土) β<sub>1</sub>: 諸雑費率(土) ℓ<sub>1</sub>: 掘削長(土) α<sub>2</sub>: 土質係数(岩) β<sub>2</sub>: 諸雑費率(岩) ℓ<sub>2</sub>: 掘削長(岩)</p>																																																																																																																																																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
<b>深礎工</b>	<p>5-2 杭内足場工</p> <p>(1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削 1 m 当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛 足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工 コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑥コンクリート工(深礎工)」による。</p> <p>5-5 グラウト工</p> <p>(1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合の注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 グラウト注入歩掛 (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.98</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.49	特 殊 作 業 員		〃	0.98	普 通 作 業 員		〃	0.49	諸 雑 費 率		%	21	<p>5-2 杭内足場工</p> <p>(1) 足場の種類及び数量 足場の種類は、手摺先行型枠組足場を標準とする。 掛面積は、次式による。 掛面積 (m<sup>2</sup>) = 掘削 1 m 当り掛面積 (m<sup>2</sup>) × 掘削深 (m)</p> <p style="text-align: center;">表5.7 掘削1m当り掛面積 (m<sup>2</sup>)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>1.5以上 2.0以下</td> <td>2.0を超え 2.5以下</td> <td>2.5を超え 3.0以下</td> <td>3.0を超え 3.5以下</td> <td>3.5を超え 4.0以下</td> <td>4.0を超え 4.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>3.6</td> <td>3.6</td> <td>5.0</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>杭 径 (m)</td> <td>4.5を超え 5.0以下</td> <td>5.0を超え 5.5以下</td> <td>5.5を超え 6.0以下</td> <td>6.0を超え 6.5以下</td> <td>6.5を超え 7.0以下</td> <td>7.0を超え 7.5以下</td> </tr> <tr> <td>掛面積 (m<sup>2</sup>)</td> <td>8.2</td> <td>9.7</td> <td>11.3</td> <td>12.9</td> <td>14.4</td> <td>16.0</td> </tr> </table> <p>(2) 設置・撤去歩掛 足場設置・撤去歩掛は、「第2編6章仮設工⑤足場工」による。ただし、ラフテレーンクレーンが使用出来ない場合は、別途考慮する。</p> <p>5-3 鉄筋工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>5-4 コンクリート工 コンクリート打設は、「第5編5章コンクリート工⑥コンクリート工(深礎工)」による。</p> <p>5-5 グラウト工</p> <p>(1) 注入歩掛 グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持込みを標準とする。 土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰する場合の注入歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 グラウト注入歩掛 (注入量10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.09</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.54</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。 2. 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6	杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下	掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.54	特 殊 作 業 員		〃	1.09	普 通 作 業 員		〃	0.54	諸 雑 費 率		%	18	
	杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																												
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																																																													
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																													
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.49																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.98																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.49																																																																																																
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																
杭 径 (m)	1.5以上 2.0以下	2.0を超え 2.5以下	2.5を超え 3.0以下	3.0を超え 3.5以下	3.5を超え 4.0以下	4.0を超え 4.5以下																																																																																													
掛面積 (m <sup>2</sup> )	1.2	1.5	3.6	3.6	5.0	6.6																																																																																													
杭 径 (m)	4.5を超え 5.0以下	5.0を超え 5.5以下	5.5を超え 6.0以下	6.0を超え 6.5以下	6.5を超え 7.0以下	7.0を超え 7.5以下																																																																																													
掛面積 (m <sup>2</sup> )	8.2	9.7	11.3	12.9	14.4	16.0																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.54																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1.09																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	0.54																																																																																																
諸 雑 費 率		%	18																																																																																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
<b>深礎工</b>	<p>(2) グラウト使用量 次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。  <math>G = 0.08\pi \cdot (D + 0.08) \ell_2 \times 1.14</math>                      G : 杭1本当りグラウト使用量 (m<sup>3</sup>/本)                      D : 杭径 (公称径) (m)                      ℓ<sub>2</sub> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> <td>0.9</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.5</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。                      2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. トラッククレーンは、賃料とする。                      4. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土木一般世話役		人	0.6	0.9	1.2	とび工		〃	0.9	1.1	1.3	特殊作業員		〃	1.3	1.5	1.7	普通作業員		〃	1.1	1.6	2.1	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6			諸雑費率		%	3			<p>(2) グラウト使用数量 次式を標準とするが、現場条件により次式が適用出来ない場合は、別途考慮する。  <math>G = 0.10\pi \cdot (D + 0.10) \ell_2 \times 1.14</math>                      G : 杭1本当りグラウト使用数量 (m<sup>3</sup>/本)                      D : 杭径 (公称径) (m)                      ℓ<sub>2</sub> : 杭1本当りグラウト必要長 (m)</p> <p>5-6 掘削作業設備組立解体工 (C工法に適用) 深礎杭1本当りのやぐら装置、作業用足場等の組立・解体は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.9 組立・解体歩掛</b> (深礎杭1本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">杭 径 (m)</th> </tr> <tr> <th>1.5以上2.5未満</th> <th>2.5以上3.0未満</th> <th>3.0以上4.5以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.8</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td colspan="3">0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、組立と解体を合計した歩掛である。                      2. 諸雑費は、作業用足場等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. トラッククレーンは、賃料とする。                      4. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下	土木一般世話役		人	0.7	1.0	1.3	とび工		〃	1.0	1.2	1.4	特殊作業員		〃	1.4	1.7	1.9	普通作業員		〃	1.2	1.8	2.3	トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6			諸雑費率		%	3			
名 称	規 格				単 位	杭 径 (m)																																																																																							
		1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																									
土木一般世話役		人	0.6	0.9	1.2																																																																																								
とび工		〃	0.9	1.1	1.3																																																																																								
特殊作業員		〃	1.3	1.5	1.7																																																																																								
普通作業員		〃	1.1	1.6	2.1																																																																																								
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6																																																																																										
諸雑費率		%	3																																																																																										
名 称	規 格	単 位	杭 径 (m)																																																																																										
			1.5以上2.5未満	2.5以上3.0未満	3.0以上4.5以下																																																																																								
土木一般世話役		人	0.7	1.0	1.3																																																																																								
とび工		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																								
特殊作業員		〃	1.4	1.7	1.9																																																																																								
普通作業員		〃	1.2	1.8	2.3																																																																																								
トラッククレーン運転	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日	0.6																																																																																										
諸雑費率		%	3																																																																																										



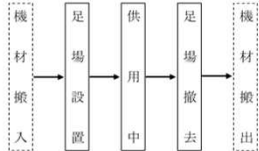
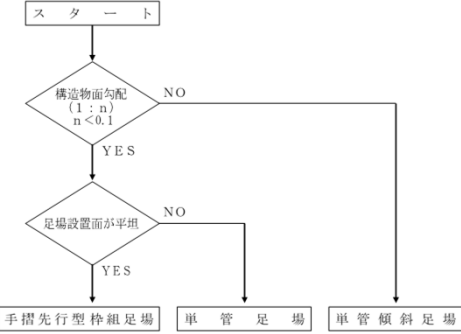
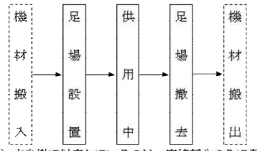
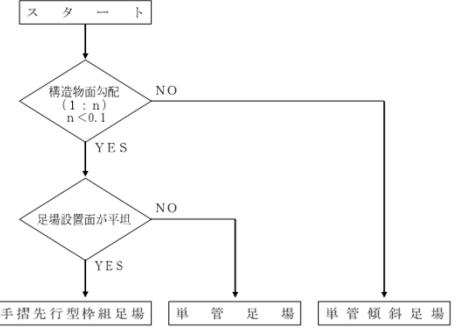
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																												
深礎工	<p>6. 内訳書及び単備表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単備表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単備表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛<sup>m</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>n</td> <td></td> <td>単備表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>n</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単備表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単備表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛 <sup>m</sup>			鉄 筋 工		t			コンクリート工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		n		単備表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員	ト ン ネ ル 特 殊 工		n	d×M	特 殊 作 業 員		n	d×M	普 通 作 業 員		n	d×M	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	n	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-1のみ計上 機械損料	小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	n	d'	※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		n	n		特 殊 作 業 員		n	n		普 通 作 業 員		n	n		ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					<p>6. 内訳書及び単備表</p> <p>(1) 深礎杭1本当り内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘 削 土 留</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>単備表(2)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備組立解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>単備表(3) ※C工法のみ計上</td> </tr> <tr> <td>杭 内 足 場 工</td> <td>手摺先行型枠組足場</td> <td>掛<sup>m</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート工</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 工</td> <td></td> <td>n</td> <td></td> <td>単備表(4)</td> </tr> <tr> <td>土 留 材</td> <td>ライナープレート</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1本当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>d×M</td> <td rowspan="4">d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員</td> </tr> <tr> <td>ト ン ネ ル 特 殊 工</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>d×M</td> </tr> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル 運 転</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td>d</td> <td>※A工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※A、B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※B工法-1のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>n</td> <td>d</td> <td>※B工法-2のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>や ぐ ら 装 置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t</td> <td>n</td> <td>d'</td> <td>※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 掘削作業設備組立解体工 杭1本当り単備表(C工法のみ計上)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>n</td> <td>n</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.9 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	掘 削 土 留		本		単備表(2)	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛 <sup>m</sup>			鉄 筋 工		t			コンクリート工		m <sup>3</sup>			グ ラ ウ ト 工		n		単備表(4)	土 留 材	ライナープレート	m			計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員	ト ン ネ ル 特 殊 工		n	d×M	特 殊 作 業 員		n	d×M	普 通 作 業 員		n	d×M	ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊	n	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-1のみ計上 機械損料	小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料	や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	n	d'	※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9	と び 工		n	n		特 殊 作 業 員		n	n		普 通 作 業 員		n	n		ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.9	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘 削 土 留		本		単備表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛 <sup>m</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	コンクリート工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	グ ラ ウ ト 工		n		単備表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ン ネ ル 特 殊 工		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊	n	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-1のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第1次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	n	d'	※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘 削 土 留		本		単備表(2)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
掘削作業設備組立解体工	やぐら装置	式	1	単備表(3) ※C工法のみ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																											
杭 内 足 場 工	手摺先行型枠組足場	掛 <sup>m</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鉄 筋 工		t																																																																																																																																																																																																																																																																																													
コンクリート工		m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																													
グ ラ ウ ト 工		n		単備表(4)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 留 材	ライナープレート	m																																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	d×M	d: 深礎杭1本当り施工日数 M: 表4.1の人員																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ト ン ネ ル 特 殊 工		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		n	d×M																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ク ラ ム シ ェ ル 運 転	油圧クラムシエル・テレスコピック式・排出ガス対策型(第1次基準値)バケット容量(平積0.4m <sup>3</sup> )	日	d	※A工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)25t吊	n	d	※A、B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-1のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小型バックホウ(クローラ型)運転	超小旋回型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	n	d	※B工法-2のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
や ぐ ら 装 置	簡易やぐら(モータウインチ付)能力0.5t	n	d'	※C工法のみ計上 d' = 1.5×d d: 深礎杭1本当り供用日数 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普 通 作 業 員		n	n																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ト ラ ッ ク ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日		表5.9 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.9																																																																																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																																																																																															

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
深礎工	(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単価表	(4) グラウト注入10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費	式		1	表5.8	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グ ラ ウ ト 材</td> <td>注入用モルタル</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>11.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4		諸 雑 費	式		1	表5.8	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																					
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																						
諸 雑 費	式		1	表5.8																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.8																																																																					
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																					
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																					
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m <sup>3</sup>	11.4																																																																						
諸 雑 費	式		1	表5.8																																																																					
計																																																																									
	(5) 機械運転単価表	(5) 機械運転単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.42</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>機-16</td> <td>(B工法-2) 燃料消費量→9.0 機械賃料数量→1.39</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.42	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→9.0 機械賃料数量→1.39	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク ラ ム シ ェ ル</td> <td>油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m<sup>3</sup></td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.42</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>電動式 山積0.03m<sup>3</sup>(平積0.021m<sup>3</sup>)</td> <td>機-25</td> <td>(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td>超小旋回型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.11m<sup>3</sup>(平積0.08m<sup>3</sup>)</td> <td>機-16</td> <td>(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.42	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.42																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→9.0 機械賃料数量→1.39																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシエル テレスコピック式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量(平積)0.4m <sup>3</sup>	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→42 機械損料数量→1.42																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	電動式 山積0.03m <sup>3</sup> (平積0.021m <sup>3</sup> )	機-25	(B工法-1) 電源→発動発電機(電力に関する経費) 機械損料数量→1.39																																																																						
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	超小旋回型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	機-16	(B工法-2) 燃料消費量→8.0 機械賃料数量→1.39																																																																						

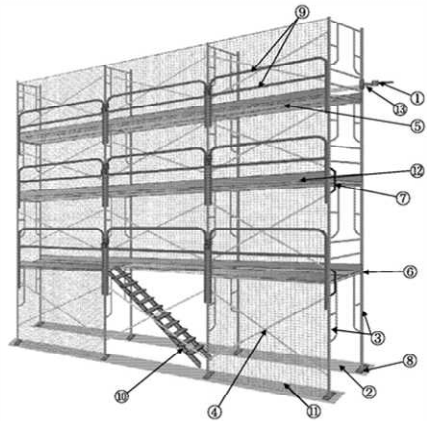
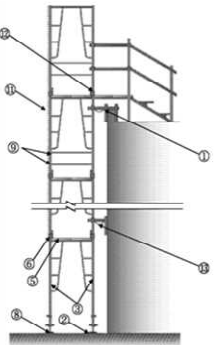
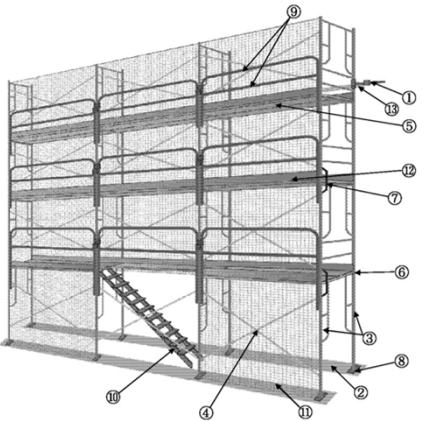
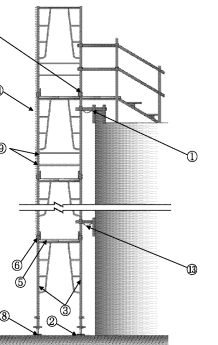
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
足場工	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用出来ない。 また、「第5編3章共通工⑥場所打擁壁工(1)」、「第5編3章共通工⑦函渠工(1)」、「第2編14章共同溝①-1共同溝工(1)(構造物単位)及び①-2共同溝工(2)」、「第2編16章橋梁⑧-1橋台・橋脚工(1)(構造物単位)」については、適用出来ない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2 工法の選定</p> </div>	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高30m以下の足場工に適用する。 <b>適用する足場の種類は、手摺先行型枠組足場、単管足場、単管傾斜足場とする。</b> ただし、高さ2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用出来ない。 また、「第5編3章共通工⑥場所打擁壁工(1)」、「第5編3章共通工⑦函渠工(1)」、「第2編14章共同溝①-1共同溝工(1)(構造物単位)及び①-2共同溝工(2)」、「第2編16章橋梁⑧-1橋台・橋脚工(1)(構造物単位)」については、適用出来ない。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>2-2 工法の選定 工法の選定は、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図2-2 工法の選定</p> </div>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																														
足場工	<p>3. 施 工 歩 掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 足場材設置・撤去歩掛</b> (100掛m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>手摺先行型 枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.3(7.7)</td> <td>6.3(7.7)</td> <td>4.1(5.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.6</td> <td>2.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>34(31)</td> <td>32(29)</td> <td>35(30)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、( ) 内の数値を計上する。 2. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の足場材損料を含み、現場内での段取り替えに伴うすべての費用を含むものとする。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建柱、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管足場・単管傾斜足場100掛m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	土木一般世話役		人	1.4	1.7	1.4	と び 工		〃	6.3(7.7)	6.3(7.7)	4.1(5.6)	普通作業員		〃	1.2	1.6	2.5	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4	0.8	0.8	諸 雑 費 率		%	34(31)	32(29)	35(30)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費 率		式	1	表3.1	計					<p>3. 施 工 歩 掛 足場材の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 足場材設置・撤去歩掛</b> (100掛m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>手摺先行型 枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0(8.5)</td> <td>6.9(8.4)</td> <td>4.5(6.1)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.8</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small></td> <td>日</td> <td>1.4</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>34(31)</td> <td>29(27)</td> <td>33(28)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、( ) 内の数値を計上する。 2. 諸雑費は、足場工仮設材（賃料）等の費用であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、諸雑費には、供用中の足場材賃料を含み、現場内での段取り替えに伴うすべての費用を含むものとする。 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建柱、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット（メッシュシート）等である。 また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 手摺先行型枠組足場・単管足場・単管傾斜足場100掛m<sup>2</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small></td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5	と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)	普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small>	日	1.4	0.8	0.8	諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small>	日		表3.1 機械賃料	諸 雑 費 率		式	1	表3.1	計					
	名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1.4	1.7	1.4																																																																																																																																												
と び 工		〃	6.3(7.7)	6.3(7.7)	4.1(5.6)																																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.2	1.6	2.5																																																																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日	1.4	0.8	0.8																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	34(31)	32(29)	35(30)																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																													
と び 工		〃		〃																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																													
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸 雑 費 率		式	1	表3.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	手摺先行型 枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																																																																																												
土木一般世話役		人	1.6	1.9	1.5																																																																																																																																												
と び 工		〃	7.0(8.5)	6.9(8.4)	4.5(6.1)																																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.3	1.8	2.7																																																																																																																																												
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small>	日	1.4	0.8	0.8																																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	34(31)	29(27)	33(28)																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																													
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																													
と び 工		〃		〃																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																													
ラフテレーン クレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 25t吊 <small>低騒音型</small>	日		表3.1 機械賃料																																																																																																																																													
諸 雑 費 率		式	1	表3.1																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工種名	現 行	改 定	適 用
足場工	<p>5. 参考図(足場工)</p>  <p style="text-align: center;">図5-1 足場工参考図</p>  <p style="text-align: center;">図5-2 足場工断面参考図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①壁つなぎ</li> <li>②敷板</li> <li>③建枠</li> <li>④筋違い</li> <li>⑤板付布枠</li> <li>⑥連結ピン</li> <li>⑦アームロック</li> <li>⑧ジャッキベース</li> <li>⑨二段手摺</li> <li>⑩階段</li> <li>⑪養生ネット(メッシュシート)</li> <li>⑫幅木</li> <li>⑬安全ネット</li> </ul>	<p>5. 参考図(足場工)</p>  <p style="text-align: center;">図5-1 足場工参考図</p>  <p style="text-align: center;">図5-2 足場工断面参考図</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①壁つなぎ</li> <li>②敷板</li> <li>③建枠</li> <li>④筋違い</li> <li>⑤板付布枠</li> <li>⑥連結ピン</li> <li>⑦アームロック</li> <li>⑧ジャッキベース</li> <li>⑨二段手摺</li> <li>⑩階段</li> <li>⑪養生ネット(メッシュシート)</li> <li>⑫幅木</li> <li>⑬安全ネット</li> </ul>	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																												
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)</b>	<p>⑤-2 バックホウ浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川及びダムにおけるバックホウ浚渫船による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウにて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>Figure 2-1 (Current) shows a flowchart starting with '船' (Ship) and '繋' (Mooring). The process includes '浚渫' (Dredging), '土運船による浚渫土運搬' (Dredging soil transport by barge), and '海上処分場へ捨て土' (Disposal at sea). Key steps include '汚濁防止フェンス設置' (Installation of pollution prevention fence), '汚濁防止フェンス撤去' (Removal of pollution prevention fence), '浚渫土の揚土作業' (Lifting dredging soil), '浚渫土処理作業' (Dredging soil treatment), and 'ダンプトラックによる捨て土' (Disposal by dump truck). A note indicates '必要量分繰り返し' (Repeat for required amount).</p> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵（バックホウ浚渫船用付属品）については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） 2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	<p>⑤-2 バックホウ浚渫船</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p>2. 施工概要 バックホウ浚渫船は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウにて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>Figure 2-1 (Revised) shows a flowchart similar to the current version, but with a dashed box around the 'ダンプトラックによる捨て土' (Disposal by dump truck) step, indicating it is not included in the standard step. The rest of the process is the same.</p> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止柵および汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度（表3.1 摘要参照） (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件（現場の広さ、機械の搬入条件）により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																											
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m																											
	D 2.0m <sup>3</sup>	〃	1	標準最大作業水深6m																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)</b>	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力(単位時間当り浚渫量)</p> <p>積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。</p> $Q=45.5q \times \alpha \times E \cdots \text{式} 4.1$ <p>Q:バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量 (m<sup>3</sup>/h)  q:バックホウバケット容積 (m<sup>3</sup>)  α:土質係数  E:作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10~30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30~50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数(E)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 平均土厚には、余掘厚が含まれる。</p> <p>4-2 浚渫船運転労務費</p> <p>(1) 編成人員</p> <p>浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ浚渫船 D1.0m<sup>3</sup>及びD2.0m<sup>3</sup></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数</p> <p>浚渫期間中における、浚渫船の休転日は、次表のとおりとする。</p> <p>月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休 転 日 種 別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10~30未満	0.68	レ キ 質 土	30~50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	作 業 種 別	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	バックホウ浚渫船 D1.0m <sup>3</sup> 及びD2.0m <sup>3</sup>	1	2	1	休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力(単位時間当り浚渫量)</p> <p>積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。</p> $Q=45.5q \times \alpha \times E \cdots \text{式} 4.1$ <p>Q:バックホウ浚渫船1時間当り浚渫量 (m<sup>3</sup>/h)  q:バックホウバケット容積 (m<sup>3</sup>)  α:土質係数  E:作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数(E)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 平均土厚には、余掘厚が含まれる。</p> <p>4-2 <b>バックホウ浚渫船</b>運転労務費</p> <p>(1) 編成人員</p> <p>浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数</p> <p>浚渫期間中における、<b>バックホウ浚渫船の1箇月当り</b>休転日は、次表のとおりとする。</p> <p>月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休 転 日 種 別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	
土 質		係 数																																																																													
分 類	N 値																																																																														
粘 性 土	10未満	1.00																																																																													
砂 質 土 及 び 砂	10~30未満	0.68																																																																													
レ キ 質 土	30~50未満	0.56																																																																													
係 数	作業係数適用条件																																																																														
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																														
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																														
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																														
作 業 種 別	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																												
バックホウ浚渫船 D1.0m <sup>3</sup> 及びD2.0m <sup>3</sup>	1	2	1																																																																												
休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考																																																																													
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																													
B	8	休日のための休転日																																																																													
土 質		係 数																																																																													
分 類	N 値																																																																														
粘 性 土	10未満	1.00																																																																													
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																																																													
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																																																													
係 数	作業係数適用条件																																																																														
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																																																														
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																																																														
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																																																														
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																																																													
1	2	1																																																																													
休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考																																																																													
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																																																													
B	8	休日のための休転日																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																						
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)</b>	<p>4-3 繫船費 繫船費は、共通仮設費の準備費で、下記により積上げ計上する。 浚渫船の休転日（A）における乗務員の労務費及び、次表に示す運転準備期間及び後片付け期間の乗務員の労務費を計上する。なお、休転日（B）については積上げの対象とはせず、また乗務員数は、表4.3に示す職種及び人員とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 運転準備及び後片付け期間</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th colspan="2">日 数</th></tr> <tr><td>運 転 準 備 期 間</td><td>2 (5)</td></tr> <tr><td>後 片 付 け 期 間</td><td>2 (5)</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 汚濁防止フェンス設置時は、( ) 内とする。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業現場内の風浪出水時における退避、繫留等の作業が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-5 土運船運転費 バックホウ浚渫船より掘削した土砂を、土運船で陸揚げ場まで運搬又は海上処分場まで運搬するのに要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 100m<sup>3</sup>積</td> <td>隻</td> <td>2</td> <td>鋼製 D 300PS型 25GT</td> <td>隻</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 216m<sup>3</sup>以上645m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 300m<sup>3</sup>積</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>鋼製 D 500PS型 40GT</td> <td>"</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。</p> <p>(2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> </tr> <tr> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 216m<sup>3</sup>以上645m<sup>3</sup>以下</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 浚渫土運搬作業日数 土運船による浚渫土の運搬作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。なお、運搬作業1日当り作業内容は、次のとおりである。 ① 浚渫船からの浚渫土積込時間 ② 運搬・回送時間 ③ 浚渫土の積卸時間 ④ 土運船段取替え時間 なお、運搬・回送距離は35km（片道）まで含むものとし、これを超える場合は別途考慮する。</p>	日 数		運 転 準 備 期 間	2 (5)	後 片 付 け 期 間	2 (5)	作業種別	土 運 船		引 船		摘要	規 格	単 位	規 格	単 位	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	2	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2		1日当り平均浚渫量 216m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	"	2	鋼製 D 500PS型 40GT	"	2		作業種別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—	1日当り平均浚渫量 216m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—	<p>4-3 繫船費 繫船費は、共通仮設費の準備費で、下記により積上げ計上する。 浚渫船の休転日（A）における乗務員の労務費及び、次表に示す運転準備期間及び後片付け期間の乗務員の労務費を計上する。なお、休転日（B）については積上げの対象とはせず、また乗務員数は、表4.3に示す職種及び人員とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.5 運転準備及び後片付け期間</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th colspan="2">日 数</th></tr> <tr><td>運 転 準 備 期 間</td><td>2 (5)</td></tr> <tr><td>後 片 付 け 期 間</td><td>2 (5)</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">(注) 汚濁防止フェンス設置時は、( ) 内の日数とする。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業現場内の風浪出水時における退避、繫留等の作業が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>4-5 土運船運転費 バックホウ浚渫船より掘削した土砂を、土運船で陸揚げ場まで運搬又は海上処分場まで運搬するのに要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.6 機種の選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 100m<sup>3</sup>積</td> <td>隻</td> <td>2</td> <td>鋼製 D 300PS型 25GT</td> <td>隻</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>密閉式 300m<sup>3</sup>積</td> <td>"</td> <td>2</td> <td>鋼製 D 500PS型 40GT</td> <td>"</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。</p> <p>(2) 編成人員 土運船及び引船の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.7 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">土 運 船</th> <th colspan="2">引 船</th> </tr> <tr> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>高 級 船 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>以下</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 215m<sup>3</sup>超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 浚渫土運搬作業日数 土運船による浚渫土の運搬作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。また、運搬作業1日当り作業内容は、次のとおりである。 ① 浚渫船からの浚渫土積込 ② 運搬・回送 ③ 浚渫土の積卸 ④ 土運船段取替え なお、運搬・回送距離は35km（片道）まで含むものとし、これを超える場合は別途考慮する。</p>	日 数		運 転 準 備 期 間	2 (5)	後 片 付 け 期 間	2 (5)	作業種別	土 運 船		引 船		摘要	規 格	単 位	規 格	単 位	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	2	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2		1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	"	2	鋼製 D 500PS型 40GT	"	2		作業種別	土 運 船		引 船		普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—	1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—	
日 数																																																																																																									
運 転 準 備 期 間	2 (5)																																																																																																								
後 片 付 け 期 間	2 (5)																																																																																																								
作業種別	土 運 船		引 船		摘要																																																																																																				
	規 格	単 位	規 格	単 位																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	2	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2																																																																																																			
1日当り平均浚渫量 216m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	"	2	鋼製 D 500PS型 40GT	"	2																																																																																																			
作業種別	土 運 船		引 船																																																																																																						
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 216m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—																																																																																																					
日 数																																																																																																									
運 転 準 備 期 間	2 (5)																																																																																																								
後 片 付 け 期 間	2 (5)																																																																																																								
作業種別	土 運 船		引 船		摘要																																																																																																				
	規 格	単 位	規 格	単 位																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	密閉式 100m <sup>3</sup> 積	隻	2	鋼製 D 300PS型 25GT	隻	2																																																																																																			
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下	密閉式 300m <sup>3</sup> 積	"	2	鋼製 D 500PS型 40GT	"	2																																																																																																			
作業種別	土 運 船		引 船																																																																																																						
	普 通 船 員	高 級 船 員	普 通 船 員	高 級 船 員																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 以下	2	2	—	—																																																																																																					
1日当り平均浚渫量 215m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下	2	2	2	—																																																																																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)</b>	<p>4-6 浚渫土揚土費 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。 (1) 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 366m<sup>3</sup>以上645m<sup>3</sup>以下</td> <td>#</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費は、浚渫船の回航、又は、本船解体及び工事用仮設材の運搬に要する費用で、それぞれ必要に応じて共通仮設費の運搬費として積上げ計上する。</p> <p>6. 雑 工 事 費 (1) 出水期における浚渫船の安全対策が必要な場合は、河川及びダム状況により繋留設備、又は待避溝の設置を見込むとともに浚渫船待避に要する費用を計上する。 (2) その他、浚渫工事に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 366m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下	#	2		<p>4-6 浚渫土揚土費 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。 (1) 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.8 機種を選定</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>を超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td>#</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費は、浚渫船の回航、又は、本船解体及び工事用仮設材の運搬に要する費用で、それぞれ必要に応じて共通仮設費の運搬費として積上げ計上する。</p> <p>6. 雑 工 事 費 (1) 出水期における浚渫船の安全対策が必要な場合は、河川状況により繋留設備、又は待避溝の設置を見込むとともに浚渫船待避に要する費用を別途計上する。 (2) その他、浚渫工事に伴う雑工事が必要な場合は、別途計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下	#	2		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 366m <sup>3</sup> 以上645m <sup>3</sup> 以下			#	2																															
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1																															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> を超え645m <sup>3</sup> 以下			#	2																															

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																										
浚渫工 (バックホウ浚渫船)	<p>7. 単 備 表</p> <p>(1) 浚渫船 (〇〇m<sup>3</sup>) 運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船運転</td> <td>D 〇〇m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.51</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 繋船費1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 土運船 (〇〇〇m<sup>3</sup>積) 運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>引船運転</td> <td>鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6, 表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>土 運 船</td> <td>〇〇式 〇〇〇m<sup>3</sup>積</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表4.6, 表4.7 日当り機械損料に 機械損料数量を乗 じて計上する。 【指定事項】 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。</p> <p>(4) 浚渫土揚土1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.8 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手(特殊)		人	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手(特殊)		人	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		表4.7	普通船員		人		〃	引船運転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6, 表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6, 表4.7 日当り機械損料に 機械損料数量を乗 じて計上する。 【指定事項】 機械損料数量→1.50	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>7. 単 備 表</p> <p>(1) バックホウ浚渫船 (〇〇m<sup>3</sup>) 運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船運転</td> <td>D 〇〇m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚濁防止枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.51</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止枠は別途計上する。</p> <p>(2) 繋船費1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 土運船 (〇〇〇m<sup>3</sup>積) 運転1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.7</td> </tr> <tr> <td>普通船員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>引船運転</td> <td>鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.6, 表4.7 機械損料</td> </tr> <tr> <td>土 運 船</td> <td>〇〇式 〇〇〇m<sup>3</sup>積</td> <td>供用日</td> <td></td> <td>表4.6, 表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 海上処分場への捨て土の場合、土運船の規格は「開閉式」に読み替える。 2. 日当り機械損料に機械損料数量を乗じて計上する。</p> <p>(4) 浚渫土揚土1日当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.8 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手(特殊)		人	1	〃	バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人	1	表4.3	普通船員		人	2	〃	運転手(特殊)		人	1	〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級船員		人		表4.7	普通船員		人		〃	引船運転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6, 表4.7 機械損料	土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6, 表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
	高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																								
	普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	運転手(特殊)		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
	バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																								
	汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																								
	諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
	計																																																																																																																																																																																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手(特殊)		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
引船運転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6, 表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6, 表4.7 日当り機械損料に 機械損料数量を乗 じて計上する。 【指定事項】 機械損料数量→1.50																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手(特殊)		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ浚渫船運転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
汚濁防止枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人	1	表4.3																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人	2	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
運転手(特殊)		人	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
高級船員		人		表4.7																																																																																																																																																																																																																																																									
普通船員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																																									
引船運転	鋼製 D 〇〇〇PS型 〇〇GT	日		表4.6, 表4.7 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
土 運 船	〇〇式 〇〇〇m <sup>3</sup> 積	供用日		表4.6, 表4.7 (注) 2 【指定事項】 機械損料数量→1.50																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.8 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
浚渫工 (バックホウ浚渫船)	(5) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→252 機械損料数量→1.51</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>燃料消費量→371 機械損料数量→1.51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 船</td> <td>鋼製 D300PS型 25GT</td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→409 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>鋼製 D500PS型 40GT</td> <td>燃料消費量→679 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>機械労務数量→1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→252 機械損料数量→1.51	D 2.0m <sup>3</sup>	燃料消費量→371 機械損料数量→1.51	引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.50	鋼製 D500PS型 40GT	燃料消費量→679 機械損料数量→1.50	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→1.50	(5) 機械運転単備表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→<del>252</del><sup>287</sup> 機械損料数量→1.51</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>燃料消費量→<del>371</del><sup>413</sup> 機械損料数量→1.51</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引 船</td> <td>鋼製 D300PS型 25GT</td> <td rowspan="2">機-24</td> <td>燃料消費量→409 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>鋼製 D500PS型 40GT</td> <td>燃料消費量→679 機械損料数量→1.50</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>機械労務数量→1.00 燃料消費量→<del>150</del><sup>144</sup> 機械損料数量→1.50</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ <del>252</del> <sup>287</sup> 機械損料数量→1.51	D 2.0m <sup>3</sup>	燃料消費量→ <del>371</del> <sup>413</sup> 機械損料数量→1.51	引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.50	鋼製 D500PS型 40GT	燃料消費量→679 機械損料数量→1.50	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→ <del>150</del> <sup>144</sup> 機械損料数量→1.50	
	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																							
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→252 機械損料数量→1.51																																								
	D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→371 機械損料数量→1.51																																								
引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.50																																								
	鋼製 D500PS型 40GT		燃料消費量→679 機械損料数量→1.50																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→150 機械損料数量→1.50																																								
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項																																								
バックホウ浚渫船	D 1.0m <sup>3</sup>	機-24	燃料消費量→ <del>252</del> <sup>287</sup> 機械損料数量→1.51																																								
	D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→ <del>371</del> <sup>413</sup> 機械損料数量→1.51																																								
引 船	鋼製 D300PS型 25GT	機-24	燃料消費量→409 機械損料数量→1.50																																								
	鋼製 D500PS型 40GT		燃料消費量→679 機械損料数量→1.50																																								
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→1.00 燃料消費量→ <del>150</del> <sup>144</sup> 機械損料数量→1.50																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用														
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)(ICT)</b>		<p><b>⑤-3 バックホウ浚渫船(ICT)</b></p> <p><b>1. 適用範囲</b> 本資料は、河川におけるバックホウ浚渫船 (ICT) による浚渫工の施工に適用する。また、適用する土質は、粘性土、砂質土及び砂、レキ質土等とする。</p> <p><b>2. 施工概要</b> バックホウ浚渫船 (ICT) は、スパッド付台船等に搭載されたバックホウ (ICT) にて、河床等の土砂を掘削し、土運船等にて土砂の運搬を行う。 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 汚濁防止フェンス又は汚濁防止枠および汚濁防止膜については、掘削時に濁水の拡散により、水質等の影響がある場合に、別途計上する。 3. 浚渫土処理作業については、浚渫土の処理時に発生する余水処理や運搬及び浚渫土の再利用時の固化処理であり、必要な場合は別途計上する。 4. 本歩掛には、浚渫作業中の浚渫船の引船運転を含む。</p> <p style="text-align: center;"><b>図2-1 施工フロー</b></p> <p><b>3. 機種の選定</b> 機械・規格は、次表を標準とする。ただし、規格を選定する際には、以下の項目を考慮し、決定するものとする。 (1) 浚渫深度 (表3.1 摘要参照) (2) 施工数量、工期、運転時間、土捨場の受入れ土量等</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.1 機種の選定</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船 (ICT)</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td>隻</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深4m</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>n</td> <td>1</td> <td>標準最大作業水深6m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件 (現場の広さ、機械の搬入条件) により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m	D 2.0m <sup>3</sup>	n	1	標準最大作業水深6m	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要													
バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	隻	1	標準最大作業水深4m													
	D 2.0m <sup>3</sup>	n	1	標準最大作業水深6m													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																					
浚渫工 (バックホウ浚渫船)(ICT)		<p>4. 浚渫船の運転</p> <p>4-1 浚渫能力(単位時間当り浚渫量)</p> <p>積算の基礎となる浚渫能力は、次式により算出し決定する。なお、1日当りの浚渫船の運転時間は、7時間を標準とする。</p> $Q = 47.8q \times \alpha \times E \dots \text{式4.1}$ <p>Q : バックホウ浚渫船 (ICT) 1時間当り浚渫量 (m<sup>3</sup>/h)                      q : バックホウバケット容積 (m<sup>3</sup>)                      α : 土質係数                      E : 作業係数</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 土質係数(α)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">土 質</th> <th rowspan="2">係 数</th> </tr> <tr> <th>分 類</th> <th>N 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粘 性 土</td> <td>10未満</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>砂 質 土 及 び 砂</td> <td>10以上30未満</td> <td>0.68</td> </tr> <tr> <td>レ キ 質 土</td> <td>30以上50未満</td> <td>0.56</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 作業係数(E)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>係 数</th> <th>作業係数適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.00</td> <td>平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事</td> </tr> <tr> <td>0.82</td> <td>平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事</td> </tr> <tr> <td>0.70</td> <td>平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) 平均土厚には、余掘厚が含まれる。</p> <p>4-2 バックホウ浚渫船 (ICT) 運転労務費</p> <p>(1) 編成人員</p> <p>浚渫作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.3 日当り編成人員 (人/日)</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>高 級 船 員</th> <th>普 通 船 員</th> <th>運 転 手 (特 殊)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 休転日数と運転日数</p> <p>浚渫期間中における、バックホウ浚渫船 (ICT) の1箇月当り休転日は、次表のとおりとする。                      月間計画浚渫土量並びに計画浚渫期間を決定する際に、次表の休転日数以外を月間運転日数とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.4 バックホウ浚渫船(ICT)の1箇月当り休転日</b></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>休 転 日 種 別</th> <th>休 転 日 数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>浚渫船等の修理等のための休転日</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td>休日のための休転日</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) ただし、出水期等による特殊事情がある場合は、別途考慮する。</p>	土 質		係 数	分 類	N 値	粘 性 土	10未満	1.00	砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68	レ キ 質 土	30以上50未満	0.56	係 数	作業係数適用条件	1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事	0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事	0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事	高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)	1	2	1	休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考	A	1	浚渫船等の修理等のための休転日	B	8	休日のための休転日	
土 質		係 数																																						
分 類	N 値																																							
粘 性 土	10未満	1.00																																						
砂 質 土 及 び 砂	10以上30未満	0.68																																						
レ キ 質 土	30以上50未満	0.56																																						
係 数	作業係数適用条件																																							
1.00	平均土厚が1mを超え、かつ浚渫区域が連続している工事																																							
0.82	平均土厚が1m以下、又は浚渫区域が点在している工事																																							
0.70	平均土厚が1m以下、かつ浚渫区域が点在している工事																																							
高 級 船 員	普 通 船 員	運 転 手 (特 殊)																																						
1	2	1																																						
休 転 日 種 別	休 転 日 数	備 考																																						
A	1	浚渫船等の修理等のための休転日																																						
B	8	休日のための休転日																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
<b>浚渫工 (バックホウ浚渫船)(ICT)</b>		<p>4-3 繫船費 繫船費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-4 作業船運転費 作業船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-5 土運船運転費 土運船運転費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>4-6 浚渫土揚土費 (ICT) 土運船によって運搬された浚渫土のダンプトラックへの積み込み又は仮置き作業に要する費用である。 (1) 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表4.5 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">作業種別</th> <th style="text-align: center;">機 械 名</th> <th style="text-align: center;">規 格</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> <th style="text-align: center;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">バックホウ (クローラ型)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup> (平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1日当り平均浚渫量 365m<sup>3</sup>超え645m<sup>3</sup>以下</td> <td style="text-align: center;">#</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 浚渫土揚土作業日数 浚渫土の揚土作業日数は、浚渫作業日数を計上するものとする。</p> <p>4-7 ダンプトラック運搬費 処分地への浚渫土運搬に要する費用であり、「第5編2章土工②土工」により別途計上する。</p> <p>5. 回航費並びに運搬費 回航費並びに運搬費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>6. 雑工事費 雑工事費は、「第2編7章河川海岸⑤浚渫工⑤-2バックホウ浚渫船」による。</p> <p>7. ICT建設機械経費等 ICT建設機械経費として以下の各経費を計上する。 7-1 ICT建設機械経費損料加算額 建設機械に取付ける各種機器及び地上の基準局・管理局の賃貸費用として、機械運転準備表にICT建設機械経費損料加算額を必要日数分計上する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1		1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下	#	2		
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要														
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 以下	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	台	1															
1日当り平均浚渫量 365m <sup>3</sup> 超え645m <sup>3</sup> 以下			#	2															

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																														
浚渫工 (バックホウ浚渫船)(ICT)		<p>8. 単 価 表</p> <p>(1) バックホウ浚渫船 (ICT) (〇〇m<sup>3</sup>) 運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高級 船 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>普通 船 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>運 転 手 ( 特 殊 )</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ浚渫船 (ICT) 運 転</td> <td>D 〇〇m<sup>3</sup></td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>汚 濁 防 止 枠</td> <td></td> <td>供用日</td> <td>1.51</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 汚濁防止膜は別途計上する。</p> <p>(2) 浚渫土揚土 (ICT) 1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ浚渫船 (ICT)</td> <td>D 1.0m<sup>3</sup></td> <td rowspan="2">機-35</td> <td>燃料消費量→287</td> </tr> <tr> <td>D 2.0m<sup>3</sup></td> <td>燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>ICT建設機械経費 損 料 加 算 額</td> <td></td> <td></td> <td>機械賃料数量→ 1.51</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m<sup>3</sup>(平積1.0m<sup>3</sup>)</td> <td>機-18</td> <td>機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	高級 船 員		人	1	表4.3	普通 船 員		〃	2	〃	運 転 手 ( 特 殊 )		〃	1	〃	バックホウ浚渫船 (ICT) 運 転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料	汚 濁 防 止 枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.5 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287	D 2.0m <sup>3</sup>	燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51	ICT建設機械経費 損 料 加 算 額			機械賃料数量→ 1.51	バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
高級 船 員		人	1	表4.3																																																																													
普通 船 員		〃	2	〃																																																																													
運 転 手 ( 特 殊 )		〃	1	〃																																																																													
バックホウ浚渫船 (ICT) 運 転	D 〇〇m <sup>3</sup>	日	1	機械損料																																																																													
汚 濁 防 止 枠		供用日	1.51	必要に応じて計上 機械損料																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																														
計																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
バックホウ (クローラ型) 運 転	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	日		表4.5 機械損料																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																														
計																																																																																	
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																														
バックホウ浚渫船 (ICT)	D 1.0m <sup>3</sup>	機-35	燃料消費量→287																																																																														
	D 2.0m <sup>3</sup>		燃料消費量→413 機械損料数量→ 1.51																																																																														
ICT建設機械経費 損 料 加 算 額			機械賃料数量→ 1.51																																																																														
バックホウ (クローラ型)	標準型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積1.4m <sup>3</sup> (平積1.0m <sup>3</sup> )	機-18	機械労務数量→ 1.00 燃料消費量→158 機械損料数量→ 1.50																																																																														

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用
砂防土砂仮締切・ 砂防大型土のう 仮締切		<p>⑤ 仮締切工</p> <p>⑤-1 砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、砂防工(本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸)の施工に伴う現地土砂を用いた土砂及び大型土のうによる仮締切工に適用する。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切</p> <div style="text-align: center;"> <pre>             graph LR             A[機械搬入] --&gt; B[締切盛土設置]             B --&gt; C[本体施工]             C --&gt; D[締切盛土撤去]             D --&gt; E[機械搬出]             </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      図2-1 施工フロー</p> <p>(2) 砂防大型土のう仮締切</p> <div style="text-align: center;"> <pre>             graph LR             A[機械搬入] --&gt; B[大型土のう製作]             B --&gt; C[大型土のう設置]             C --&gt; D[本体施工]             D --&gt; E[大型土のう撤去]             E --&gt; F[機械搬出]             </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。                      図2-2 施工フロー</p>	



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																
砂防土砂仮締切・ 砂防大型土のう 仮締切		<p>3. 機 種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">砂防土砂仮締切</td> <td>設置 または 撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>製作 ・設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">砂防 大型土のう仮締切</td> <td>製作</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup> (平積0.6m<sup>3</sup>) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 大型土のうの設置、撤去はバックホウによる施工で、作業半径6m以下とする。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 砂防土砂仮締切歩掛 4-1 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土の状態</th> <th>土 質 名</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">設置 または 撤去</td> <td rowspan="2">地山</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ルーズ</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>〃</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業範囲は、機械走行面より上下に5m以内を標準とする。 2. 施工数量は、3,000m<sup>3</sup>未満 (砂防土砂仮締切の1工事あたりのバックホウによる取扱い土量) を標準とする。現場条件により、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 地山の現場条件は障害なし (作業現場が広い、作業範囲が標準内及び転石の混入等の影響による作業妨害が少なく、連続した掘削作業が出来る場合) を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1		製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1		砂防 大型土のう仮締切	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1		設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1		撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1								作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量	設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	99	岩塊玉石	〃	84	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216	岩塊玉石	〃	180	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																														
砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	台	1																																																														
	製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1																																																														
砂防 大型土のう仮締切	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1																																																														
	設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1																																																														
	撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力2.9t	〃	1																																																														
作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量																																																															
設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m <sup>3</sup>	99																																																															
		岩塊玉石	〃	84																																																															
	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216																																																															
		岩塊玉石	〃	180																																																															

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																													
砂防土砂仮締切・ 砂防大型土のう 仮締切		<p>5. 砂防大型土のう仮締切 施工歩掛</p> <p>5-1 編成人員</p> <p style="margin-left: 20px;">日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">(注) 1. 製作・設置、製作には、横取り作業 (12mまで：製作現場～仮置場) を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。なお、袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-2 日当り施工量</p> <p style="margin-left: 20px;">日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td style="text-align: center;">袋</td> <td style="text-align: center;">36</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">59</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">83</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">135</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費</p> <p style="margin-left: 20px;">諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切 (設置または撤去) 100m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td style="text-align: center;">100/D</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td style="text-align: center;">式</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">(注) D：日当り施工量</p>	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製作・設置	1	1	1	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	-	作業種別	単 位	数 量	製作・設置	袋	36	製 作	"	59	設 置	"	83	撤 去	"	135	作業種別	諸雑费率	製作・設置	4	製 作	7	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
製作・設置	1	1	1																																																													
製 作	1	1	1																																																													
設 置	1	1	1																																																													
撤 去	1	1	-																																																													
作業種別	単 位	数 量																																																														
製作・設置	袋	36																																																														
製 作	"	59																																																														
設 置	"	83																																																														
撤 去	"	135																																																														
作業種別	諸雑费率																																																															
製作・設置	4																																																															
製 作	7																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																												
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																												
諸 雑 費		式	1																																																													
計																																																																


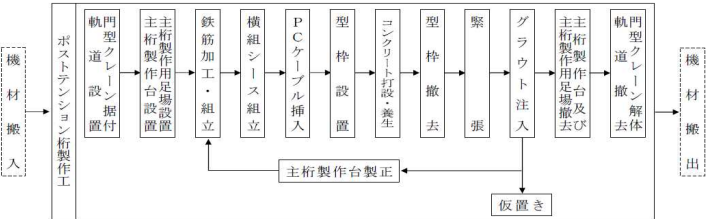

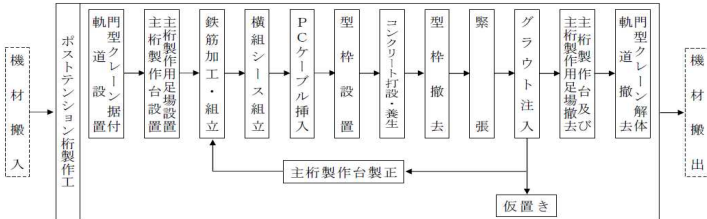
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																													
砂防土砂仮締切・ 砂防大型土のう仮締切		<p>(2) 砂防大型土のう仮締切（製作・設置） 10袋当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量1m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) D：日当り施工量</p> <p>(3) 砂防大型土のう仮締切（製作） 10袋当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>大 型 土 の う</td> <td>容量1m<sup>3</sup></td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) D：日当り施工量</p> <p>(4) 砂防大型土のう仮締切（設置） 10袋当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(注) D：日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#	普 通 作 業 員		#	1×10/D	#	大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10	袋材	土 砂		m <sup>3</sup>	10	ほぐした土量	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#	普 通 作 業 員		#	1×10/D	#	大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10	袋材	土 砂		m <sup>3</sup>	10	ほぐした土量	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#	普 通 作 業 員		#	1×10/D	#	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																												
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
普 通 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10	袋材																																																																																																																												
土 砂		m <sup>3</sup>	10	ほぐした土量																																																																																																																												
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																												
計																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																												
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
普 通 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
大 型 土 の う	容量1m <sup>3</sup>	袋	10	袋材																																																																																																																												
土 砂		m <sup>3</sup>	10	ほぐした土量																																																																																																																												
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																												
計																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																												
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																												
特 殊 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
普 通 作 業 員		#	1×10/D	#																																																																																																																												
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																												
諸 雑 費		式	1																																																																																																																													
計																																																																																																																																

### 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																									
砂防土砂仮締切・ 砂防大型土のう 仮締切		<p>(5) 砂防大型土のう仮締切（撤去） 10袋当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1×10/D</td> <td>#</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量</p> <p>(6) 機械運転単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)</td> <td>機-28</td> <td>【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61</td> </tr> <tr> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m<sup>3</sup>(平積0.6m<sup>3</sup>)・吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>【砂防大型土のう仮締切】  (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45  (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45  (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45  (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		#	1×10/D	#	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単備表	指定事項	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】  (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45  (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45  (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45  (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																								
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																								
特殊作業員		#	1×10/D	#																																								
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																								
諸 雑 費		式	1																																									
計																																												
機 械 名	規 格	適用単備表	指定事項																																									
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61																																									
	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】  (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45  (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45  (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45  (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
<p><b>ポストテンション桁製作工</b></p>	<p>⑤ ポストテンション桁製作工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション単純T桁（支間長45m以下のPC定着工法）の現場製作工に適用する。セメントは早強セメントを標準とする。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図（ポストテンション桁標準断面図）</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 ポストテンション桁製作工 ポストテンション桁製作工とは、フロー図に示すとおり、門型クレーンの設置からポストテンションT桁の製作にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ポストテンション桁製作工歩掛 (人/コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>土木一般役</th> <th>特殊作業員</th> <th>鉄筋工</th> <th>型わく工</th> <th>とび工</th> <th>作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.3</td> <td>4.4</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>5.1</td> <td>3.9</td> <td>0.6</td> <td>9.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリート打設方法は、門型クレーン打設を標準とする。 2. コンクリート養生は、散水、給熱を問わず適用出来る。 3. 重量台車による縦移動仮置きは、別途計上する。</p>	橋りょう役	橋りょう特殊工	土木一般役	特殊作業員	鉄筋工	型わく工	とび工	作業員	1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6	9.2	<p>⑤ ポストテンション桁製作工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ポストテンション単純T桁（支間長45m以下のPC定着工法）の現場製作工に適用する。セメントは早強セメントを標準とする。 なお、本資料は、A又はB活荷重桁に適用する。</p> <div style="text-align: center;">  <p>参考図（ポストテンション桁標準断面図）</p> </div> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 ポストテンション桁製作工 ポストテンション桁製作工とは、フロー図に示すとおり、門型クレーンの設置からポストテンションT桁の製作にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ポストテンション桁製作工歩掛 (人/コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>橋りょう役</th> <th>橋りょう特殊工</th> <th>土木一般役</th> <th>特殊作業員</th> <th>鉄筋工</th> <th>型わく工</th> <th>とび工</th> <th>作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.3</td> <td>4.4</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>5.1</td> <td>3.9</td> <td>0.6</td> <td>9.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリート打設方法は、門型クレーン打設を標準とする。 2. コンクリート養生は、散水、給熱を問わず適用出来る。 3. 重量台車による縦移動仮置きは、別途計上する。</p>	橋りょう役	橋りょう特殊工	土木一般役	特殊作業員	鉄筋工	型わく工	とび工	作業員	1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6	9.2	
橋りょう役	橋りょう特殊工	土木一般役	特殊作業員	鉄筋工	型わく工	とび工	作業員																												
1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6	9.2																												
橋りょう役	橋りょう特殊工	土木一般役	特殊作業員	鉄筋工	型わく工	とび工	作業員																												
1.3	4.4	1.7	1.5	5.1	3.9	0.6	9.2																												

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																		
<b>ポストテンション 桁製作工</b>	<p>3-2 諸雑費 諸雑費は、ポストテンション桁製作工にかかわる材料費（鉄筋、鋼製シース、グラウト材（超低粘性型）、グラウトホース、ビニルテープ等）、消耗品費及び電力に関する経費等の費用であり、表3.1の労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table> <p>4. 使用材料 使用材料として計上するものは、コンクリート、PCケーブル、定着具のみとし、コンクリート、PCケーブルの使用量は、次式による。また、定着具は必要数量計上する。なお、PCケーブルの切断ロス等のスクラップ控除はしない。 使用量=設計量×(1+K)……式4.1 K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 ロス率(K)</caption> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5. 機種の設定等 5-1 機種の選定 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 機種の選定 (1工事当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊 張 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト</td> <td>3.0t吊 3.0t吊用</td> <td>基 台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼 製 型 枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>㎡・日</td> <td style="text-align: center;">必要量</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A=供用日数 =0.16×V×α+20 V：コンクリート量 (m<sup>3</sup>) α：供用日補正係数 供用日補正係数は、下記による。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">α</th> <th colspan="3">支間長L (m)</th> </tr> <tr> <th>L≦35</th> <th>35&lt;L≦40</th> <th>40&lt;L≦45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。なお、底型枠は主桁製作台を利用する。 3. 鋼製型枠は1組を標準とし、必要数量を計上する。</p> <p>5-2 雑機械費 雑機械費は、ポストテンション桁製作工に必要な表5.1の機械器具を除く雑機械（グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機、真空ポンプ等）の損料等の費用であり、表5.1の機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.2 雑機械費率 (%)</caption> <tr> <td>雑 機 械 費 率</td> <td style="text-align: center;">86</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	31	材 料	ロ ス 率	コンクリート	+0.02	PCケーブル	+0.05	作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A		門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1	A		主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	㎡・日	必要量	A		α	支間長L (m)			L≦35	35<L≦40	40<L≦45	α	1.0	0.73	0.60	雑 機 械 費 率	86	<p>3-2 諸雑費 諸雑費は、ポストテンション桁製作工にかかわる材料費（鉄筋、鋼製シース、グラウト材（超低粘性型）、グラウトホース、ビニルテープ等）、消耗品費及び電力に関する経費等の費用であり、表3.1の労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 諸雑費率 (%)</caption> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">38</td> </tr> </table> <p>4. 使用材料 使用材料として計上するものは、コンクリート、PCケーブル、定着具のみとし、コンクリート、PCケーブルの使用量は、次式による。また、定着具は必要数量計上する。なお、PCケーブルの切断ロス等のスクラップ控除はしない。 使用量=設計量×(1+K)……式4.1 K：ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 ロス率(K)</caption> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td style="text-align: center;">+0.02</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td style="text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table> <p>5. 機種の設定等 5-1 機種の選定 ポストテンション桁製作工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.1 機種の選定 (1工事当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊 張 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>門型クレーン工</td> <td>門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト</td> <td>3.0t吊 3.0t吊用</td> <td>基 台</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主桁製作用型枠</td> <td>鋼 製 型 枠</td> <td>ポストテンション桁用</td> <td>㎡・日</td> <td style="text-align: center;">必要量</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. A=供用日数 =0.19×V×α+24 V：コンクリート量 (m<sup>3</sup>) α：供用日補正係数 供用日補正係数は、下記による。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">α</th> <th colspan="3">支間長L (m)</th> </tr> <tr> <th>L≦35</th> <th>35&lt;L≦40</th> <th>40&lt;L≦45</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">α</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.60</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 鋼製型枠面積の算出にあたっては、側部及び端部面積のみとし、定着部面積は考慮しないものとする。なお、底型枠は主桁製作台を利用する。 3. 鋼製型枠は1組を標準とし、必要数量を計上する。</p> <p>5-2 雑機械費 雑機械費は、ポストテンション桁製作工に必要な表5.1の機械器具を除く雑機械（グラウトポンプ、グラウト流量計、水槽、空気圧縮機、真空ポンプ等）の損料等の費用であり、表5.1の機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表5.2 雑機械費率 (%)</caption> <tr> <td>雑 機 械 費 率</td> <td style="text-align: center;">83</td> </tr> </table>	諸 雑 費 率	38	材 料	ロ ス 率	コンクリート	+0.02	PCケーブル	+0.05	作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A		門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1	A		主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	㎡・日	必要量	A		α	支間長L (m)			L≦35	35<L≦40	40<L≦45	α	1.0	0.73	0.60	雑 機 械 費 率	83	
	諸 雑 費 率	31																																																																																																			
材 料	ロ ス 率																																																																																																				
コンクリート	+0.02																																																																																																				
PCケーブル	+0.05																																																																																																				
作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																															
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A																																																																																																
門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1	A																																																																																																
主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	㎡・日	必要量	A																																																																																																
α	支間長L (m)																																																																																																				
	L≦35	35<L≦40	40<L≦45																																																																																																		
α	1.0	0.73	0.60																																																																																																		
雑 機 械 費 率	86																																																																																																				
諸 雑 費 率	38																																																																																																				
材 料	ロ ス 率																																																																																																				
コンクリート	+0.02																																																																																																				
PCケーブル	+0.05																																																																																																				
作業種別	名 称	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																															
緊 張 工	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組	2	A																																																																																																
門型クレーン工	門 型 ク レ ー ン 電 動 ホ イ ス ト	3.0t吊 3.0t吊用	基 台	1	A																																																																																																
主桁製作用型枠	鋼 製 型 枠	ポストテンション桁用	㎡・日	必要量	A																																																																																																
α	支間長L (m)																																																																																																				
	L≦35	35<L≦40	40<L≦45																																																																																																		
α	1.0	0.73	0.60																																																																																																		
雑 機 械 費 率	83																																																																																																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																								
ポストテンション 桁製作工	6. 単 価 表 (1) 主桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着具</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 機械器具損料1工事当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ</td> <td></td> <td>組・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン</td> <td>3t吊(電動ホイスト含む)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用鋼製型枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>雑機械費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10	橋りょう特殊工		〃		〃	土木一般世話役		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1	P C ケーブル		kg		〃	定着具		組		必要数量計上	諸雑費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料	門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料	主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料	雑機械費		式	1	表5.2	計					6. 単 価 表 (1) 主桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定着具</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 機械器具損料1工事当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緊張ジャッキ</td> <td></td> <td>組・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>門型クレーン</td> <td>3t吊(電動ホイスト含む)</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用鋼製型枠</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>雑機械費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10	橋りょう特殊工		〃		〃	土木一般世話役		〃		〃	特殊作業員		〃		〃	鉄筋工		〃		〃	型わく工		〃		〃	とび工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1	P C ケーブル		kg		〃	定着具		組		必要数量計上	諸雑費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料	門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料	主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料	雑機械費		式	1	表5.2	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
	橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10																																																																																																																																																																																																						
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	土木一般世話役		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1																																																																																																																																																																																																							
P C ケーブル		kg		〃																																																																																																																																																																																																							
定着具		組		必要数量計上																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
雑機械費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
橋りょう世話役		人		表3.1×主桁1本当りコンクリート量/10																																																																																																																																																																																																							
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
土木一般世話役		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
とび工		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																							
コンクリート		m <sup>3</sup>		表4.1																																																																																																																																																																																																							
P C ケーブル		kg		〃																																																																																																																																																																																																							
定着具		組		必要数量計上																																																																																																																																																																																																							
諸雑費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																							
緊張ジャッキ		組・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
門型クレーン	3t吊(電動ホイスト含む)	日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
主桁製作用鋼製型枠		m <sup>2</sup> ・日		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																							
雑機械費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																											

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																										
<p><b>プレキャストセグメント主桁組立工</b></p>	<p>⑥ プレキャストセグメント主桁組立工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストセグメント工法（A又はB活荷重桁）の主桁組立工（中空桁、T桁、少数桁、PCコンボ桁）に適用する（主桁質量160t程度以下）。 なお、架設工は、「第2編16章橋梁のPC橋架設工」により別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>セグメント質量 (t)</th> <th>クレーンの規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">ラフテレーン</td> <td>9.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊</td> </tr> <tr> <td>9.0超え11.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊</td> </tr> <tr> <td>11.0超え16.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>16.0超え17.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊</td> </tr> <tr> <td>17.0超え21.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊</td> </tr> <tr> <td>21.0超え22.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラック</td> <td>22.0超え32.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型100t吊</td> </tr> <tr> <td>32.0超え33.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型120t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーン規格は、取卸用の標準であり、上表以外の場合は別途選定出来る。 2. クレーンは、賃料とする。 3. クレーンの選定について、クレーンが、トレーラと並列に配置される現場、もしくは、架設桁の背後にクレーン回転部のすぐ側まで寄れる現場を標準としている。作業現場が上記により難しい場合は、別途考慮する。 4. セグメント質量が均一でない場合、セグメントの最大質量でクレーンを選定する。</p>	機 械 名	セグメント質量 (t)	クレーンの規格	ラフテレーン	9.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊	9.0超え11.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊	11.0超え16.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	16.0超え17.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊	17.0超え21.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	21.0超え22.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊	トラック	22.0超え32.0以下	油圧伸縮ジブ型100t吊	32.0超え33.0以下	油圧伸縮ジブ型120t吊	<p>⑥ プレキャストセグメント主桁組立工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、プレキャストセグメント工法（A又はB活荷重桁）の主桁組立工（中空桁、T桁、少数桁、PCコンボ桁）に適用する（主桁質量160t程度以下）。 なお、架設工は、「第2編16章橋梁のPC橋架設工」により別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>セグメント質量 (t)</th> <th>クレーンの規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">ラフテレーン</td> <td>9.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊</td> </tr> <tr> <td>9.0超え11.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊</td> </tr> <tr> <td>11.0超え16.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> </tr> <tr> <td>16.0超え17.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊</td> </tr> <tr> <td>17.0超え21.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊</td> </tr> <tr> <td>21.0超え22.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">トラック</td> <td>22.0超え32.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型100t吊</td> </tr> <tr> <td>32.0超え33.0以下</td> <td>油圧伸縮ジブ型120t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. クレーン規格は、取卸用の標準であり、上表以外の場合は別途選定出来る。 2. クレーンは、賃料とする。 3. クレーンの選定について、クレーンが、トレーラと並列に配置される現場、もしくは、架設桁の背後にクレーン回転部のすぐ側まで寄れる現場を標準としている。作業現場が上記により難しい場合は、別途考慮する。 4. セグメント質量が均一でない場合、セグメントの最大質量でクレーンを選定する。</p>	機 械 名	セグメント質量 (t)	クレーンの規格	ラフテレーン	9.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊	9.0超え11.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊	11.0超え16.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	16.0超え17.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊	17.0超え21.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊	21.0超え22.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊	トラック	22.0超え32.0以下	油圧伸縮ジブ型100t吊	32.0超え33.0以下	油圧伸縮ジブ型120t吊	
	機 械 名	セグメント質量 (t)	クレーンの規格																																										
ラフテレーン	9.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊																																											
	9.0超え11.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊																																											
	11.0超え16.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊																																											
	16.0超え17.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊																																											
	17.0超え21.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊																																											
	21.0超え22.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊																																											
トラック	22.0超え32.0以下	油圧伸縮ジブ型100t吊																																											
	32.0超え33.0以下	油圧伸縮ジブ型120t吊																																											
機 械 名	セグメント質量 (t)	クレーンの規格																																											
ラフテレーン	9.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 16t吊																																											
	9.0超え11.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 20t吊																																											
	11.0超え16.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊																																											
	16.0超え17.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 35t吊																																											
	17.0超え21.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 50t吊																																											
	21.0超え22.0以下	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値) 60t吊																																											
トラック	22.0超え32.0以下	油圧伸縮ジブ型100t吊																																											
	32.0超え33.0以下	油圧伸縮ジブ型120t吊																																											



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																										
<p><b>プレキャストセグメント主桁組立工</b></p>	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 プレキャストセグメント主桁組立工                      プレキャストセグメント主桁組立工とはフロー図に示す通り、セグメントの取卸から緊張、グラウト注入までのプレキャストセグメント桁の組立にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 プレキャストセグメント主桁組立工歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>桁種別</th> <th>分割数</th> <th>日当り施工量(本/日)</th> <th colspan="2">編成人員(人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中 空 桁</td> <td>3</td> <td>D=0.1063×H+1.1 ただしHは0.7≦H≦1.5</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>D=0.1133×H+0.85 ただしHは1.0≦H≦1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">T 桁 少数桁 PCコンボ桁</td> <td>3</td> <td>D=0.1098×H+1.05 ただしHは1.5≦H≦2.5</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>D=0.0751×H+0.63 ただしHは1.5≦H≦3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>D：日当り施工量(本/日)                      H：桁高(m)                      (注)日当り施工量Dは、小数第1位までとし、第2位を四捨五入する。</p> <p>4-2 諸雑費                      諸雑費は、接着剤、グラウト、コンクリート(端部)、型枠用合板、はく離剤等の材料費、表6.1の機械器具を除く雑機械の損料等の経費、プレキャストセグメント桁組立に必要な消耗品費、電力に関わる経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">3分割</th> <th colspan="3">5分割</th> </tr> <tr> <th>中空桁</th> <th>T桁 少数桁 PCコンボ桁</th> <th>PCコンボ桁 (多径間)</th> <th>中空桁</th> <th>T桁 少数桁 PCコンボ桁</th> <th>PCコンボ桁 (多径間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>35</td> <td>37</td> <td>49</td> <td>43</td> <td>39</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)PCコンボ桁(多径間)諸雑費率は、架設桁による架設を行う場合にのみ適用出来る。</p> <p>5. 使 用 材 料                      使用材料として計上するものはPCケーブルのみとし、使用量は次式による。なお、定着装置は製作に含まれるので計上しない。                      使用量(m) = 設計量(m) × (1+K) ……式5.1                      K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PCケーブル</td> <td>+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>6. 機 械 経 費</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 機械器具 (1工事当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>数 量</th> <th>単 位</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン</td> <td>各 種</td> <td>1</td> <td>台</td> <td>※B'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各 種</td> <td>2</td> <td>組</td> <td>B</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 供用日数(B)は、次式による。                      B = 1 / D × 桁本数 × 1.7                      2. クレーンは、賃料とする。                      3. クレーンの供用日数の欄(※B')は運転日数であり、B'=桁本数×1.1とする。                      4. 供用日数(B, B')は、整数止めとし、小数第1位を四捨五入する。</p>	桁種別	分割数	日当り施工量(本/日)	編成人員(人/日)		中 空 桁	3	D=0.1063×H+1.1 ただしHは0.7≦H≦1.5	橋りょう世話役	1	5	D=0.1133×H+0.85 ただしHは1.0≦H≦1.5	T 桁 少数桁 PCコンボ桁	3	D=0.1098×H+1.05 ただしHは1.5≦H≦2.5	橋りょう特殊工	5	5	D=0.0751×H+0.63 ただしHは1.5≦H≦3.0		3分割			5分割			中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	諸 雑 費 率	35	37	49	43	39	58	材 料	ロ ス 率	PCケーブル	+0.05	機 械 名	規 格	数 量	単 位	供 用 日 数	摘 要	クレーン	各 種	1	台	※B'		緊張ジャッキ・ポンプ	各 種	2	組	B		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 プレキャストセグメント主桁組立工                      プレキャストセグメント主桁組立工とはフロー図に示す通り、セグメントの取卸から緊張、グラウト注入までのプレキャストセグメント桁の組立にかかる一連の作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.1 プレキャストセグメント主桁組立工歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>桁種別</th> <th>分割数</th> <th>日当り施工量(本/日)</th> <th colspan="2">編成人員(人/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">中 空 桁</td> <td>3</td> <td>D=0.1095×H+1.13 ただしHは0.7≦H≦1.5</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td rowspan="2">1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>D=0.1167×H+0.88 ただしHは1.0≦H≦1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">T 桁 少数桁 PCコンボ桁</td> <td>3</td> <td>D=0.1131×H+1.08 ただしHは1.5≦H≦2.5</td> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td rowspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>D=0.0774×H+0.65 ただしHは1.5≦H≦3.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>D：日当り施工量(本/日)                      H：桁高(m)                      (注)日当り施工量Dは、小数第1位までとし、第2位を四捨五入する。</p> <p>4-2 諸雑費                      諸雑費は、<b>プレキャストセグメント組立工にかかわる材料費</b>(接着剤、グラウト材(超低粘性型)、コンクリート(端部)、型枠用合板、はく離剤等)、<b>機械器具費</b>(表6.1の機械器具を除く雑機械(重量台車(引き出し用・調整用)、レバーブロック、軌条、グラウトポンプ、ウインチ、ワイヤロープ、グラウト流量計、水槽、真空ポンプ、発動発電機、空気圧縮機等))、消耗品費、電力に関わる経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;"><b>表4.2 諸雑費率 (%)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">3分割</th> <th colspan="3">5分割</th> </tr> <tr> <th>中空桁</th> <th>T桁 少数桁 PCコンボ桁</th> <th>PCコンボ桁 (多径間)</th> <th>中空桁</th> <th>T桁 少数桁 PCコンボ桁</th> <th>PCコンボ桁 (多径間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>65</td> <td>71</td> <td>82</td> <td>76</td> <td>71</td> <td>87</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)PCコンボ桁(多径間)諸雑費率は、架設桁による架設を行う場合にのみ適用出来る。</p> <p>5. 使 用 材 料                      使用材料として計上するものはPCケーブルのみとし、使用量は次式による。なお、定着装置は製作に含まれるので計上しない。                      使用量(m) = 設計量(m) × (1+K) ……式5.1                      K：ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.1 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PCケーブル</td> <td>+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表のロス率はPCケーブルの切断ロス、つかみ代等の補正でありスクラップ控除はしない。</p> <p>6. 機 械 経 費</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.1 機械器具 (1工事当り)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>数 量</th> <th>単 位</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン</td> <td>各 種</td> <td>1</td> <td>台</td> <td>※B'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各 種</td> <td>2</td> <td>組</td> <td>B</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 供用日数(B)は、次式による。                      B = 1 / D × 桁本数 × 1.7                      2. クレーンは、賃料とする。                      3. クレーンの供用日数の欄(※B')は運転日数であり、B'=桁本数×1.1とする。                      4. 供用日数(B, B')は、整数止めとし、小数第1位を四捨五入する。</p>	桁種別	分割数	日当り施工量(本/日)	編成人員(人/日)		中 空 桁	3	D=0.1095×H+1.13 ただしHは0.7≦H≦1.5	橋りょう世話役	1	5	D=0.1167×H+0.88 ただしHは1.0≦H≦1.5	T 桁 少数桁 PCコンボ桁	3	D=0.1131×H+1.08 ただしHは1.5≦H≦2.5	橋りょう特殊工	5	5	D=0.0774×H+0.65 ただしHは1.5≦H≦3.0		3分割			5分割			中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	諸 雑 費 率	65	71	82	76	71	87	材 料	ロ ス 率	PCケーブル	+0.05	機 械 名	規 格	数 量	単 位	供 用 日 数	摘 要	クレーン	各 種	1	台	※B'		緊張ジャッキ・ポンプ	各 種	2	組	B		
	桁種別	分割数	日当り施工量(本/日)	編成人員(人/日)																																																																																																																									
中 空 桁	3	D=0.1063×H+1.1 ただしHは0.7≦H≦1.5	橋りょう世話役	1																																																																																																																									
	5	D=0.1133×H+0.85 ただしHは1.0≦H≦1.5																																																																																																																											
T 桁 少数桁 PCコンボ桁	3	D=0.1098×H+1.05 ただしHは1.5≦H≦2.5	橋りょう特殊工	5																																																																																																																									
	5	D=0.0751×H+0.63 ただしHは1.5≦H≦3.0																																																																																																																											
	3分割			5分割																																																																																																																									
	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)																																																																																																																							
諸 雑 費 率	35	37	49	43	39	58																																																																																																																							
材 料	ロ ス 率																																																																																																																												
PCケーブル	+0.05																																																																																																																												
機 械 名	規 格	数 量	単 位	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																								
クレーン	各 種	1	台	※B'																																																																																																																									
緊張ジャッキ・ポンプ	各 種	2	組	B																																																																																																																									
桁種別	分割数	日当り施工量(本/日)	編成人員(人/日)																																																																																																																										
中 空 桁	3	D=0.1095×H+1.13 ただしHは0.7≦H≦1.5	橋りょう世話役	1																																																																																																																									
	5	D=0.1167×H+0.88 ただしHは1.0≦H≦1.5																																																																																																																											
T 桁 少数桁 PCコンボ桁	3	D=0.1131×H+1.08 ただしHは1.5≦H≦2.5	橋りょう特殊工	5																																																																																																																									
	5	D=0.0774×H+0.65 ただしHは1.5≦H≦3.0																																																																																																																											
	3分割			5分割																																																																																																																									
	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)	中空桁	T桁 少数桁 PCコンボ桁	PCコンボ桁 (多径間)																																																																																																																							
諸 雑 費 率	65	71	82	76	71	87																																																																																																																							
材 料	ロ ス 率																																																																																																																												
PCケーブル	+0.05																																																																																																																												
機 械 名	規 格	数 量	単 位	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																								
クレーン	各 種	1	台	※B'																																																																																																																									
緊張ジャッキ・ポンプ	各 種	2	組	B																																																																																																																									

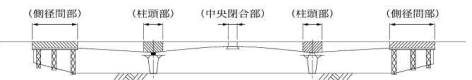
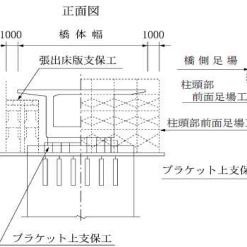
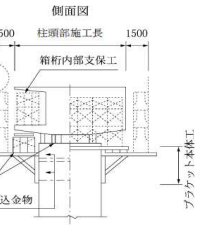
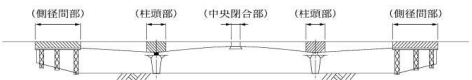
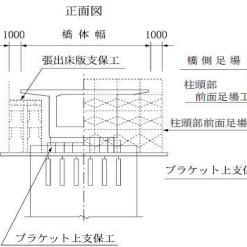
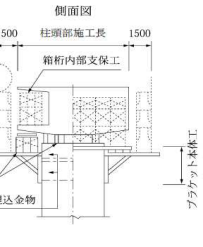
## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																				
プレキャストセグメント主桁組立工	7. 内訳書及び単価表 (1) 桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式5.1(使用量)×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) D : 日当り施工量 (本/日)</p> (2) 機械経費1工事当り内訳書 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン</td> <td>各種</td> <td>日</td> <td>B'</td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組・日</td> <td>2×B</td> <td>表6.1 機械損料</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) B : 供用日数 (日) B' : 運転日数 (日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1×1/D	表4.1	橋りょう特殊工		〃	5×1/D	〃	普通作業員		〃	3×1/D	〃	P C ケーブル		kg		式5.1(使用量)×単位質量	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クレーン	各種	日	B'	表6.1 機械賃料	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組・日	2×B	表6.1 機械損料	7. 内訳書及び単価表 (1) 桁1本当り単価表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C ケーブル</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>式5.1(使用量)×単位質量</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) D : 日当り施工量 (本/日)</p> (2) 機械経費1工事当り内訳書 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン</td> <td>各種</td> <td>日</td> <td>B'</td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td>各種</td> <td>組・日</td> <td>2×B</td> <td>表6.1 機械損料</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) B : 供用日数 (日) B' : 運転日数 (日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人	1×1/D	表4.1	橋りょう特殊工		〃	5×1/D	〃	普通作業員		〃	3×1/D	〃	P C ケーブル		kg		式5.1(使用量)×単位質量	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	クレーン	各種	日	B'	表6.1 機械賃料	緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組・日	2×B	表6.1 機械損料	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	橋りょう世話役		人	1×1/D	表4.1																																																																																																		
	橋りょう特殊工		〃	5×1/D	〃																																																																																																		
	普通作業員		〃	3×1/D	〃																																																																																																		
	P C ケーブル		kg		式5.1(使用量)×単位質量																																																																																																		
	諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																		
	計																																																																																																						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
	クレーン	各種	日	B'	表6.1 機械賃料																																																																																																		
緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組・日	2×B	表6.1 機械損料																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
橋りょう世話役		人	1×1/D	表4.1																																																																																																			
橋りょう特殊工		〃	5×1/D	〃																																																																																																			
普通作業員		〃	3×1/D	〃																																																																																																			
P C ケーブル		kg		式5.1(使用量)×単位質量																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																			
計																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																			
クレーン	各種	日	B'	表6.1 機械賃料																																																																																																			
緊張ジャッキ・ポンプ	各種	組・日	2×B	表6.1 機械損料																																																																																																			

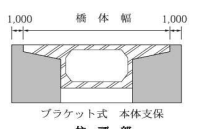
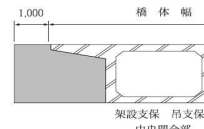

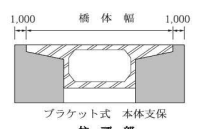

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
PC橋片持架設工	<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機種・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		<p>⑧ PC橋片持架設工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、PC橋のうち、最大支間長170m以下で、2主桁の場所打ち片持架設工（斜張橋は除く）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種を選定 機種・規格の選定は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資材吊込</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金属支承据付</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車組立・解体</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 資材吊込とは、支保工、型枠工、鉄筋工及びPC工等の吊込作業とする。 2. 資材吊込、金属支承据付、作業車据付・解体機械については、現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 各機械の歩掛は、各施工歩掛に含まれている。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	摘要	資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊		金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊		コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		
	作業種別	機械名	規格	摘要																																							
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h																																									
作業種別	機械名	規格	摘要																																								
資材吊込	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊																																									
金属支承据付	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
作業車組立・解体	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）45t吊																																									
コンクリート打設	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h又はトラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																														
PC橋片持架設工	<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施 工 場 所</th> <th colspan="2">作 業 種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱 頭 部</td> <td>ブ ラ ケ ッ ト 式</td> <td>上支保工 本體工</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td colspan="2">吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編16章 橋梁架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p>  <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>正面図</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>側面図</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">&lt;ブラケット式支保工&gt;</p>	施 工 場 所	作 業 種 別		柱 頭 部	ブ ラ ケ ッ ト 式	上支保工 本體工	中 央 閉 合 部	吊支保工		張 出 床 版 部	枠組支保工		箱 桁 内 部	枠組支保工		<p>4. 脚 頭 部 工 脚頭部工については、柱頭部工による。</p> <p>5. 支 保 工 5-1 工法 工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 工法</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">施 工 場 所</th> <th colspan="2">作 業 種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱 頭 部</td> <td>ブ ラ ケ ッ ト 式</td> <td>上支保工 本體工</td> </tr> <tr> <td>中 央 閉 合 部</td> <td colspan="2">吊支保工</td> </tr> <tr> <td>張 出 床 版 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> <tr> <td>箱 桁 内 部</td> <td colspan="2">枠組支保工</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工工法の選定にあたっては、立地条件、構造条件、工事規模、工期等を考慮し、それらの諸条件に適合し、かつ安全で経済的なものを選定する。 2. 側径間部支保工における、くさび結合・支柱支保については、「第2編16章 橋梁架設支保工」による。 3. 柱頭部、側径間部及び中央閉合部は、次図のとおりとする。</p>  <p style="text-align: center;">参考図(柱頭部支保工)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>正面図</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>側面図</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">&lt;ブラケット式支保工&gt;</p>	施 工 場 所	作 業 種 別		柱 頭 部	ブ ラ ケ ッ ト 式	上支保工 本體工	中 央 閉 合 部	吊支保工		張 出 床 版 部	枠組支保工		箱 桁 内 部	枠組支保工		
	施 工 場 所	作 業 種 別																															
柱 頭 部	ブ ラ ケ ッ ト 式	上支保工 本體工																															
中 央 閉 合 部	吊支保工																																
張 出 床 版 部	枠組支保工																																
箱 桁 内 部	枠組支保工																																
施 工 場 所	作 業 種 別																																
柱 頭 部	ブ ラ ケ ッ ト 式	上支保工 本體工																															
中 央 閉 合 部	吊支保工																																
張 出 床 版 部	枠組支保工																																
箱 桁 内 部	枠組支保工																																

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
PC橋片持架設工	<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 支保工設置・撤去歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>上 支 保 工</th> <th>本 体 工</th> </tr> <tr> <th>10空<sup>3</sup>当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空<sup>3</sup>当り</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>2.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。                  2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。                  3. 吊支保工の質量は、鋼材（H形鋼、I形鋼、形鋼）とする。                  4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。                  5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。                  6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  7. 支保工空<sup>3</sup>の算出方法は、下記のとおりとする。                      ○ 張出床版部                      ○ 箱桁内部                      下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部                  支保工空<sup>3</sup>=着色部断面積×長さ（桁長）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ccc; border: 1px solid #000; margin-right: 5px;"></span> 張出床版部                     <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #fff; border: 1px solid #000; margin-right: 5px;"></span> ブラケット式 上支保             </p> <p>(2) 箱桁内部                  支保工費を算出する場合は支保工空<sup>3</sup>数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">横断面図                      側面図</p>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工		上 支 保 工	本 体 工	10空 <sup>3</sup> 当り	1t当り	1t当り	10空 <sup>3</sup> 当り			橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.4	0.1	型わく工	#	0.4	0.2	—	—	0.1	橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	2.6	0.5	普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	1.8	0.5	ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.5	0.1	諸 雑 費 率	%	4	25	22	22	8	<p>5-2 支保工設置・撤去歩掛 支保工の設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表5.2 支保工設置・撤去歩掛</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">柱 頭 部</th> <th>中央閉合部</th> <th>張出床版部</th> <th>箱桁内部</th> </tr> <tr> <th colspan="2">ブ ラ ケ ッ ト 式</th> <th rowspan="2">吊 支 保 工</th> <th rowspan="2">枠 組 支 保 工</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>上 支 保 工</th> <th>本 体 工</th> </tr> <tr> <th>10空<sup>3</sup>当り</th> <th>1t当り</th> <th>1t当り</th> <th>10空<sup>3</sup>当り</th> <th colspan="2"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>2.4</td> <td>2.6</td> <td>2.6</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.8</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、現場内小運搬作業を含む。                  2. ブラケット式本体工の質量は、ブラケット、H形鋼の質量とする。                  3. 吊支保工の質量は、鋼材（H形鋼、I形鋼、形鋼）とする。                  4. 側径間部支保工については、「第2編16章橋梁架設支保工」による。                  5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第1次基準値）25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。                  6. 諸雑費は、木材、ブラケット、埋込金具、高力ボルト、PC鋼材、アンカープレート等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  7. 支保工空<sup>3</sup>の算出方法は、下記のとおりとする。                      ○ 張出床版部                      ○ 箱桁内部                      下記着色部の数量とする。</p> <p>(1) ブラケット式上支保張出床版部                  支保工空<sup>3</sup>=着色部断面積×長さ（桁長）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"> <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #ccc; border: 1px solid #000; margin-right: 5px;"></span> 張出床版部                     <span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #fff; border: 1px solid #000; margin-right: 5px;"></span> ブラケット式 上支保             </p> <p>(2) 箱桁内部                  支保工費を算出する場合は支保工空<sup>3</sup>数は、次図の着色部の数量とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">横断面図                      側面図</p>	名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部	ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工		上 支 保 工	本 体 工	10空 <sup>3</sup> 当り	1t当り	1t当り	10空 <sup>3</sup> 当り			橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.4	0.1	型わく工	#	0.4	0.2	—	—	0.1	橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	2.6	0.5	普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	1.8	0.5	ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.5	0.1	諸 雑 費 率	%	4	25	22	22	8	
	名 称			単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																																						
ブ ラ ケ ッ ト 式					吊 支 保 工	枠 組 支 保 工																																																																																																																									
上 支 保 工		本 体 工																																																																																																																													
10空 <sup>3</sup> 当り	1t当り	1t当り	10空 <sup>3</sup> 当り																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.4	0.1																																																																																																																									
型わく工	#	0.4	0.2	—	—	0.1																																																																																																																									
橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	2.6	0.5																																																																																																																									
普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	1.8	0.5																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.5	0.1																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	4	25	22	22	8																																																																																																																									
名 称	単 位	柱 頭 部		中央閉合部	張出床版部	箱桁内部																																																																																																																									
		ブ ラ ケ ッ ト 式		吊 支 保 工	枠 組 支 保 工																																																																																																																										
		上 支 保 工	本 体 工																																																																																																																												
10空 <sup>3</sup> 当り	1t当り	1t当り	10空 <sup>3</sup> 当り																																																																																																																												
橋りょう世話役	人	0.4	0.4	0.4	0.4	0.1																																																																																																																									
型わく工	#	0.4	0.2	—	—	0.1																																																																																																																									
橋りょう特殊工	#	1.3	2.4	2.6	2.6	0.5																																																																																																																									
普通作業員	#	1.3	1.6	1.8	1.8	0.5																																																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	日	0.3	0.3	0.5	0.5	0.1																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	4	25	22	22	8																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
PC橋片持架設工	<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 上 支 体 保 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10&lt;L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20&lt;L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工 6-1 金属支承擔付工 金属支承擔付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承擔付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承擔付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 3. ラフテレンクレーンは賃料とし、ラフテレンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工(参考) 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> <th>17t以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り(中塗り、上塗り)とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 上 支 体 保 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6	型わく工	〃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5	ラフテレンクレーン運	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単位	本 支 承		17t未満	17t以上	橋りょう塗装工	人	0.4		諸 雑 費 率	%	10		<p>5-3 仮設材供用日数 支保工仮設材の設計供用日数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 支保工設計供用日数 (日/1箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>施工場所</th> <th>作業種別</th> <th>供用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">柱 頭 部</td> <td>ブラケット式 上 支 体 保 工</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">側 径 間 部</td> <td rowspan="3">くさび結合支保工・工</td> <td>L≦10</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>10&lt;L≦20</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>20&lt;L≦30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>箱桁内部枠組支保工</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中央閉合部</td> <td>吊 支 保 工</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>張出床版部・箱桁内部枠組支保工</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 支保工仮設材損料は、上表供用日数に施工単位当りの損料を乗じたものとする。 2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>6. 支 承 工 6-1 金属支承擔付工 金属支承擔付工歩掛は、支承質量により、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 金属支承擔付工歩掛 (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">支 承 質 量</th> </tr> <tr> <th>4t未満</th> <th>4t以上10t未満</th> <th>10t以上17t未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>4.0</td> <td>5.3</td> <td>6.6</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.5</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 2. 支承擔付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 3. ラフテレンクレーンは賃料とし、ラフテレンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレンクレーンを選定する。</p> <p>6-2 現場塗装工(参考) 現場塗装工は、亜鉛メッキ仕様以外の金属支承を現場で塗装する歩掛で主桁架設終了後、下塗りのみで据付けられた支承に中塗り、上塗りをする作業である。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 現場塗装工歩掛 (支承1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">本 支 承</th> </tr> <tr> <th>17t未満</th> <th>17t以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗装は、2回塗り(中塗り、上塗り)とする。 2. 諸雑費は、塗装、希釈剤、刷毛、ウエス等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	施工場所	作業種別	供用日数	柱 頭 部	ブラケット式 上 支 体 保 工	101	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80	側 径 間 部	くさび結合支保工・工	L≦10	54	10<L≦20	72	20<L≦30	90	箱桁内部枠組支保工	64	中央閉合部	吊 支 保 工	37	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37	名 称	単位	支 承 質 量			4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満	橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5	橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6	型わく工	〃	1.8	2.8	3.7	普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5	ラフテレンクレーン運	日	0.7	1.1	1.5	名 称	単位	本 支 承		17t未満	17t以上	橋りょう塗装工	人	0.4		諸 雑 費 率	%	10		
	施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																												
柱 頭 部	ブラケット式 上 支 体 保 工	101																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																													
側 径 間 部	くさび結合支保工・工	L≦10	54																																																																																																																																												
		10<L≦20	72																																																																																																																																												
		20<L≦30	90																																																																																																																																												
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																													
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																													
名 称	単位	支 承 質 量																																																																																																																																													
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																											
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																											
型わく工	〃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																											
普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																											
ラフテレンクレーン運	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																											
名 称	単位	本 支 承																																																																																																																																													
		17t未満	17t以上																																																																																																																																												
橋りょう塗装工	人	0.4																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	10																																																																																																																																													
施工場所	作業種別	供用日数																																																																																																																																													
柱 頭 部	ブラケット式 上 支 体 保 工	101																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	80																																																																																																																																													
側 径 間 部	くさび結合支保工・工	L≦10	54																																																																																																																																												
		10<L≦20	72																																																																																																																																												
		20<L≦30	90																																																																																																																																												
	箱桁内部枠組支保工	64																																																																																																																																													
中央閉合部	吊 支 保 工	37																																																																																																																																													
	張出床版部・箱桁内部枠組支保工	37																																																																																																																																													
名 称	単位	支 承 質 量																																																																																																																																													
		4t未満	4t以上10t未満	10t以上17t未満																																																																																																																																											
橋りょう世話役	人	1.2	1.4	1.5																																																																																																																																											
橋りょう特殊工	〃	4.0	5.3	6.6																																																																																																																																											
型わく工	〃	1.8	2.8	3.7																																																																																																																																											
普通作業員	〃	3.5	5.0	6.5																																																																																																																																											
ラフテレンクレーン運	日	0.7	1.1	1.5																																																																																																																																											
名 称	単位	本 支 承																																																																																																																																													
		17t未満	17t以上																																																																																																																																												
橋りょう塗装工	人	0.4																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	%	10																																																																																																																																													

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
PC橋片持架設工	<p>6-3 柱頭部仮固定工</p> <p>6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 柱頭部仮支承工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。                  2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。                  3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。                  4. コンクリート殻処理費は、別途計上する。                  5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。                  6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量</p> <p>コンクリート使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式6. 1</p> <p style="text-align: center;">K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	〃	22.8	鉄 筋 工	〃	4.8	型 枠 工	〃	7.2	普 通 作 業 員	〃	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	<p>6-3 柱頭部仮固定工</p> <p>6-3-1 柱頭部仮支承工</p> <p>柱頭部仮支承工は、鉄筋加工組立、型枠製作、設置・撤去、ラフテレーンクレーンによるコンクリート打設、仮支承とりこわし及び撤去作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.3 柱頭部仮支承工歩掛</b> (コンクリート10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>〃</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>〃</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>23.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。                  2. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びケレン作業を含む。                  3. コンクリート打設については、ラフテレーンクレーンによる打設を標準とする。                  4. コンクリート殻処理費は、別途計上する。                  5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。                  6. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ、型枠用合板、さん木、角材、釘、型枠油、はく離剤、チゼルの損耗費、異形棒鋼等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>6-3-2 コンクリート使用量</p> <p>コンクリート使用量は、次式による。</p> <p style="text-align: center;">使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1 + K) ……式6. 1</p> <p style="text-align: center;">K : ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.4 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.02</td> </tr> </table>	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	16.0	特 殊 作 業 員	〃	22.8	鉄 筋 工	〃	4.8	型 枠 工	〃	7.2	普 通 作 業 員	〃	23.9	ラフテレーンクレーン運転	日	1.2	諸 雑 費 率	%	6	ロ ス 率	+0.02	
	名 称	単位	数量																																																				
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	〃	22.8																																																					
鉄 筋 工	〃	4.8																																																					
型 枠 工	〃	7.2																																																					
普 通 作 業 員	〃	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						
名 称	単位	数量																																																					
土 木 一 般 世 話 役	人	16.0																																																					
特 殊 作 業 員	〃	22.8																																																					
鉄 筋 工	〃	4.8																																																					
型 枠 工	〃	7.2																																																					
普 通 作 業 員	〃	23.9																																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	1.2																																																					
諸 雑 費 率	%	6																																																					
ロ ス 率	+0.02																																																						

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																				
PC橋片持架設工	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で緊結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.5 PC鋼棒解放工</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦 縮 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4	<p>6-3-3 剛結工 橋脚と柱頭部をPC鋼棒で緊結する作業である。</p> <p>6-3-3-1 PC鋼棒工 「11-1 PC鋼棒工」による。</p> <p>6-3-3-2 PC鋼棒継手工 「11-2 PC鋼棒継手工」による。</p> <p>6-3-3-3 PC鋼棒定着工 「11-3 PC鋼棒定着工」による。</p> <p>6-3-3-4 PC鋼棒緊張工 「11-4 PC鋼棒緊張工」による。</p> <p>6-3-3-5 PC鋼棒解放工 PC鋼棒解放工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.5 PC鋼棒解放工</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>縦 縮 数 量</th> </tr> <tr> <th>φ32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦 縮 数 量	φ32	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	3.3	普通作業員	〃	1.4											
	名 称			単 位	縦 縮 数 量																																		
φ32																																							
橋りょう世話役	人	0.5																																					
橋りょう特殊工	〃	3.3																																					
普通作業員	〃	1.4																																					
名 称	単 位	縦 縮 数 量																																					
		φ32																																					
橋りょう世話役	人	0.5																																					
橋りょう特殊工	〃	3.3																																					
普通作業員	〃	1.4																																					
	<p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.6 ゴム支承据付工歩掛</b> (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	<p>6-4 ゴム支承工 ゴム支承工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表6.6 ゴム支承据付工歩掛</b> (1個当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ゴム支承は、ラーメン橋側径間部に設置するゴム支承を標準とする。 2. 上記歩掛にアンカーボルト、アンカーキャップ、スパイラル筋の設置及び無収縮モルタル充填等の作業は含まれる。 3. 支承据付材料(無収縮モルタル等)は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難しい場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。</p>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.4	橋りょう特殊工	〃	1.8	型わく工	〃	0.4	普通作業員	〃	1.1	ラフテレーンクレーン運転	日	0.1	
名 称	単 位	数 量																																					
橋りょう世話役	人	0.4																																					
橋りょう特殊工	〃	1.8																																					
型わく工	〃	0.4																																					
普通作業員	〃	1.1																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																					
名 称	単 位	数 量																																					
橋りょう世話役	人	0.4																																					
橋りょう特殊工	〃	1.8																																					
型わく工	〃	0.4																																					
普通作業員	〃	1.1																																					
ラフテレーンクレーン運転	日	0.1																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PC橋片持架設工	<p>7. 片持架設工</p> <p>7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼樑、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	<p>7. 片持架設工</p> <p>7-1 作業車据付・解体工 作業車据付・解体歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 作業車据付・解体歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>9.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>51.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>13.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記労務及びラフテレーンクレーン歩掛は、据付及び解体の合計であり構成は、据付け60%、解体40%である。 2. 上記歩掛に付属設備等の据付・解体作業は含まれる。 3. 作業車据付・解体所要日数は、26日を標準とする。 4. 2台同時据付を標準とする。 5. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 6. 諸雑費は、作業車付属設備(屋根材料費、床材料費、防護設備費、足場材料費)等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-2 作業車移動・据付工 作業車の移動・据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 作業車移動・据付歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、木材、PC鋼樑、定着具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>7-3 作業車クライミング工 作業車クライミング工とは、作業車の下部構造を引上げる作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 作業車クライミング工歩掛 (1台1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>7.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-4 作業車引戻工 作業車引戻工は、作業車を解体位置まで引き戻す作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 作業車引戻工歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	9.1	橋りょう特殊工	〃	61.7	普通作業員	〃	51.3	ラフテレーンクレーン運転	日	13.2	諸 雑 費 率	%	35	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.2	普通作業員	〃	1.5	諸 雑 費 率	%	33	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	1.0	橋りょう特殊工	〃	5.5	普通作業員	〃	7.0	名 称	単 位	数 量	橋りょう世話役	人	0.5	橋りょう特殊工	〃	1.1	普通作業員	〃	1.1	
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																		
	橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																		
	橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																		
	普通作業員	〃	51.3																																																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	9.1																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	61.7																																																																																																																			
普通作業員	〃	51.3																																																																																																																			
ラフテレーンクレーン運転	日	13.2																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	35																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.2																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.5																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%	33																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	1.0																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	5.5																																																																																																																			
普通作業員	〃	7.0																																																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																																																			
橋りょう世話役	人	0.5																																																																																																																			
橋りょう特殊工	〃	1.1																																																																																																																			
普通作業員	〃	1.1																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
PC橋片持架設工	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部</th> </tr> <tr> <th>外 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小 口 型 枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="5"></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="5"></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びびケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>人</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部	外 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠	土 木 一 般 世 話 役	人						0.4	型 枠 工	人						3.2	普 通 作 業 員	人						1.6	ラフテレーンクレーン運転	日						0.1	諸 雑 費 率	%						13	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 工	人	3.4	普 通 作 業 員	人	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	<p>8. 型 枠 工 型枠製作、設置・撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 型枠製作、設置・撤去歩掛 (10m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部</th> <th colspan="2">片 持 部</th> <th>柱 頭 部</th> </tr> <tr> <th>外 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>(鋼製) 外 型 枠</th> <th>内 型 枠</th> <th>小 口 型 枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td colspan="5"></td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="5"></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="5"></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛には、はく離剤塗布及びびケレン作業を含む。 2. 片持部の外型枠、底型枠は鋼製、それ以外については木製とする。また、鋼製については設置・撤去のみの歩掛である。 3. 鋼製型枠製作費は、別途計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 5. 諸雑費は、型枠用合板、さん木、角材、釘、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 鉄 筋 工 9-1 加工・組立歩掛 鉄筋加工・組立1t当り歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 鉄筋加工・組立歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td>人</td> <td>3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、組立結束線、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9-2 鉄筋使用量 鉄筋使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式9.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表9.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロ ス 率</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">+0.05</td> </tr> </table>	名 称	単位	柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部	外 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠	土 木 一 般 世 話 役	人						0.4	型 枠 工	人						3.2	普 通 作 業 員	人						1.6	ラフテレーンクレーン運転	日						0.1	諸 雑 費 率	%						13	名 称	単位	数量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.5	鉄 筋 工	人	3.4	普 通 作 業 員	人	1.9	ラフテレーンクレーン運転	日	0.2	諸 雑 費 率	%	2	ロ ス 率	+0.05	
	名 称			単位	柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部																																																																																																																																										
外 型 枠		内 型 枠	(鋼製) 外 型 枠		内 型 枠	小 口 型 枠																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人						0.4																																																																																																																																												
型 枠 工	人						3.2																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	人						1.6																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	日						0.1																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%						13																																																																																																																																												
名 称	単位	数量																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																																	
鉄 筋 工	人	3.4																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員	人	1.9																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																																		
名 称	単位	柱 頭 部 側 間 部 中央閉合部		片 持 部		柱 頭 部																																																																																																																																													
		外 型 枠	内 型 枠	(鋼製) 外 型 枠	内 型 枠	小 口 型 枠																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人						0.4																																																																																																																																												
型 枠 工	人						3.2																																																																																																																																												
普 通 作 業 員	人						1.6																																																																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	日						0.1																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	%						13																																																																																																																																												
名 称	単位	数量																																																																																																																																																	
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5																																																																																																																																																	
鉄 筋 工	人	3.4																																																																																																																																																	
普 通 作 業 員	人	1.9																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	0.2																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	2																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.05																																																																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
PC橋片持架設工	<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. ブーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式10. 1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table> <p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ26(1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ32(1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜</th> <th>縦・横・鉛直斜</th> <th>横・鉛直斜</th> <th>縦・横・鉛直斜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.9</td> <td></td> <td>13.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>10.0</td> <td></td> <td>7.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率	+0.03	名 称	単 位	φ26(1B26A, 1B26B)		φ32(1B32A, 1B32B)		横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.9		13.6		普通作業員	〃	10.0		7.5		ラフテレーンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	7				<p>10. コンクリート工</p> <p>10-1 コンクリートポンプ車打設歩掛 コンクリートポンプ車による打設は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m<sup>3</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートポンプ車による打設以外は、別途考慮する。 2. 上記歩掛に表面仕上、散水養生、端面処理、準備及び後片付け作業等を含む。 3. コンクリートの1日当り打設量は、40m<sup>3</sup>を標準とする。 4. 配管打設は、100m程度の圧送管組立・撤去労務及び損料を含むものとし、100m以上の圧送管組立・撤去を必要とする場合は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」の組立・撤去労務による。 5. ブーム打設は、桁下空間が確保出来、打設高さ20m以下、投入水平距離20m以下の場合に適用する。 6. 諸雑費は、マット、養生剤、凝結遅延剤、モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>10-2 コンクリート使用量 コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m<sup>3</sup>) = 設計量 (m<sup>3</sup>) × (1+K) ……式10. 1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表10.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table> <p>11. P C 工</p> <p>11-1 PC鋼棒工 PC鋼棒工は、PC鋼棒、シースの加工組立、PC鋼棒挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表11.1 PC鋼棒工歩掛 (PC鋼棒1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">φ26(1B26A, 1B26B)</th> <th colspan="2">φ32(1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜</th> <th>縦・横・鉛直斜</th> <th>横・鉛直斜</th> <th>縦・横・鉛直斜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td>1.7</td> <td></td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td>14.6</td> <td></td> <td>13.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>9.7</td> <td></td> <td>7.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	1.6	普 通 作 業 員	〃	1.4	コンクリートポンプ車運転	h	1.8	諸 雑 費 率	%	8	ロ ス 率	+0.03	名 称	単 位	φ26(1B26A, 1B26B)		φ32(1B32A, 1B32B)		横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	橋りょう世話役	人	1.7		1.6		橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4		普通作業員	〃	9.7		7.3		ラフテレーンクレーン運転	日	0.5				諸 雑 費 率	%	11				
	名 称	単 位	数 量																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																																																									
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																																																									
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																									
ロ ス 率	+0.03																																																																																																																										
名 称	単 位	φ26(1B26A, 1B26B)		φ32(1B32A, 1B32B)																																																																																																																							
		横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜																																																																																																																						
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																																																																							
橋りょう特殊工	〃	14.9		13.6																																																																																																																							
普通作業員	〃	10.0		7.5																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	7																																																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役	人	0.3																																																																																																																									
特 殊 作 業 員	〃	1.6																																																																																																																									
普 通 作 業 員	〃	1.4																																																																																																																									
コンクリートポンプ車運転	h	1.8																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	8																																																																																																																									
ロ ス 率	+0.03																																																																																																																										
名 称	単 位	φ26(1B26A, 1B26B)		φ32(1B32A, 1B32B)																																																																																																																							
		横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜	横・鉛直斜	縦・横・鉛直斜																																																																																																																						
橋りょう世話役	人	1.7		1.6																																																																																																																							
橋りょう特殊工	〃	14.6		13.4																																																																																																																							
普通作業員	〃	9.7		7.3																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン運転	日	0.5																																																																																																																									
諸 雑 費 率	%	11																																																																																																																									

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
PC橋片持架設工	<p>11-2 PC鋼棒継手工</p> <p>PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.2 PC鋼棒継手工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	〃	1.4		普通作業員	〃	0.8		諸 雑 費 率	%	6		<p>11-2 PC鋼棒継手工</p> <p>PC鋼棒継手工は、緊張されていないPC鋼棒にPC鋼棒を継ぎ足す作業（普通継手）又は、緊張されたPC鋼棒を一次定着（緊張側、固定側共）した後、さらにその鋼棒を継ぎ足していく作業（G継手）で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.2 PC鋼棒継手工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> </tr> <tr> <th>普通継手</th> <th>G継手</th> </tr> <tr> <th colspan="2">φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		普通継手	G継手	φ32 (1B32A, 1B32B)		橋りょう世話役	人	0.4		橋りょう特殊工	〃	1.4		普通作業員	〃	0.8		諸 雑 費 率	%	6		
	名 称			単 位	縦 縮																																														
					普通継手	G継手																																													
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
橋りょう世話役	人	0.4																																																	
橋りょう特殊工	〃	1.4																																																	
普通作業員	〃	0.8																																																	
諸 雑 費 率	%	6																																																	
名 称	単 位	縦 縮																																																	
		普通継手	G継手																																																
		φ32 (1B32A, 1B32B)																																																	
橋りょう世話役	人	0.4																																																	
橋りょう特殊工	〃	1.4																																																	
普通作業員	〃	0.8																																																	
諸 雑 費 率	%	6																																																	
<p>11-3 PC鋼棒定着工</p> <p>PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.3 PC鋼棒定着工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸 雑 費 率	%	19		<p>11-3 PC鋼棒定着工</p> <p>PC鋼棒定着工は、固定側の定着装置を組立て、型枠に取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.3 PC鋼棒定着工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ及び結束線等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう特殊工	人	1.2	1.1	諸 雑 費 率	%	19																							
名 称			単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																														
	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																
諸 雑 費 率	%	19																																																	
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																
橋りょう特殊工	人	1.2	1.1																																																
諸 雑 費 率	%	19																																																	
<p>11-4 PC鋼棒緊張工</p> <p>PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	〃	3.3	4.6	普通作業員	〃	2.0	2.0	諸 雑 費 率	%	4		<p>11-4 PC鋼棒緊張工</p> <p>PC鋼棒緊張工は、緊張側の定着装置の取付け及びPC鋼棒の緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.4 PC鋼棒緊張工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>φ26 (1B26A, 1B26B)</th> <th>φ32 (1B32A, 1B32B)</th> </tr> <tr> <th>横・鉛直斜縮</th> <th>縦・横・鉛直斜縮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">3.3</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮	橋りょう世話役	人	0.7	0.8	橋りょう特殊工	〃	3.3	4.6	普通作業員	〃	2.0	2.0	諸 雑 費 率	%	4							
名 称			単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																														
	横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																	
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																
橋りょう特殊工	〃	3.3	4.6																																																
普通作業員	〃	2.0	2.0																																																
諸 雑 費 率	%	4																																																	
名 称	単 位	φ26 (1B26A, 1B26B)	φ32 (1B32A, 1B32B)																																																
		横・鉛直斜縮	縦・横・鉛直斜縮																																																
橋りょう世話役	人	0.7	0.8																																																
橋りょう特殊工	〃	3.3	4.6																																																
普通作業員	〃	2.0	2.0																																																
諸 雑 費 率	%	4																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
PC橋片持架設工	<p>11-5 PCケーブル工</p> <p>11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シースの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.5 PCケーブル工歩掛</b> (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8) 750kN(80t)型(12W7B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">4.4</td> <td>4.6</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td colspan="2">23.3</td> <td>21.5</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">17.3</td> <td>17.8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量</p> <p>PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工</p> <p>PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.7 PCケーブル定着工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> <th colspan="2">横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</th> <th colspan="2">750kN(80t)型(12W7B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2">3.0</td> <td>1.2</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">18</td> <td colspan="2">41</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8) 750kN(80t)型(12W7B)		橋りょう世話役	人	4.4		4.6	橋りょう特殊工	〃	23.3		21.5	普通作業員	〃	17.3		17.8	ラフテレーンクレーン運	日	0.6			諸 雑 費 率	%			15	ロ ス 率	+0.06	名 称	単 位	縦 縮		横 縮		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)		750kN(80t)型(12W7B)		橋りょう特殊工	人	3.0		1.2	2.1	諸 雑 費 率	%	18		41		<p>11-5 PCケーブル工</p> <p>11-5-1 PCケーブル工歩掛</p> <p>PCケーブル工は、PCケーブル、シーソの加工組立、PCケーブル挿入及びグラウト材の練混ぜ、注入等の作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.5 PCケーブル工歩掛</b> (ケーブル1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td>人</td> <td colspan="2">4.1</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>〃</td> <td colspan="2">21.8</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td colspan="2">15.8</td> <td>17.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2"></td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛に、現場内小運搬作業は含まれる。 2. ラフテレーンクレーンは賃料とし、ラフテレーンクレーン規格は、油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊を標準とする。ただし、これにより難い場合は、現場条件に適した規格のラフテレーンクレーンを選定する。 3. 諸雑費は、鋼製シーソ、グラウト材(超低粘性型)、ビニルテープ、結束線及びシーソ棚筋等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>11-5-2 PCケーブル使用量</p> <p>PCケーブル使用量は、次式による。 使用量(t) = 設計量(t) × (1+K) ……式11.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.6 ロス率(K)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> <td style="text-align: center;">+0.06</td> </tr> </table> <p>11-6 PCケーブル定着工</p> <p>PCケーブル定着工は、PCケーブルを片引きする場合に固定側の定着装置を組立て、取付ける作業であり、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.7 PCケーブル定着工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮</th> <th colspan="2">横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td>人</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">18</td> <td colspan="2">41</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	縦 縮		横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)		橋りょう世話役	人	4.1		4.4	橋りょう特殊工	〃	21.8		20.7	普通作業員	〃	15.8		17.0	ラフテレーンクレーン運	日	0.6			諸 雑 費 率	%			18	ロ ス 率	+0.06	名 称	単 位	縦 縮		横 縮		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)		橋りょう特殊工	人	3.0		1.2		諸 雑 費 率	%	18		41		
	名 称			単 位	縦 縮		横 縮																																																																																																														
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8) 750kN(80t)型(12W7B)																																																																																																																		
橋りょう世話役	人	4.4		4.6																																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	23.3		21.5																																																																																																																	
普通作業員	〃	17.3		17.8																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運	日	0.6																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%			15																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.06																																																																																																																				
名 称	単 位	縦 縮		横 縮																																																																																																																	
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)		750kN(80t)型(12W7B)																																																																																																																
橋りょう特殊工	人	3.0		1.2	2.1																																																																																																																
諸 雑 費 率	%	18		41																																																																																																																	
名 称	単 位	縦 縮		横 縮																																																																																																																	
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																		
橋りょう世話役	人	4.1		4.4																																																																																																																	
橋りょう特殊工	〃	21.8		20.7																																																																																																																	
普通作業員	〃	15.8		17.0																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運	日	0.6																																																																																																																			
諸 雑 費 率	%			18																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.06																																																																																																																				
名 称	単 位	縦 縮		横 縮																																																																																																																	
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																																		
橋りょう特殊工	人	3.0		1.2																																																																																																																	
諸 雑 費 率	%	18		41																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
PC橋片持架設工	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.8 PCケーブル緊張工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮 (両引き)</th> <th colspan="2">横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th>570kN(60t)型 (1S21.8)</th> <th colspan="2">750kN(80t)型 (12W7B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>〃</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td colspan="2">13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left( \frac{SX}{m} + Ny \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M : 施工費 S : 損料係数 (表12. 1～表12. 4) X : 供用総月数 m : 1工事での使用回数 N : 歩掛係数 (表12. 1～表12. 4) y : 橋りよう特殊工単価 (円/人) A : 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.1 柱頭部足場工</b> (柱頭部橋面積1m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.2 橋側足場工</b> (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.3 橋面手摺工</b> (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦 縮 (両引き)		横 縮		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型 (1S21.8)	750kN(80t)型 (12W7B)		橋りよう世話役	人	1.1	1.5	0.7	1.1	橋りよう特殊工	〃	6.6	8.7	3.1	5.0	普通作業員	〃	3.0	5.3	1.8	2.1	諸 雑 費 率	%	6		13		桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	<p>11-7 PCケーブル緊張工 PCケーブル緊張工は、緊張側の定着装置の組立、取付け及びPCケーブルの緊張作業で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表11.8 PCケーブル緊張工歩掛</b> (10箇所当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦 縮 (両引き)</th> <th>横 縮</th> </tr> <tr> <th>1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)</th> <th colspan="2">570kN(60t)型(1S21.8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りよう世話役</td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>1.5</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>橋りよう特殊工</td> <td>〃</td> <td>6.6</td> <td>8.7</td> <td>3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>5.3</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">6</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、定着部型枠、グラウトホース、結束線、ビニルテープ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>12. 足場及び防護工 足場及び防護工等は、次式とする。</p> $M = \left( \frac{SX}{m} + Ny \right) \times A$ <p style="margin-left: 20px;">M : 施工費 S : 損料係数 (表12. 1～表12. 4) X : 供用総月数 m : 1工事での使用回数 N : 歩掛係数 (表12. 1～表12. 4) y : 橋りよう特殊工単価 (円/人) A : 施工量</p> <p>12-1 柱頭部足場工 柱頭部の足場についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.1 柱頭部足場工</b> (柱頭部橋面積1m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>桁 高</th> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部桁高6m未満</td> <td>728</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>柱頭部桁高6m以上</td> <td>951</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記歩掛は、橋側足場を含む。</p> <p>12-2 橋側足場工 中央閉合部の支保工上に設置する足場で、歩掛は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.2 橋側足場工</b> (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>510</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>12-3 橋面手摺工 橋面手摺についての歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表12.3 橋面手摺工</b> (施工延長1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>S</th> <th>N</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>265</td> <td>0.054</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	縦 縮 (両引き)		横 縮	1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)		橋りよう世話役	人	1.1	1.5	0.7	橋りよう特殊工	〃	6.6	8.7	3.1	普通作業員	〃	3.0	5.3	1.8	諸 雑 費 率	%	6		13	桁 高	S	N	柱頭部桁高6m未満	728	0.36	柱頭部桁高6m以上	951	0.71	S	N	510	0.17	S	N	265	0.054	
	名 称			単 位	縦 縮 (両引き)		横 縮																																																																																												
1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)		570kN(60t)型 (1S21.8)	750kN(80t)型 (12W7B)																																																																																																
橋りよう世話役	人	1.1	1.5	0.7	1.1																																																																																														
橋りよう特殊工	〃	6.6	8.7	3.1	5.0																																																																																														
普通作業員	〃	3.0	5.3	1.8	2.1																																																																																														
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																															
桁 高	S	N																																																																																																	
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																																	
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																																	
S	N																																																																																																		
510	0.17																																																																																																		
S	N																																																																																																		
265	0.054																																																																																																		
名 称	単 位	縦 縮 (両引き)		横 縮																																																																																															
		1,900kN(195t)型(12S12.4A) 2,200kN(225t)型(12S12.7B)	570kN(60t)型(1S21.8)																																																																																																
橋りよう世話役	人	1.1	1.5	0.7																																																																																															
橋りよう特殊工	〃	6.6	8.7	3.1																																																																																															
普通作業員	〃	3.0	5.3	1.8																																																																																															
諸 雑 費 率	%	6		13																																																																																															
桁 高	S	N																																																																																																	
柱頭部桁高6m未満	728	0.36																																																																																																	
柱頭部桁高6m以上	951	0.71																																																																																																	
S	N																																																																																																		
510	0.17																																																																																																		
S	N																																																																																																		
265	0.054																																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																				
PC橋片持架設工	<p>12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.4 防護工 (防護面積1 m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table> <p>13. 機種 の 選 定 P C 橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表13.1 機種 の 選 定 (1 工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱 頭 部 仮 支 承 工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>コンクリート工に含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒 解 放 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>P C 工に含む</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主桁製作用雑器具</td> <td rowspan="2">型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気ドリル</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">鉄 筋 工</td> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P C 工</td> <td>緊張ジャッキ, ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、P C 橋片持架設工における1工事当り (作業車2台同時施工時) に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. P C 工の数量については「13-1」による。</p>	S	N	55	0.017	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱 頭 部 仮 支 承 工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工に含む	コンクリートブレーカ		〃	1	D		空気圧縮機		〃	1	D		P C 鋼 棒 解 放 工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	—	—	P C 工に含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	場所打桁架設工具		〃	1	C		作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B		主桁製作用雑器具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		電気ドリル	〃	1	A		鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A		鉄筋加工台		〃	1	A		ガス切断機		〃	1	A		電気溶接機		〃	1	A		コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A		高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A		P C 工	緊張ジャッキ, ポンプ		〃	(注)2	A'		グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ		組	(注)2	A'		全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合	<p>12-4 防護工 防護工歩掛については、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表12.4 防護工 (防護面積1 m<sup>2</sup>当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">N</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">55</td> <td style="text-align: center;">0.017</td> </tr> </table> <p>13. 機種 の 選 定 P C 橋片持架設工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表13.1 機種 の 選 定 (1 工事当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">柱 頭 部 仮 支 承 工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>台</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>コンクリート工に含む</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒 解 放 工</td> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>P C 工に含む</td> </tr> <tr> <td>作業車据付・解体工</td> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>改造費は別途持込み台数分計上</td> </tr> <tr> <td>作業車クライミング工</td> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主桁製作用雑器具</td> <td rowspan="2">型 枠 工</td> <td>電気丸のこ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気ドリル</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">鉄 筋 工</td> <td>鉄筋切断機</td> <td>1.5kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋曲げ機</td> <td>2.2kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋加工台</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス切断機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート工</td> <td>コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄機</td> <td>3.7kW</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P C 工</td> <td>緊張ジャッキ, ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空ポンプ</td> <td></td> <td>組</td> <td>(注)2</td> <td>A'</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全 体</td> <td>発動発電機</td> <td>37/45kVA</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>A</td> <td>発動発電機使用の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、P C 橋片持架設工における1工事当り (作業車2台同時施工時) に使用する機種・数量を示しており、各機械の供用日数は、「13-2」により算定し、計上するものとする。 商用電源を使用せず発動発電機を使用する場合は、発動発電機を計上する。 2. P C 工の数量については「13-1」による。</p>	S	N	55	0.017	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要	柱 頭 部 仮 支 承 工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工に含む	コンクリートブレーカ		〃	1	D		空気圧縮機		〃	1	D		P C 鋼 棒 解 放 工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	—	—	P C 工に含む	作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上	作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B		主桁製作用雑器具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A		電気ドリル	〃	1	A		鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A		鉄筋加工台		〃	1	A		ガス切断機		〃	1	A		電気溶接機		〃	1	A		コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A		高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A		P C 工	緊張ジャッキ, ポンプ		〃	(注)2	A'		グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空ポンプ		組	(注)2	A'		全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合	
	S	N																																																																																																																																																																																																																																																																					
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																	
柱 頭 部 仮 支 承 工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工に含む																																																																																																																																																																																																																																																																	
	コンクリートブレーカ		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																		
	空気圧縮機		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																		
P C 鋼 棒 解 放 工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	—	—	P C 工に含む																																																																																																																																																																																																																																																																	
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																																	
	場所打桁架設工具		〃	1	C																																																																																																																																																																																																																																																																		
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																		
主桁製作用雑器具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																		
		電気ドリル	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																		
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		鉄筋加工台		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ガス切断機		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		電気溶接機		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
	P C 工	緊張ジャッキ, ポンプ		〃	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																	
グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ			組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																		
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																																	
S	N																																																																																																																																																																																																																																																																						
55	0.017																																																																																																																																																																																																																																																																						
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	供 用 日 数	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																	
柱 頭 部 仮 支 承 工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		台	—	—	コンクリート工に含む																																																																																																																																																																																																																																																																	
	コンクリートブレーカ		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																		
	空気圧縮機		〃	1	D																																																																																																																																																																																																																																																																		
P C 鋼 棒 解 放 工	緊張ジャッキ・ポンプ		〃	—	—	P C 工に含む																																																																																																																																																																																																																																																																	
作業車据付・解体工	片持架設用移動作業車		式	1	B	改造費は別途持込み台数分計上																																																																																																																																																																																																																																																																	
作業車クライミング工	チェーンブロック	5t吊	〃	1	B																																																																																																																																																																																																																																																																		
主桁製作用雑器具	型 枠 工	電気丸のこ	台	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																		
		電気ドリル	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																		
	鉄 筋 工	鉄筋切断機	1.5kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		鉄筋曲げ機	2.2kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		鉄筋加工台		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		ガス切断機		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		電気溶接機		〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
	コンクリート工	コンクリートバイブレータ (肩掛け (軽便))		〃	6	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
		高圧洗浄機	3.7kW	〃	1	A																																																																																																																																																																																																																																																																	
	P C 工	緊張ジャッキ, ポンプ		〃	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																	
グラウトミキサ, ポンプ, ウインチ, グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空ポンプ			組	(注)2	A'																																																																																																																																																																																																																																																																		
全 体	発動発電機	37/45kVA	台	1	A	発動発電機使用の場合																																																																																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
PC橋片持架設工	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチの台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがバーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキ・ポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>2 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>3 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ1組当り内訳は、ポンプ2台とミキサ1台、ウインチ1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類数</th> <th>ジャッキ・ポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="3">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="6">2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ1組当り内訳は、ポンプ2台とミキサ1台、ウインチ1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数	2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3	4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数	2	2	縦	2	1	鉛直	1	3	縦	2	鉛直	1	4	2	縦	4	2	横	2	鉛直	4	3	縦	4	横	2	鉛直	2	<p>13-1 PC工における緊張ジャッキ・緊張ポンプ、グラウトミキサ、グラウトポンプ、ウインチ、<b>グラウト流量計</b>、<b>空気圧縮機</b>、<b>水槽</b>、<b>真空ポンプ</b>の台数は次表を標準とする。</p> <p>1) 使用するケーブルシステムがバーシステムのみの場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類</th> <th>ジャッキの種類</th> <th>ジャッキ・ポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・<b>グラウト流量計</b>・<b>空気圧縮機</b>・<b>水槽</b>・<b>真空ポンプ</b>の組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>4</td> <td rowspan="3">1</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>2 3</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">4</td> <td>φ26(1B26A, 1B26B)のみ</td> <td>50t</td> <td>6</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>φ32(1B32A, 1B32B)のみ</td> <td>70t</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用</td> <td>50t 70t</td> <td>3 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、<b>グラウト流量計</b>、<b>空気圧縮機</b>、<b>水槽</b>、<b>真空ポンプ</b>各1台である。</p> <p>2) 各種ケーブルシステム混用の場合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>同時に施工する作業車の台数</th> <th>使用するPC鋼材の種類数</th> <th>ジャッキ・ポンプの台数</th> <th>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・<b>グラウト流量計</b>・<b>空気圧縮機</b>・<b>水槽</b>・<b>真空ポンプ</b>の組数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td rowspan="2">2</td> <td>縦</td> <td>2</td> <td rowspan="4">1</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>縦</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">4</td> <td rowspan="3">2</td> <td>縦</td> <td>4</td> <td rowspan="6">2</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td>縦</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鉛直</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) グラウトポンプ・ミキサ・ウインチ等1組当り内訳は、ポンプ、ミキサ、ウインチ、<b>グラウト流量計</b>、<b>空気圧縮機</b>、<b>水槽</b>、<b>真空ポンプ</b>各1台である。</p>	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ <b>グラウト流量計</b> ・ <b>空気圧縮機</b> ・ <b>水槽</b> ・ <b>真空ポンプ</b> の組数	2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3	4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ <b>グラウト流量計</b> ・ <b>空気圧縮機</b> ・ <b>水槽</b> ・ <b>真空ポンプ</b> の組数	2	2	縦	2	1	鉛直	1	3	縦	2	鉛直	1	4	2	縦	4	2	横	2	鉛直	4	3	縦	4	横	2	鉛直	2	
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数																																																																																																																				
2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																					
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																						
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3																																																																																																																						
4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																					
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																						
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4																																																																																																																						
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチの組数																																																																																																																				
2	2	縦	2	1																																																																																																																					
		鉛直	1																																																																																																																						
	3	縦	2																																																																																																																						
		鉛直	1																																																																																																																						
4	2	縦	4	2																																																																																																																					
		横	2																																																																																																																						
		鉛直	4																																																																																																																						
	3	縦	4																																																																																																																						
		横	2																																																																																																																						
		鉛直	2																																																																																																																						
同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類	ジャッキの種類	ジャッキ・ポンプの台数	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ <b>グラウト流量計</b> ・ <b>空気圧縮機</b> ・ <b>水槽</b> ・ <b>真空ポンプ</b> の組数																																																																																																																					
2	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	4	1																																																																																																																					
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	4																																																																																																																						
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	2 3																																																																																																																						
4	φ26(1B26A, 1B26B)のみ	50t	6	2																																																																																																																					
	φ32(1B32A, 1B32B)のみ	70t	6																																																																																																																						
	φ26(1B26A, 1B26B), φ32(1B32A, 1B32B)混用	50t 70t	3 4																																																																																																																						
	同時に施工する作業車の台数	使用するPC鋼材の種類数	ジャッキ・ポンプの台数		グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・ <b>グラウト流量計</b> ・ <b>空気圧縮機</b> ・ <b>水槽</b> ・ <b>真空ポンプ</b> の組数																																																																																																																				
2	2	縦	2	1																																																																																																																					
		鉛直	1																																																																																																																						
	3	縦	2																																																																																																																						
		鉛直	1																																																																																																																						
4	2	縦	4	2																																																																																																																					
		横	2																																																																																																																						
		鉛直	4																																																																																																																						
	3	縦	4																																																																																																																						
		横	2																																																																																																																						
		鉛直	2																																																																																																																						



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
PC橋片持架設工	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雜器具            供用日数 = 最初柱頭部施工日数 + <math>\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}} + \text{最終側径間部施工日数} + \text{最終中央閉合部施工日数}</math></p> <p>A' : PC工用機器            供用日数 = 最初柱頭部施工日数 (23日) + <math>\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}} + \text{最終側径間部施工日数} + \text{最終中央閉合部施工日数}</math></p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数 = <math>52 \times P + 1 \text{ブロック当り施工日数} \times n + S</math> (必要な場合計上)            P : 橋脚数            n : 総施工ブロック数            S : 片持架設用移動作業車引戻日数 = <math>n \times 0.18</math> (小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数 = 片持架設用移動作業車据付・解体日数 + 1 × 移動回数            D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施工日数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で同時施工する場合</th> <th>作業車4台で同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部工施工</td> <td>101 (23)</td> <td>202 (23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据付</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>解体</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L ≤ 10</td> <td>108 (54)</td> </tr> <tr> <td>10 &lt; L ≤ 20</td> <td>144 (72)</td> </tr> <tr> <td>20 &lt; L ≤ 30</td> <td>180 (90)</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器 (緊張ジャッキ・ポンプ, グラウトミキサ, グラウトポンプ, ウインチ) について柱頭部工及び側径間部の施工日数は ( ) 内の日数とする。            2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費            諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。            なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表13.2 諸雑费率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	施工日数		作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合	柱頭部工施工	101 (23)	202 (23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据付	38	解体	14	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L ≤ 10	108 (54)	10 < L ≤ 20	144 (72)	20 < L ≤ 30	180 (90)	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		項目	率 (%)	商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	4	<p>13-2 供用日数</p> <p>A : 主桁製作用雜器具            供用日数 = 最初柱頭部施工日数 + <math>\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}} + \text{最終側径間部施工日数} + \text{最終中央閉合部施工日数}</math></p> <p>A' : PC工用機器            供用日数 = 最初柱頭部施工日数 (23日) + <math>\frac{B}{\text{片持架設用移動作業車台数}} + \text{最終側径間部施工日数} + \text{最終中央閉合部施工日数}</math></p> <p>B : 片持架設用移動作業車延供用日数 = <math>52 \times P + 1 \text{ブロック当り施工日数} \times n + S</math> (必要な場合計上)            P : 橋脚数            n : 総施工ブロック数            S : 片持架設用移動作業車引戻日数 = <math>n \times 0.18</math> (小数点以下切上げ)</p> <p>C : 場所打桁架設工具供用日数 = 片持架設用移動作業車据付・解体日数 + 1 × 移動回数            D : 仮支承撤去日数</p> <p>また、各工程標準施工日数は、次表のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th colspan="2">施工日数</th> </tr> <tr> <th>作業車2台で同時施工する場合</th> <th>作業車4台で同時施工する場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柱頭部工施工</td> <td>101 (23)</td> <td>202 (23)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片持架設用移動作業車据付・解体</td> <td>据付</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>解体</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>1ブロック当り施工</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">側径間部施工</td> <td>L ≤ 10</td> <td>108 (54)</td> </tr> <tr> <td>10 &lt; L ≤ 20</td> <td>144 (72)</td> </tr> <tr> <td>20 &lt; L ≤ 30</td> <td>180 (90)</td> </tr> <tr> <td>中央閉合部施工</td> <td colspan="2">37</td> </tr> <tr> <td>仮支承撤去</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. PC工用機器 (緊張ジャッキ・ポンプ, グラウトミキサ, グラウトポンプ, ウインチ, <b>グラウト流量計, 空気圧縮機, 水槽, 真空ポンプ</b>) について柱頭部工及び側径間部の施工日数は ( ) 内の日数とする。            2. 柱頭部の施工延長は、12mを標準とする。</p> <p>13-3 諸雑費            諸雑費は、電力に関する経費であり、機械器具損料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。            なお、機械器具損料に片持架設用移動作業車改造費は含まない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表13.2 諸雑费率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商用電源を使用する場合</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>発動発電機を使用する場合</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	施工日数		作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合	柱頭部工施工	101 (23)	202 (23)	片持架設用移動作業車据付・解体	据付	38	解体	14	1ブロック当り施工	13		側径間部施工	L ≤ 10	108 (54)	10 < L ≤ 20	144 (72)	20 < L ≤ 30	180 (90)	中央閉合部施工	37		仮支承撤去	12		項目	率 (%)	商用電源を使用する場合	1	発動発電機を使用する場合	2	
	作業種別		施工日数																																																																						
作業車2台で同時施工する場合		作業車4台で同時施工する場合																																																																							
柱頭部工施工	101 (23)	202 (23)																																																																							
片持架設用移動作業車据付・解体	据付	38																																																																							
	解体	14																																																																							
1ブロック当り施工	13																																																																								
側径間部施工	L ≤ 10	108 (54)																																																																							
	10 < L ≤ 20	144 (72)																																																																							
	20 < L ≤ 30	180 (90)																																																																							
中央閉合部施工	37																																																																								
仮支承撤去	12																																																																								
項目	率 (%)																																																																								
商用電源を使用する場合	1																																																																								
発動発電機を使用する場合	4																																																																								
作業種別	施工日数																																																																								
	作業車2台で同時施工する場合	作業車4台で同時施工する場合																																																																							
柱頭部工施工	101 (23)	202 (23)																																																																							
片持架設用移動作業車据付・解体	据付	38																																																																							
	解体	14																																																																							
1ブロック当り施工	13																																																																								
側径間部施工	L ≤ 10	108 (54)																																																																							
	10 < L ≤ 20	144 (72)																																																																							
	20 < L ≤ 30	180 (90)																																																																							
中央閉合部施工	37																																																																								
仮支承撤去	12																																																																								
項目	率 (%)																																																																								
商用電源を使用する場合	1																																																																								
発動発電機を使用する場合	2																																																																								

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																														
PC橋片持架設工	<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m<sup>3</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支承擔付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型わく工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m <sup>3</sup> ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型わく工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<p>14. 単 価 表</p> <p>(1) 柱頭部ブラケット式上支保工, 張出床版部・箱桁内部枠組10空m<sup>3</sup>当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>枠組支保</td> <td>10空m<sup>3</sup>・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 柱頭部ブラケット式本体工, 中央閉合部吊支保工1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>仮設材損料</td> <td>I形鋼, H形鋼, 形鋼</td> <td>t・日</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 金属支承擔付工1個当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型わく工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	枠組支保	10空m <sup>3</sup> ・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表5.2	型わく工		〃		〃	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表6.1	橋りょう特殊工		〃		〃	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																												
	橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																												
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	枠組支保	10空m <sup>3</sup> ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	枠組支保	10空m <sup>3</sup> ・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
仮設材損料	I形鋼, H形鋼, 形鋼	t・日		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)25t吊	日		表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう世話役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																													
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
型わく工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																																																																																																																																																																																													
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)45t吊	日		表6.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
PC橋片持架設工	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m <sup>3</sup> 当り単価表	(4) 柱頭部仮支承工コンクリート10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.1, 表6.4	コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式6.1, 表6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.3 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.1, 表6.4	コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表6.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																												
	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3																																																																																																												
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																												
	鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																												
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																												
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.1, 表6.4																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.3																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式6.1, 表6.4																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト 殻 処 理 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.3 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.3																																																																																																													
計																																																																																																																	
	(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表	(5) PC鋼棒解放工10箇所当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.5</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.5																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(6) ゴム支承据付工1個当り単価表	(6) ゴム支承据付工1個当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.6</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.6</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 承 据 付 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量計上</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表6.6																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
支 承 据 付 材 料		式	1	必要数量計上																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表6.6 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																																																														
計																																																																																																																	
	(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表	(7) 作業車据付・解体工1台1回当り単価表																																																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
橋 り よ う 世 話 役		人		表7.1																																																																																																													
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																													
ラ フ テ レ ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 45t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																													
計																																																																																																																	

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
PC橋片持架設工	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単備表	(8) 作業車移動・据付, 作業車クライミング1台1回当り単備表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2又は表7.3</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	表7.2	計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
	普通作業員		〃		〃																																																																													
	諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																													
	計																																																																																	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	橋りょう世話役		人		表7.2又は表7.3																																																																													
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																													
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1	表7.2																																																																														
計																																																																																		
(9) 作業車引戻工10m当り単備表	(9) 作業車引戻工10m当り単備表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表7.4	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
橋りょう世話役		人		表7.4																																																																														
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(10) 型枠製作, 設置・撤去10m <sup>2</sup> 当り単備表	(10) 型枠製作, 設置・撤去10m <sup>2</sup> 当り単備表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表8.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表8.1	型わく工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表8.1	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型わく工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表8.1																																																																														
型わく工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表8.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																														
計																																																																																		
(11) 鉄筋加工・組立1t当り単備表	(11) 鉄筋加工・組立1t当り単備表																																																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼</td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒	鋼	t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>棒</td> <td>鋼</td> <td>t</td> <td></td> <td>式9.1, 表9.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表9.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表9.1	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	棒	鋼	t		式9.1, 表9.2	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表9.1	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄筋工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒	鋼	t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人		表9.1																																																																														
鉄筋工		〃		〃																																																																														
普通作業員		〃		〃																																																																														
棒	鋼	t		式9.1, 表9.2																																																																														
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表9.1 機械賃料																																																																														
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																														
計																																																																																		

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
PC橋片持架設工	(12) コンクリートポンプ車打設10m <sup>3</sup> 当り単価表	(12) コンクリートポンプ車打設10m <sup>3</sup> 当り単価表																																																																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式10.1, 表10.2	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運		h		表10.1 機械損料	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表10.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>生 コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>式10.1, 表10.2</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運</td> <td></td> <td>h</td> <td></td> <td>表10.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表10.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式10.1, 表10.2	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運		h		表10.1 機械損料	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	表10.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1																																																																																								
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式10.1, 表10.2																																																																																								
	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																								
	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																								
	諸 雑 費		〃	1	表10.1																																																																																								
	計																																																																																												
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
	土 木 一 般 世 話 役		人		表10.1																																																																																								
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
	生 コ ン ク リ ー ト		m <sup>3</sup>		式10.1, 表10.2																																																																																								
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運		h		表10.1 機械損料																																																																																									
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		式	1	必要に応じて計上																																																																																									
諸 雑 費		〃	1	表10.1																																																																																									
計																																																																																													
(13) PC鋼棒工1t当り単価表	(13) PC鋼棒工1t当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 棒		t			ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.1	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	P C 鋼 棒		t			ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.1	計																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.1																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
P C 鋼 棒		t																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.1																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
P C 鋼 棒		t																																																																																											
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 25t吊	日		表11.1 機械賃料																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表11.1																																																																																									
計																																																																																													
(14) PC鋼棒継手工10箇所当り単価表	(14) PC鋼棒継手工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継 手 装 置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.2	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	継 手 装 置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継 手 装 置</td> <td>普通・G継手</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.2	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	継 手 装 置	普通・G継手	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.2	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.2																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
継 手 装 置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.2																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
継 手 装 置	普通・G継手	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.2																																																																																									
計																																																																																													
(15) PC鋼棒定着工10箇所当り単価表	(15) PC鋼棒定着工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊要用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人		表11.3	定 着 装 置	固定側(緊要用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊要用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 特 殊 工		人		表11.3	定 着 装 置	固定側(緊要用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.3	計																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		人		表11.3																																																																																									
定 着 装 置	固定側(緊要用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		人		表11.3																																																																																									
定 着 装 置	固定側(緊要用又は固定用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.3																																																																																									
計																																																																																													
(16) PC鋼棒緊張工10箇所当り単価表	(16) PC鋼棒緊張工10箇所当り単価表																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.4	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋 り よ う 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>橋 り よ う 特 殊 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋 り よ う 世 話 役		人		表11.4	橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.4	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.4																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
橋 り よ う 世 話 役		人		表11.4																																																																																									
橋 り よ う 特 殊 工		〃		〃																																																																																									
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																									
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表11.4																																																																																									
計																																																																																													

土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
PC橋片持架設工	<p>(17) PCケーブル工1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計					<p>(17) PCケーブル工1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>PCケーブル</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式11.1, 表11.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表11.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.5	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表11.5	計																																																					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																														
	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																														
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																														
	計																																																																																																																																		
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																														
	橋りょう世話役		人		表11.5																																																																																																																														
	橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																														
	普通作業員		〃		〃																																																																																																																														
	PCケーブル		t		式11.1, 表11.6																																																																																																																														
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	日		表11.5 機械賃料																																																																																																																														
	諸 雑 費		式	1	表11.5																																																																																																																														
	計																																																																																																																																		
<p>(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計					<p>(18) PCケーブル定着工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>固定側(緊張用又は固定用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.7</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう特殊工		人		表11.7	定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.7	計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																															
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
橋りょう特殊工		人		表11.7																																																																																																																															
定 着 装 置	固定側(緊張用又は固定用)	組	10																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表11.7																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
<p>(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計					<p>(19) PCケーブル緊張工締付け方向〇〇締〇〇t型10箇所当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>橋りょう特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>定 着 装 置</td> <td>緊張側(緊張用)</td> <td>組</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表11.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう世話役		人		表11.8	橋りょう特殊工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10		諸 雑 費		式	1	表11.8	計																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																															
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
橋りょう世話役		人		表11.8																																																																																																																															
橋りょう特殊工		〃		〃																																																																																																																															
普通作業員		〃		〃																																																																																																																															
定 着 装 置	緊張側(緊張用)	組	10																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表11.8																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
<p>(20) 機械器具損料1工事当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td>持込み台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用雑器具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空気圧縮機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台	持込み台数	〃	場所打桁架設工具		日		〃	チェーンブロック	5t吊	〃		〃	主桁製作用雑器具		〃		〃	緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計					<p>(20) 機械器具損料1工事当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートブレーカ</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表13.1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>片持架設用移動作業車改造費</td> <td></td> <td>台</td> <td>持込み台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>場所打桁架設工具</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>チェーンブロック</td> <td>5t吊</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>主桁製作用雑器具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>緊張ジャッキ・ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表13.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表13.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートブレーカ		日		表13.1	空気圧縮機		〃		〃	片持架設用移動作業車		〃		〃	片持架設用移動作業車改造費		台	持込み台数	〃	場所打桁架設工具		日		〃	チェーンブロック	5t吊	〃		〃	主桁製作用雑器具		〃		〃	緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃	グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプ		〃		〃	発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1	表13.2	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																															
空気圧縮機		〃		〃																																																																																																																															
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																															
片持架設用移動作業車改造費		台	持込み台数	〃																																																																																																																															
場所打桁架設工具		日		〃																																																																																																																															
チェーンブロック	5t吊	〃		〃																																																																																																																															
主桁製作用雑器具		〃		〃																																																																																																																															
緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃																																																																																																																															
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ		〃		〃																																																																																																																															
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																															
計																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																															
コンクリートブレーカ		日		表13.1																																																																																																																															
空気圧縮機		〃		〃																																																																																																																															
片持架設用移動作業車		〃		〃																																																																																																																															
片持架設用移動作業車改造費		台	持込み台数	〃																																																																																																																															
場所打桁架設工具		日		〃																																																																																																																															
チェーンブロック	5t吊	〃		〃																																																																																																																															
主桁製作用雑器具		〃		〃																																																																																																																															
緊張ジャッキ・ポンプ		〃		〃																																																																																																																															
グラウトミキサ・ポンプ・ウインチ・グラウト流量計・空気圧縮機・水槽・真空ポンプ		〃		〃																																																																																																																															
発 動 発 電 機	排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 37 / 45kVA	〃		表13.1 必要に応じて計上																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表13.2																																																																																																																															
計																																																																																																																																			

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
PC橋片持架設工	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">コンクリートポンプ車</td> <td style="vertical-align: top;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">機-3</td> <td style="vertical-align: top;">                     運転労務数量→ 0.14                      機械損料1→ コンクリートポンプ車                      トラック架装・ブーム式                      圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h                 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td style="vertical-align: top;">                     トラック架装・配管式                      圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h                      機械損料2→ コンクリート圧送管                      (径125mm)                      道 位 → m・h                      敷 量 → L×1h                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機械損料1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 道 位 → m・h 敷 量 → L×1h	<p>(21) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 60%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">コンクリートポンプ車</td> <td style="vertical-align: top;">トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">機-3</td> <td style="vertical-align: top;">                     運転労務数量→ 0.14                      機械損料1→ コンクリートポンプ車                      トラック架装・ブーム式                      圧送能力90~110m<sup>3</sup>/h                 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">トラック架装・配管式 圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h</td> <td style="vertical-align: top;">                     トラック架装・配管式                      圧送能力90~100m<sup>3</sup>/h                      機械損料2→ コンクリート圧送管                      (径125mm)                      道 位 → m・h                      敷 量 → L×1h                 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲100mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機械損料1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 道 位 → m・h 敷 量 → L×1h	
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																			
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機械損料1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																				
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 道 位 → m・h 敷 量 → L×1h																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																				
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h	機-3	運転労務数量→ 0.14 機械損料1→ コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m <sup>3</sup> /h																				
	トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h		トラック架装・配管式 圧送能力90~100m <sup>3</sup> /h 機械損料2→ コンクリート圧送管 (径125mm) 道 位 → m・h 敷 量 → L×1h																				

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																					
<b>橋梁検査路架設工</b>		<p>⑬ 橋梁検査路架設工</p> <p>1. 適用範囲                      本資料は、鋼橋・PC橋の橋台・橋脚・桁間へ橋梁検査路を設置する作業に適用する。                      検査路の材質は鋼製、アルミ製、FRP製とする。なお、工場における鋼種製作に検査路が含まれている場合、本歩掛は適用できない。                      また、検査路更新工事において旧検査路撤去に関するアンカー孔処理、主桁ブラケット塗装等、撤去における一切の作業は含まない。</p> <p>2. 施工概要                      施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注)本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> </div> <p>3. 施工歩掛                      3-1 アンカーボルト設置歩掛                      検査路架設にかかるアンカーボルト設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: right;">(100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">0.7</td> </tr> <tr> <td>ア ン カー ボ ル ト</td> <td>各種</td> <td>本</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">100</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, プーム型)作業床高12m</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、検査路を架設する際のアンカーボルト設置(コンクリート削孔含む)である。                      2. 諸雑費は、ハンマドリル・発動発電機の損料、燃料等の費用であり、労務費の合計額に上乗の率を乗じた金額を上限として計上する。                      3. 足場の設置は、別途計上する。                      4. 高所作業車は、賃料とする。                      なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難しい場合は、別途考慮する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	1.2		特 殊 作 業 員		〃	1.3		普 通 作 業 員		〃	0.7		ア ン カー ボ ル ト	各種	本	100		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, プーム型)作業床高12m	日	—	1.1	諸 雑 費 率		%	2		
名 称	規 格	単 位				数 量																																		
			足場有り	足場無し																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	1.2																																					
特 殊 作 業 員		〃	1.3																																					
普 通 作 業 員		〃	0.7																																					
ア ン カー ボ ル ト	各種	本	100																																					
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, プーム型)作業床高12m	日	—	1.1																																				
諸 雑 費 率		%	2																																					



## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																					
橋梁検査路架設工		<p>3-2 検査路架設歩掛 検査路架設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;"><b>表3.2 検査路架設歩掛</b> (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>足場有り</th> <th>足場無し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="2">0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">1.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td colspan="2">0.8</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付ベストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td colspan="2">0.71</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.71</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">0.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、歩廊設置を含まない場合は適用できない。(例)昇降設備のみ設置等)                  2. 本歩掛は、トラック[クレーン装置付]により検査路を架設(現地組立、ブラケット設置、昇降設備設置含)するものである。                  3. 諸雑費は、インパクトレンチ・チェーンブロックの損料の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。                  4. 足場の設置は、別途計上する。                  5. 高所作業車は、賃料とする。                  なお、現場条件等により上記の高所作業車規格により難しい場合は、別途考慮する。                  6. トラック[クレーン装置付]は、賃料とする。                  なお、現場条件等により上記のトラック[クレーン装置付]規格により難しい場合は、別途考慮する。                  7. 検査路の数量は、歩廊長(中心延長)とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量		足場有り	足場無し	土 木 一 般 世 話 役		人	0.7		特 殊 作 業 員		〃	1.7		普 通 作 業 員		〃	0.8		ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71		高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	〃	—	0.71	諸 雑 費 率		%	0.3		
名 称	規 格	単 位				数 量																																		
			足場有り	足場無し																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.7																																					
特 殊 作 業 員		〃	1.7																																					
普 通 作 業 員		〃	0.8																																					
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付ベストラック4t級 吊能力2.9t	日	0.71																																					
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ, ブーム型)作業床高12m	〃	—	0.71																																				
諸 雑 費 率		%	0.3																																					

## 土木工事標準歩掛の改定

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																							
橋梁検査路架設工		<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) アンカーボルト設置100本当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) アンカーボルトの材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 検査路架設10m当り単価表</p> <p style="text-align: right;">(10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 検査路の材料費は、別途計上する。</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	日		〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	〃		〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	高 所 作 業 車	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36	ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.1																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	日		〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表3.1																																																																																						
計																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
ト ラ ッ ク 運 転	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	日		〃 機械賃料																																																																																						
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	〃		〃 機械賃料 足場を使用しない場合に計上																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																						
計																																																																																										
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																							
高 所 作 業 車	トラック架装リフト(幅広デッキ,ブーム型)作業床高12m	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 23 機械賃料数量→ 1.36																																																																																							
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 29 機械賃料数量→ 1.31																																																																																							